令和２年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人大仙市社会福祉協議会

目　次

Ⅰ　法人運営部門
１．理事会の開催 …… 1
２．評議員会の開催 …… 2
３．監事会の開催 …… 2
４．会長・副会長会議の開催 …… 4
５．専門委員会の開催 …… 4
６．表彰審査会の開催 …… 4
７．三者協議 …… 4
８．管理職会議 …… 4
９．新任職員研修 …… 4
10．会計事務所による訪問指導 …… 5

Ⅱ　地域福祉部門
１．「つながろう！」地域の人の交流をすすめます …… 6
２．「支え合おう！」力を合わせて共助のまちを目指します …… 14
３．「ひろげよう！」福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます …… 26
４．「受け止めよう！」相談窓口の連携を強化します …… 29
５．「届けよう！」必要な福祉サービスを提供します …… 31

Ⅲ　介護保険事業
１．居宅介護支援事業 …… 36
２．訪問介護事業 …… 38
３．訪問入浴介護事業 …… 41
４．障がい者居宅介護事業 …… 41
５．大仙市からの受託事業 …… 42
６．要介護認定訪問調査 …… 45
７．ちょっとサービス事業 …… 45
８．その他 …… 46

Ⅳ　高齢者包括支援センター
１．包括的支援事業 …… 47
２．介護予防・日常生活支援総合事業 …… 48

◎　職員配置 …… 51

Ⅴ　各地域事業報告書
（１）大曲（本所） …… 54
（２）神岡支所 …… 62
（３）西仙北支所 …… 71
（４）中仙支所 …… 80
（５）協和支所 …… 87
（６）南外支所 …… 96
（７）仙北支所 …… 104
（８）太田支所 …… 111

Ⅰ　法人運営部門

法人組織運営のため理事会・評議員会を開催し、決算、事業報告などの重要事項の審議を行い、承認を得ました。
事業報告書及び計算書類等に、本会の活動実態が適正に表示・開示されていることの証明を目的とし、社会福祉法の規定に基づき監事会を開催しました。
また、会計事務所により日々の会計事務についてチェックを行い、法令ルールに従って適切・効率的に会計処理が行われるよう改善を図りました。

（１）理事会

①日　時：令和２年５月２８日（木）　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　大会議室
出席者：理事１４名、監事３名
案　件：・議案第19号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会令和元年度事業報告について
・議案第20号　大仙市社会福祉協議会令和元年度社会福祉事業収入支出決算について
・議案第21号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会評議員会の開催について
・報告１　会長職務執行状況について

②日　時：令和３年３月１８日(木)　午後１時30分～
場　所：大仙市健康福祉会館　大会議室
出席者：理事12名、監事2名
案　件：・議案第１号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会令和２年度社会福祉事業収入支出補正予算(案)について
・議案第２号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会令和３年度事業計画(案)について
・議案第３号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会令和３年度社会福祉事業収入支出予算(案)について
・議案第４号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選出について
・議案第５号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会評議員会の開催について
・議案第６号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
・議案第７号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会あじさいサロン(通所型サービスＡ単独型及び高齢者自立のデイサロン）の運営規程の廃止について
・議案第８号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について
・議案第９号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における第１号訪問事業（介護予防訪問介護相当サービス・訪問型サービスＡ）運営規程の一部改正について
・議案第10号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会指定訪問介護事業所（居宅介護、重度訪問介護及び同行援護）運営規程の一部改正について
・議案第11号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会事務局長の選任について

・報告　１　　会長業務執行状況について
・報告　２　　大仙市社会福祉協議会中間監査について
・報告　３　　第５期地域福祉活動計画について

（２）評議員会

①日　時：令和２年６月１８日（木）　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　大会議室
出席者：会長、評議員２４名、監事１名
案　件：・議案第18号　令和元年度事業報告について
・議案第19号　令和元年度社会福祉事業収入支出決算について

②日　時：令和３年３月２６日(金)　午後１時30分～
場　所：大仙市健康福祉会館　大会議室
出席者：理事12名、監事2名
案　件：・議案第１号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会令和２年度社会福祉事業収入支出補正予算(案)について
・議案第２号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会令和３年度事業計画(案)について
・議案第３号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会令和３年度社会福祉事業収入支出予算(案)について
・議案第４号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
・議案第５号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会あじさいサロン(通所型サービスＡ単独型及び高齢者自立のデイサロン）の運営規程の廃止について
・議案第６号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程の一部改正について
・議案第７号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における第１号訪問事業（介護予防訪問介護相当サービス・訪問型サービスＡ）運営規程の一部改正について
・議案第８号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会指定訪問介護事業所（居宅介護、重度訪問介護及び同行援護）運営規程の一部改正について
・議案第９号　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会事務局長の選任について
・報告　１　　会長業務執行状況について
・報告　２　　大仙市社会福祉協議会中間監査について
・報告　３　　第５期地域福祉活動計画について

（３）監事会

①日　時：令和２年５月１５日（金）　午後１時３０分～
場　所：大仙市健康福祉会館　中会議室
出席者：会長、監事３名
案　件：令和元年度事業並びに会計に関する監査

②日　時：令和２年１２月１日(火)　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　中会議室
出席者：会長、監事3名
案　件：令和２年度前期事業並びに会計についての監査

（４）会長・副会長会議

①日　時：令和２年５月１３日（水）　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　中会議室
出席者：佐藤会長、髙橋副会長、豊島副会長、深谷副会長
協　議：・令和元年度事業報告について
・令和元年度収支決算について
・理事会、評議員会の開催について
・その他

②日　時：令和３年１月２２日(金)　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　中会議室
出席者：佐藤会長、髙橋副会長、豊島副会長、深谷副会長
案　件：・第５期地域福祉活動計画について
・令和２年度決算見込みについて
・その他

③日　時：令和３年３月１６日(火)　午後３時～
場　所：大仙市健康福祉会館　中会議室
出席者：佐藤会長、髙橋副会長、豊島副会長、深谷副会長
案　件：・令和３年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
・令和３年度人事異動について
・業務手当(管理者手当)の支給について

（５）専門委員会

総務専門委員会

①日　時：令和３年３月５日(金)　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　大会議室
案　件：・令和３年度事業計画(案)の概要について
・令和３年度予算(案)の概要について

地域福祉専門委員会

①日　時：令和３年２月８日(月)　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　大会議室
案　件：・第５期地域福祉活動計画(案)について

②日　時：令和３年３月３日(水)　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　大会議室
案　件：・第４期地域福祉活動計画の進捗状況について
・令和３年度地域福祉部門事業計画(案)について

介護サービス専門委員会

①日　時：令和３年３月２日(火)　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　大会議室
案　件：・令和２年度の事業実施状況について
・令和３年度の事業について
・新型コロナウイルス感染症の対応について

（６）表彰審査会

〇日　時：令和２年９月９日（水）　午後２時～
場　所：大仙市健康福祉会館　中会議室
出席者：佐藤会長、豊島副会長、深谷副会長
協　議：・表彰の対象者について
・感謝状の対象者について
報　告：・秋田県共同募金会長表彰について

（７）三者協議

〇市社会福祉課、市高齢者包括支援センター、市社協の三者で、社協が実施している事業（委託、自主）等についての協議を令和２年１月から令和３年１月まで１９回にわたって実施した。

（８）管理職会議

①日　時：令和２年７月２０日（月）　午前９時３０分～
場　所：ミーティングルーム
出席者：管理職
協　議：・社協の将来を見据えた各課所の課題とその対応について(全体)

②日　時：令和２年８月３日（月）　午後３時３０分～
場　所：ミーティングルーム
出席者：管理職
協　議：・介護サービス部門の協議

③日　時：令和２年８月４日（火）　午前９時３０分～
場　所：ミーティングルーム
出席者：管理職
協　議：・総務・地域部門の協議

（９）新任職員研修

〇令和２年４月３日（金）　午後１時３０分～
・社会福祉法人と社会福祉協議会
・大仙市社会福祉協議会の現状
・事故対応マニュアル、電話対応マニュアル、パソコンの取り扱いについて
・就業規則に関して

〇令和２年４月１０日（金）　午後１時３０分～
・事務局規程について
・文書起案について
・文書の作成について

〇令和２年４月１７日（金）　午後１時３０分～
・地域福祉部門の事業について
・相談対応、対人援助の基本について

〇令和２年４月２４日（金）　午後１時３０分～
・介護サービスの概要
・高齢者包括支援センターの概要
・障害サービスの概要

（10）会計事務所による訪問指導

・令和２年４月１０日、５月１１日、５月１９日、５月２５日
社会福祉事業収入支出決算作業に関するチェック
仕訳日記帳閲覧チェック、会計決算書の次の書類を確認。預貯金残高、固定資産等、
科目明細表、固定資産管理台帳と貸借対照表の整合性、貸借対照表・資金収支計算書・事業活動計算書の整合性、付属明細書、財産目録と貸借対照表の整合性、退職給与引当金、積立金、拠点・サービス区分間収支などチェック、消費税申告書類作成。

・令和２年８月５日
４月から６月までの月次決算書類の閲覧による仕訳日記帳、現金預金帳簿価額の確認、貸借対照表科目残高内訳、事業活動計算書、内部取引の整合性、その他計算書類のチェック。

・令和２年１１月４日
７月から９月までの月次決算書類の閲覧による仕訳日記帳、現金預金帳簿価額の確認、貸借対照表科目残高内訳、事業活動計算書、内部取引の整合性、その他計算書類のチェック。

・令和３年１月２６日
１０月から１２月までの月次決算書類の閲覧による仕訳日記帳、現金預金帳簿価額の確認、貸借対照表科目残高内訳、事業活動計算書、内部取引の整合性、その他計算書類のチェック。

Ⅱ　地域福祉部門

第5期地域福祉活動計画の策定

大仙市と地域福祉推進の一層の連携を図るため、共通の理念・目標をかかげた一体型の計画として「第4次大仙市地域福祉計画・第5期大仙市社会福祉協議会地域福祉活動計画」を策定しました。

・計画期間　　令和3年度から令和5年度の3年間

・基本理念　「地域のみんなで支え合う　ぬくもりのあるまちづくり」

・基本目標　「自助」の力を高める
　①誰もが人や地域とのつながりを大切にする住みよい地域づくり
「共助」の仕組みを築く
　②市民ボランティア活動の充実と支え合いの仕組みづくり
「公助」を届ける
　③支援を必要とする人の声が活かされるサービス基盤づくり

・計画の展開（5つの柱）
　柱1「つながろう！」　地域の交流を深め、孤立のない地域を目指します
　柱2「育てよう！」　地域福祉の担い手を育て、ボランティアの輪を広げます
　柱3「支え合おう！」　誰もが互いを気遣い、支え合う地域共生社会を目指します
　柱4「受け止めよう！」あらゆる困りごとを受け止める包括的な支援の仕組みをつくります
　柱5「届けよう！」　必要とする人に適切なサービスを届けます

地域福祉活動計画策定委員会の開催

項　　目	開催日	内　　容
第1回策定委員会	8月 6日	・委員長、副委員長の選出について ・一体型計画策定手順並びにスケジュールについて ・大仙市における地域福祉の現状と課題について ・第5期地域福祉活動計画の概要（骨子）について ・地域の福祉について（意見交換）
第2回策定委員会	11月30日	・第5期地域福祉活動計画の素案について ・第5期地域福祉活動計画の新たな取り組み・活動の方向性について
第3回策定委員会	2月 1日	・第5期地域福祉活動計画（案）について

地域福祉専門委員会

項　　目	開催日	内　　容
地域福祉専門委員会	2月 8日	・第4期地域福祉活動計画の進捗状況について ・第5期地域福祉活動計画（案）について

職員プロジェクト会議

項　　目	開催日	内　　容
プロジェクト会議①	7月28日	・第5期地域福祉活動計画策定の進捗状況、骨子案について
プロジェクト会議②	9月16日	・第4章計画の展開について
プロジェクト会議③	10月 1日	・第4章計画の展開について
プロジェクト会議④	10月 9日	・第4章計画の展開について
プロジェクト会議⑤	10月22日	・第4章計画の展開について
プロジェクト会議⑥	12月22日	・新たな取り組みの検討について
プロジェクト会議⑦	1月 8日	・新たな取り組みの検討について
プロジェクト会議⑧	1月13日	・新たな取り組みの検討について

１．「つながろう！」　地域の人の交流を進めます

（１）地域の交流の場づくり

①ゆいゆい交流会助成事業

町内会や自治会が主体的に開催する交流会（ゆいゆい交流会）への支援や経費の助成を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催回数が前年度比で４分の１になり、地域の交流の場が減少したが、町内会などの地域とのつながりが断ち切れないように、町内会向けの事業説明会等で、引き続き強化していきます。

項　目	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
実施回数	8	8	7	4	7	1	9	1	45
参加者数	215	155	181	96	190	12	187	29	1,065
助成金額	64,500	46,500	53,338	28,800	57,000	3,600	56,100	8,700	318,538

支所名	開催町内会、集落名	開催月日	参加者数	助成金額	内　　容
大曲	樋渡町内会	4月19日	8	2,400	昼食交流会
	大曲あけぼの町町内会	7月5日	23	6,900	グラウンドゴルフ、昼食交流会
	仙北屋自治会	7月26日	35	10,500	昼食交流会
	町口町内会	8月 9日	68	20,400	世代間交流会
	北大川原部落会	8月14日	35	10,500	グラウンドゴルフ、昼食交流会
	たなか会館運営委員会	10月11日	19	5,700	世代間交流会
	谷地・板杭部落会	11月16日	13	3,900	脳トレゲーム・歌合わせ、体操、昼食交流会
	樋渡町内会	12月 4日	14	4,200	スカットボール、昼食交流会
神岡	戸月自治会	7月12日	9	2,700	親睦会
	八石町内会	7月15日	30	9,000	交流会
	北楢岡下町町内会	10月20日	14	4,200	交流会
	宇船自治会	10月27日	14	4,200	交流会
	北楢岡上町自治会	11月6日	30	9,000	軽スポーツ交流会
	宇船自治会	12月19日	14	4,200	交流会
	宮田自治会	1月17日	14	4,200	交流会
	八石町内会	3月7日	30	9,000	交流会
西仙北	北野目自治会	6月 14日	50	14,038	環境美化、茶話会
	西今泉自治会	6月 27日	19	5,700	スカットボール、ＤＶＤ鑑賞、昼食交流会
	上ノ台一丁目町内会	10月18日	27	8,100	グラウンドゴルフ、親睦会
	栄町町内会	10月18日	16	4,800	グラウンドゴルフ
	大町町内会	11月 8日	16	4,800	腹話術、室内ゲーム
	上ノ台町内会	12月12日	37	11,100	じぇんこ漫談、ビンゴゲーム
	西今泉自治会	12月17日	16	4,800	認知症について、軽体操
中仙	枝郷自治会	6月28日	26	7,800	室内レク、昼食交流会
	下桜田自治会	10月25日	30	9,000	グラウンドゴルフ、昼食交流会
	枝郷自治会	11月8日	20	6,000	駐在講話、室内レク、昼食交流会
	石持部落会	11月20日	20	6,000	室内グラウンドゴルフ、昼食交流会

支所名	開催町内会、集落名	開催月日	参加者数	助成金額	内　　容
協和	馬場部落会	6月14日	27	8,100	グラウンドゴルフ交流会
	落合自治会	7月5日	37	11,100	グラウンドゴルフ、室内レク
	君ヶ野自治会	9月 6日	23	6,900	グラウンドゴルフ大会
	馬場部落会	9月20日	20	6,000	秋のお楽しみ会
	半仙自治会	10月10日	30	9,000	グラウンドゴルフ大会
	半仙自治会	10月15日	25	7,500	日赤出前健康講座
	上宿自治会	11月22日	28	8,400	防災訓練、冬季高齢者除雪支援について
南外	中野自治会	12月27日	12	3,600	フラワーアレンジメント講習会、昼食会
仙北	高梨第三支部	6月20日	13	3,900	グラウンドゴルフ、懇談会
	高梨第三支部	7月25日	13	3,900	グラウンドゴルフ、懇談会
	鶴田自治会	7月25日	21	6,300	グラウンドゴルフ、昼食会
	鶴田自治会	8月29日	19	5,700	グラウンドゴルフ、昼食会
	沼田部落常会	8月30日	12	3,600	社協出前講座、昼食会
	福田自治会	10月18日	30	9,000	グラウンドゴルフ、交流会
	沼田部落常会	10月25日	30	9,000	芋の子会
	西寺村自治会	11月 1日	27	8,100	餅つき体験・交流会
	福田自治会	2月26日	22	6,600	社協出前講座・昼食会
太田	北川口集落	6月16日	29	8,700	夕食交流会
合　計			1,065	318,538	

②ふれあいサロン事業（一部市受託事業）

町内や地区単位で生きがいや仲間づくり、介護予防を目的とした交流の場づくりを行いました。

項　目	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
実施回数	21	30	6	6	13	12	5	2	95
参加者数	357	467	149	137	123	180	169	31	1,613

支所名	開催場所・サロン名等	開催月日	参加者数	内　　容
大曲	はまぐらサロン	7月27日	13	タオル体操、スカットボール、認知症予防ゲーム、秋田弁かるた、24時間キット、茶話会
	ほっぺサロン（ほっぺ）	4月24日	10	ドンパン体操、脳トレ、手作りマスク、ハーモニカ演奏＆歌、茶話会
		5月22日	13	タオル体操、脳トレ、折り紙、ハーモニカ、大正琴演奏＆歌、茶話会
		6月26日	10	タオル体操、都道府県ビンゴ、24時間キット作り、ハーモニカ、大正琴演奏＆歌
		7月31日	15	タオル体操、ルーレットゴルフ、折り紙、ハーモニカ演奏＆歌、茶話会
		8月28日	8	タオル体操、脳トレ、ハーモニカ演奏＆歌、茶話会
		9月25日	12	タオル体操、脳トレ、小林和子さんのお話、茶話会
		10月23日	10	タオル体操、脳トレ、ハーモニカ演奏＆歌、茶話会

支所名	開催場所・サロン名等	開催月日	参加者数	内　　容
大曲	ほっぺサロン（ほっぺ）	11月27日	10	タオル体操、健康イベント、ハーモニカ演奏＆歌、茶話会
		12月25日	9	タオル体操、折り紙、大正琴＆歌、茶話会
		1月22日	10	タオル体操、脳トレ、医療介護連携室からのお話、歌、茶話会
		2月26日	10	タオル体操、折り紙、歌、茶話会
		3月26日	8	タオル体操、防災クイズ、24時間キット作り、茶話会
	のびのびサロン（のびのびらんど）	6月12日	35	にしかわ体操、脳トレ、ボールしりとり、手話、茶話会
		7月10日	29	タオル体操、新聞パズル、言葉あそびゲーム、手話、茶話会
		8月 7日	23	タオル体操、脳トレ、スカットボール、手話、茶話会
		9月11日	34	タオル体操、大仙民話の会による昔語り、秋田弁かるた、手話、茶話会
		10月 9日	25	タオル体操、新聞エコバッグ作り、手話、茶話会
		11月13日	28	タオル体操、大曲の花火のお話、手話、茶話会
		12月11日	23	タオル体操、ボーリング大会、手話、茶話会
		3月12日	22	タオル体操、防災クイズ、24時間キット作り、茶話会
神岡	神岡小学校（がっこ茶広場）	6月2日	11	世代間交流（田植え）
	〃	6月4日	13	世代間交流（花植え）
	福祉センター（がっこ茶）	6月10日	13	体操、茶話会、調理
	北楢岡公民館（がっこ茶）	6月17日	24	ゴミ箱づくり、調理
	福祉センター（がっこ茶）	6月24日	15	体操、調理（笹巻作り）
	神岡小学校（がっこ茶広場）	7月2日	12	世代間交流（家庭科授業への参加（縫物））
	福祉センター（がっこ茶）	7月8日	15	調理（ねこあし作り）
	北楢岡公民館（がっこ茶）	7月15日	25	体操、調理（笹巻作り）
	福祉センター（がっこ茶）	7月22日	15	講話（振込詐欺について※駐在所長）、調理
	福祉センター（がっこ茶）	8月5日	13	体操、調理（笹餅作り）
	北楢岡公民館（がっこ茶）	8月26日	21	体操、歌、調理
	福祉センター（がっこ茶）	9月9日	14	体操、ゴミ箱作り、調理
	北楢岡公民館（がっこ茶）	9月16日	24	体操、茶話会、調理
	玉川レジャーランド（がっこ茶）	9月30日	12	交流研修会
	神岡小学校（がっこ茶広場）	10月2日	14	世代間交流(稲刈り)
	福祉センター（がっこ茶）	10月14日	13	体操、調理
	玉川レジャーランド（がっこ茶）	10月21日	24	交流研修会
	神岡小学校（がっこ茶広場）	11月6日	5	世代間交流（花壇片付け）
	福祉センター（がっこ茶）	11月11日	14	だまこ餅作り
	北楢岡公民館（がっこ茶）	11月18日	25	折紙（箸入れ）

支所名	開催場所・サロン名等	開催月日	参加者数	内　　容
神岡	福祉センター(がっこ茶)	12月9日	15	体操、忘年会
	北楢岡公民館(がっこ茶)	12月16日	27	忘年会、ビンゴゲーム
	福祉センター(がっこ茶)	12月23日	15	クリスマスお楽しみ会
	福祉センター(がっこ茶)	1月13日	11	コサージュ作り
	北楢岡公民館(がっこ茶)	1月20日	21	歌、神宮寺駐在所長より注意喚起
	福祉センター(がっこ茶)	1月27日	6	コサージュ作り
	神岡小学校(がっこ茶広場)	2月12日	5	コサージュ作り
	福祉センター(がっこ茶)	3月10日	11	折紙
	北楢岡公民館(がっこ茶)	3月17日	22	体操、歌
	福祉センター(がっこ茶)	3月24日	12	折紙、ゴミ箱作り
西仙北	地域サロン「半道寺」	9月12日	36	リズム体操、脳トレゲーム
		10月10日	30	リズム体操、講演「健康長寿は葉多辛菜」
		11月14日	29	運動機能の低下予防、認知症予防
	強首地域 ふれあいサロン	9月17日	19	リズム体操、レクリエーション、歌
		11月12日	25	リズム体操、紙芝居
	大沢郷地域サロン	11月18日	10	ストレッチ、リズム体操、レクリエーション
中仙	長野地区ドンパンサロン	9月9日	20	虹の会によるコーラス発表
				社協事業紹介とレクリエーション
				移動販売による買い物
				講話(藤原まりさん)
	鑓見内地区ドンパンサロン	9月18日	16	講話(藤原まりさん)
				社協事業紹介
				移動販売による買い物
				レクリエーション
	清水地区ドンパンサロン	10月20日	38	講話(藤原まりさん)
				社協事業紹介
				移動販売による買い物
				レクリエーション
	豊川地区ドンパンサロン	11月2日	22	講話(藤原まりさん)
				社協事業紹介
				移動販売による買い物
				レクリエーション
				大正琴同好会による演奏
	豊岡地区ドンパンサロン	11月9日	18	講話(藤原まりさん)
				社協事業紹介
				移動販売による買い物
				レクリエーション
	鶯野地区ドンパンサロン	11月16日	23	講話(藤原まりさん)
				社協事業紹介
				移動販売による買い物
				レクリエーション

支所名	開催場所・サロン名等	開催月日	参加者数	内　　容
協和	ふらっとサロン	7月16日	12	マスク作り、茶話会
		8月27日	14	昭和歌謡、茶話会
		9月17日	14	移動サロン
		10月22日	15	ボッチャ
		11月26日	16	健康体操
		12月24日	10	クリスマス忘年会
	荒川地区サロン	6月17日	7	手芸
		7月15日	6	手芸
		8月19日	6	手芸
		9月16日	5	手芸
		10月21日	7	健康体操、脳トレ
		11月18日	4	健康体操
		3月17日	7	健康体操、ゲーム
南外	南外さいかい市健康サロン	9月11日	31	健康体操、お茶飲みタイム、スカットボール、アンケート調査、買い物
		10月9日	21	健康体操、お茶飲みタイム、健康講話、買い物
		11月13日	23	健康体操、お茶飲みタイム、輪投げ、お手玉、マナービーンズ、買い物
		12月11日	19	健康体操、お茶飲みタイム、健康講話、買い物
	ふれあいサロンぷらっと	11月9日	8	折り紙教室、スカットボール、お茶飲みタイム
		11月11日	13	折り紙教室、スカットボール、お茶飲みタイム
		12月9日	10	羽根っこ的あてゲーム、健康講話、お茶飲みタイム
		12月14日	15	折り紙教室、羽根っこ的あてゲーム、お茶飲みタイム
		1月13日	8	輪投げ、お手玉、ラジオ体操、お茶飲みタイム
		1月18日	12	お手玉、風船バレー、ラジオ体操、お茶飲みタイム
		3月8日	9	シャッフル＆ゴルフ、羽根っこ的あてゲーム、ラジオ体操、お茶飲みタイム
		3月10日	11	シャッフル＆ゴルフ、川柳、ラジオ体操、お茶飲みタイム
仙北	笑顔あふれるわくわくふれあいサロン	11月19日	43	日赤講話、体操、脳トレ運動
		12月17日	29	昔語り(藤原まりさん)、ビンゴ
		1月21日	35	新春演芸大会(むつみ会)、健康講話、体操
		2月18日	27	ヤクルト健康教室、体操、ゲーム
		3月18日	35	包括出前講座、体操、工作
太田	男たちのたまり場	7月29日	9	流しそうめん、カラオケ、レクリエーション
	太田ふれあいサロン	11月20日	22	講話、レクリエーション、懇話会
			1,613	

◎社協主催ではないが、職員が様々な側面支援を行ったふれあいサロン

支所名	開催場所･サロン名等	回数等	内　　容
西仙北	刈和野地域サロンはっぴー	年8回	申込受付、資料の提供、印刷、打合せ参加等
	あったけぇクラブ	年9回	内容等相談支援、用具の貸出等
	荒屋敷シニアくらぶ	年1回	レクリエーション用具貸出等
	はつらつサークル	年3回	レクリエーション用具貸出、設置等
	強首輪中提サロン	年1回	レクリエーション用具貸出等
	ぶらりよしか	年3回	レクリエーション用具貸出等
	ザ・ゆかいな仲間たち	年2回	開催チラシの印刷・配布等
	小野げんき会	年1回	レクリエーション用具貸出等
協和	サロンよどがまち	年2回	レクリエーション用具貸出等
	ぶらりよしか	年1回	レクリエーション用具貸出等
仙北	女のつどい	年5回	打合せ参加、連絡調整等
	秘密基地「男たちの隠れ家」女のつどい合同開催	年2回	用具貸出、当日準備等支援等
太田	東今泉ふれあいいきいきサロン	年11回	計画表、名簿作成、資料作成印刷、出前講座、レクリエーション用具貸出等
	横沢・中里いきいきサロン	年8回	計画表、名簿作成、資料作成印刷、出前講座、レクリエーション用具貸出等
	小神成ゆいゆいサロン	月1回	市出前講座の申請手続き支援、レクリエーション用具貸出等
	駒場いきいきサロン	月1回	レクリエーション用具貸出等
	男たちのたまり場	年6回	周知、会場設営、レクリエーション用具貸出等

③地域福祉活動サポーター養成(市受託事業)

地域で、サロン等の「居場所」づくりや交流活動を担う人材を育成し、生きがいや健康づくりを通して、地域住民の介護予防活動を進めることを目的として講座を開催しました。

・養成講座開催状況

回	１回目	２回目	講座のテーマ	時間数
1	7月29日	11月4日	開講式・地域の社会資源を学ぶ	3.0
2	7月31日	11月6日	レクリエーションの技法を学ぶ	3.0
3	8月3日	11月9日	介護保険制度と介護技術を学ぶ	3.0
4	8月5日	11月11日	対人援助の手法等を学ぶ	3.0
5	8月7日	11月13日	サロンの運営方法等を学ぶ・閉講式	3.0

・受講修了者数　23名　（H29～R2の4年間で計90名修了）

内訳　1回目　修了者16名（女性16名）

2回目　修了者7名（男性1名、女性6名）

④無料出前講座

町内会、自治会、老人クラブや各種グループ等の団体が開催する講座や研修会などに、要請に応じて講師として職員を派遣しました。

項　目	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
実施回数	14	0	1	2	0	1	4	3	25
参加者数	176	0	16	25	0	15	46	65	343

支所名	月　日	団　体　名　等	内　　容	参加数
大曲	4月5日	日の出南団地町内会	社協事業説明	12
	4月5日	下高畑町内会	社協事業説明	15
	6月4日	秋田県立西仙北高等学校	バリアフリー体験授業	10
	6月10日	四ツ屋ＰＰＫサークル	レクリエーション、介護予防体操	15
	7月22日	秋田県立大曲農業高等学校	バリアフリー体験授業	16
	9月15日	大曲はつらつサークル	レクリエーション	22
	10月5日	角間川本町町内会	レクリエーション、介護予防体操	13
	10月6日	通町町内会	社協事業説明	6
	10月20日	大曲はつらつサークル	社協事業説明、レクリエーション	18
	10月29日	まるこ元気サークル	レクリエーション	14
	12月4日	樋渡町内会	社協事業説明、レクリエーション	14
	2月10日	四ツ屋ＰＰＫサークル	社協事業説明、介護予防体操	5
	3月1日	四ツ屋老人クラブ女性部	社協事業説明、介護予防体操	6
	3月3日	ＪＡ秋田おばこ女性部	介護予防体操、レクリエーション	10
西仙北	12月17日	西今泉自治会	認知症について、軽体操	16
中仙	6月22日	中仙はつらつ教室	介護保険制度の仕組みとサービスについて	15
	10月26日	中仙はつらつ教室	ホームヘルパーのお仕事	10
南外	3月24日	南外はつらつサークル	認知症予防ゲーム	15
仙北	8月30日	沼田部落常会	社協事業説明、介護予防体操	12
	11月5日	仙北はつらつサークル	認知症予防ゲーム	8
	2月4日	仙北はつらつサークル	レクリエーション	4
	2月26日	福田自治会	認知症予防ゲーム	22
太田	7月16日	３地区合同ふれあいいきいきサロン	社協事業説明	30
	12月13日	横沢ふれあいいきいきサロン	レクリエーション	17
	8月21日	東今泉ふれあいいきいきサロン	レクリエーション	18
合　計				343

⑤高齢者等交流事業

地域毎に高齢者世帯等を対象として、会食会や交流会等を実施しました。

支所名	月　日	事　業　名	内　　容	対象者	参加数
神岡	11月27日	一人暮らし高齢者 お楽しみ会	・アトラクション ・ビンゴゲーム ・昼食交流会	一人暮らし 高齢者	35
西仙北	11月20日	四ツ葉会のつどい （一人暮らし高齢者交流会）	・あきた芸術村 ・田沢湖ビール工場等見学 ・昼食交流会	一人暮らし 高齢者 高齢者世帯	31

支所名	月　日	事　業　名	内　　容	対象者	参加数
中仙	7月30日	清水地区世代間交流	・高齢者と児童がゲーム等で交流	清水地区の高齢者と小学生	25
	10月29日	みのり会 秋の交流会（一人暮らし高齢者交流会）	・わらび座で田沢湖ビール工場と森林工芸館見学 ・昼食交流会 ・ワンダーモールで買い物	65歳以上の一人暮らし	19
	12月21日	一人暮らし高齢者・高齢者世帯地区交流会（鴬野、鑓見内、長野地区）	・送迎 ・買い物 ・昼食交流 ・工作	一人暮らし高齢者・高齢者世帯	4
	12月23日	一人暮らし高齢者・高齢者世帯地区交流会（清水地区）	・送迎 ・買い物 ・昼食交流 ・工作	一人暮らしと高齢者世帯	4
	12月25日	一人暮らし高齢者・高齢者世帯地区交流会（豊川、豊岡地区）	・送迎 ・買い物 ・昼食交流 ・工作	一人暮らしと高齢者世帯	7
協和	11月19日	一人暮らし高齢者の集い（おんこの会）	・大曲「はなびアム」見学 ・仙北市「わらび座観劇・食事」	一人暮らし高齢者	15
南外	11月5日	一人暮らし高齢者交流会	・視察研修 ・昼食交流会、買い物	一人暮らし高齢者	15
仙北	10月8日	高齢者世帯交流会	・大曲「はなびアム」見学 ・「スパ西遊喜」で昼食 ・「県立農業科学館」見学 ・「ビフレ大曲店」で買い物	一人暮らし高齢者 高齢者世帯	19
太田	10月15日	一人暮らし高齢者交流会（すいせんの会）	・大曲消防署見学 ・南部屋敷で昼食交流 ・イーストモールで買い物	一人暮らし高齢者	10
合　計					184

⑥地域の独自事業

○西仙北高齢者ふれあいセンター指定管理事業（西仙北支所）
　高齢者ふれあいセンターの指定管理受託運営をし、地域住民が多数利用し、各種活動に積極的に利活用できる環境づくりに努めました。
　＜利用実績＞　一般利用者、市民バス待合休憩、町内会、行政機関、福祉団体等
　　延べ442件、延3,295名が利用

○ニコニコふれあい広場（神岡支所）
　※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

○ふれあいサロン祭り（神岡支所）
　※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

○男性料理教室（中仙・仙北支所）
　※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

○令和2年度大仙仙北地区障害者スポーツ教室(秋田県障害者スポーツ協会と共催)
　※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

２．「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します

（１）小地域ネットワーク活動の充実

①福祉実態調査

社会的な支援を必要とする世帯の把握に努め、支援する体制をつくるために、民生児童委員や関係機関の協力を得て「気になる世帯」等の調査を行いました。

（令和２年５月調査）

区　　分	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
一人暮らし高齢者	972	164	364	267	266	160	208	150	2,551
高齢者世帯	532	97	357	156	212	104	216	107	1,781
要介護高齢者	34	10	42	62	67	36	60	20	331
障がい者	107	26	62	54	137	31	61	27	505
障がい児	1	0	1	0	1	0	1	0	4
母子世帯	48	8	36	25	22	10	24	38	211
父子世帯	7	0	6	6	4	2	9	1	35
その他	191	12	50	42	30	22	20	25	392
合　計	1,892	317	918	612	739	365	599	368	5,810

・内 気になる世帯（何らかの支援が必要と思われる世帯）　（令和２年５月調査）

区　　分	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
一人暮らし高齢者	277	14	22	54	25	38	17	49	496
高齢者世帯	51	2	12	10	10	7	10	7	109
要介護高齢者	11	1	0	8	8	3	5	0	36
障がい者	28	2	1	8	7	6	4	3	59
障がい児	0	0	0	0	0	0	0	0	0
母子世帯	7	0	0	1	1	0	0	4	13
父子世帯	2	0	1	2	0	0	0	0	5
その他	50	3	7	17	6	4	6	5	98
合　計	426	22	43	100	57	58	42	68	816

②気になる世帯訪問

福祉実態調査内容について、関係機関と確認作業などを行い、気になる世帯の状況について整理しました。その中から、必要に応じて職員が訪問等を行い、見守りや生活支援などのネットワークづくりを行いました。

地域名	民生委員数	調査世帯数	調査件数のうち気になる世帯数	気になる世帯の確認（情報収集）方法		
				職員が訪問等	民生委員等	親族や近隣等
大曲	90	1,892	372	49	317	6
神岡	15	317	22	9	9	4
西仙北	31	918	43	10	24	9
中仙	30	612	113	33	19	61
協和	24	739	56	20	34	2
南外	13	365	58	28	30	0
仙北	18	599	42	18	23	1
太田	18	368	79	4	75	0
合計	239	5,810	785	171	531	83

※気になる世帯への職員の訪問活動等により、実態を把握し、必要に応じて関係機関等と連携し、サービス等につないだケースも出てきました。

繋いだサービス等	緊急通報システム	食の自立支援	結いっこサービス	介護サービス	ボランティア（雪まる隊含）	その他
件数（重複あり）	2	8	0	5	4	2

③福祉関係機関等との連携

要援護世帯を支援するネットワーク活動を進めるため、関係機関や団体との情報・意見交換や連携を図りました。

〇地域福祉関係機関等連絡会

支所名	月　日	参加数	内　容	
大曲	8月24日	10	四ツ屋地区	・地域福祉関係機関等連絡会の実施要領等について ・福祉実態調査の結果について ・意見交換
	8月25日	12	藤木地区	
	8月25日	11	大川西根地区	
	8月26日	12	角間川地区	
	8月28日	12	花館地区	
	8月28日	11	内小友地区	
	9月1日	14	大曲地区	
神岡	7月17日	10	・福祉実態調査の結果について ・地域福祉活動の推進と関係機関等との連携について ・意見交換	
	2月22日	9	・福祉実態調査の結果について ・意見交換	
西仙北	9月3日	9	・福祉実態調査の結果について ・地域福祉活動の推進と関係機関等との連携について ・意見交換	
中仙	7月 3日	12	・福祉実態調査の結果について ・地域福祉活動の推進と関係機関等との連携について ・意見交換	
協和	2月15日	8	・福祉実態調査の結果について ・地域福祉活動の推進と関係機関等との連携について ・意見交換	
南外	7月2日	7	・福祉実態調査の結果について ・地域福祉活動の推進と関係機関等との連携について ・意見交換	
仙北	8月 4日	10	・福祉実態調査の結果について ・地域福祉活動の推進と関係機関等との連携について ・意見交換	
太田	7月13日	9	・福祉実態調査の結果について ・地域福祉活動の推進と関係機関等との連携について ・意見交換	
合　計		156		

〇各地区民生児童委員協議会定例会への出席

支所名	地区民児協名	出　席　月　日
大曲	大曲地区民児協	5/26、6/15、7/27、10/2、11/26、12/22、2/26、3/19
	花館地区民児協	5/27、6/22、7/20、10/26、11/26、1/21、2/25、3/29
	内小友地区民児協	4/24、6/22、7/20、11/26、12/22、2/25、3/18
	大川西根地区民児協	4/24、5/12、6/19、7/21、8/20、10/20、11/20、12/17、1/29、2/19、3/18

支所名	地区民児協名	出　　席　　月　　日
大曲	藤木地区民児協	4/24、11/20、2/25、3/25
	四ツ屋地区民児協	5/15、6/25、7/20、11/20、3/4
	角間川地区民児協	4/7、6/4、9/3、10/1、1/14、3/4
神岡	神岡地区民児協	4/16、5/11、6/11、7/9、8/7、9/10、10/9、11/6、12/10、2/10、3/11
西仙北	西仙北地区民児協	4/8、6/24、7/17、8/5、9/7、10/8、11/5、12/9、1/13、2/10、3/10
中仙	中仙地区民児協	5/21、6/18、7/16、8/20、9/17、10/22、11/19、12/17、1/28、2/25、3/25
協和	協和地区民児協	5/14、7/9、8/6、10/8、11/12、12/9、1/14、3/11
南外	南外地区民児協	4/15、5/15、6/12、7/21、8/21、9/8、10/19、11/18、12/11、1/29、2/25、3/26
仙北	仙北地区民児協	5/20、6/18、7/17、8/24、10/20、11/20、12/18、1/20、2/24、3/19
太田	太田地区民児協	4/16、6/11、7/8、8/19、9/9、10/20、12/8、1/13、2/9、3/9

〇地域ケア会議への出席

支所名	ケア会議の名称	出　　席　　月　　日
大曲	大曲地域ケア会議	4/23、5/28、6/25、8/27、9/24、10/22、12/24、1/27、2/24
	中央圏域ケア会議	11/19、3/18
神岡	神岡地域ケア会議	4/24、5/22、6/26、8/28、9/25、12/25、1/29、2/26
西仙北	西仙北地域ケア会議	4/27、5/25、6/22、8/24、9/28、10/26、12/21、1/25、2/22
	西部圏域ケア会議	7/21、11/17、3/16
中仙	中仙地域ケア会議	5/18、6/15、8/17、9/14、10/19、12/21、1/18、2/15
	東部圏域ケア会議	7/29、11/18、3/17
協和	協和地域ケア会議	4/21、5/19、6/16、8/18、9/15、10/20、12/15、1/19、2/16
南外	南外地域ケア会議	4/16、5/21、6/18、8/20、9/17、10/15、12/17、1/21、2/18
仙北	仙北地域ケア会議	5/28、6/25、8/27、9/24、10/22、12/24、1/28、2/25
太田	太田地域ケア会議	5/21、6/18、8/20、9/17、10/15、12/17、1/21、2/18

〇防火診断

支所名	月　日	訪問世帯の内訳	訪問職員数
大曲	11月 5日	・一人暮らし高齢者　5世帯 ・高齢者世帯　1世帯	消防4、社協2
	11月 6日	・一人暮らし高齢者　5世帯 ・高齢者世帯　1世帯	消防4、社協2
神岡	11月5日	・一人暮らし高齢者　3世帯 ・高齢者世帯　1世帯	消防2、社協1
西仙北	11月4日	・一人暮らし高齢者　7世帯	消防4、社協2
	11月5日	・一人暮らし高齢者　5世帯	消防4、社協2
中仙	11月6日	・一人暮らし高齢者　10世帯	消防4、社協2
協和		中止	
南外	11月2日	・一人暮らし高齢者　5世帯	消防2、社協1
仙北	11月5日	・一人暮らし高齢者　5世帯 ・高齢者世帯　3世帯	消防4、社協2
太田	11月4日	・一人暮らし高齢者　5世帯	消防2、社協1
合　計		・一人暮らし高齢者　50世帯 ・高齢者世帯　6世帯	

④福祉員活動の推進

地域の福祉アンテナ役として、地域や町内毎に福祉員を委嘱し、地域の生活課題を早期に発見し、社会福祉協議会や民生児童委員につなげる橋渡し役としての活動や、社会福祉協議会会員の募集、福祉情報を発信する活動を進めました。

支所名	福祉員数	福祉員研修会		
		月　日	地区名	参加者数
大曲	242	7月10日	大川西根	10
		7月13日	角間川	11
		7月14日	藤木	11
		7月14日	四ツ屋	14
		7月15日	内小友	10
		7月16日	花館	30
		7月16日	大曲	12
		3月25日	大曲	13
神岡	45	6月30日	—	20
西仙北	116	6月29日	—	42
中仙	126	6月26日	—	53
協和	77	7月8日	—	27
南外	81	7月9日	—	38
仙北	60	6月24日	—	33
太田	55	6月23日	—	20
合計	802			344

⑤お隣ネット

緊急通報システム設置世帯等で民生児童委員、協力員等が集まり茶話会を開催し、利用者の生活や身体状況を含めた情報交換や緊急時対応の確認を行いました。

支所名		大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
実施件数		9	4	37	4	13	25	17	2	111
出席者数	協力員等	16	3	39	4	8	30	43	2	145
	民生委員	8	2	37	1	9	21	15	0	93
	職員	11	4	6	4	13	25	17	2	82
合計		35	9	82	9	30	76	75	4	320

⑥ふれあいコール

緊急通報システム利用者に対し、週1回の「ふれあいコール」を行い、一人暮らし高齢者等の安否確認を実施しました。

支所名	利用者数（年度末現在）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大曲	95	414	360	451	417	405	386	424	386	380	346	330	374	4,673
神岡	24	104	90	105	104	110	105	110	99	102	96	75	94	1,194
西仙北	46	159	225	169	164	209	159	162	172	166	129	114	158	1,986
中仙	20	64	49	79	67	88	72	79	92	73	76	76	94	909
協和	28	103	90	128	120	116	126	106	111	93	96	93	115	1,297
南外	25	109	106	119	103	116	94	97	115	102	102	100	125	1,288
仙北	38	176	112	193	155	160	157	162	123	168	161	121	197	1,885
太田	34	105	105	140	140	105	103	132	138	102	99	102	136	1,407
合計	310	1,234	1,137	1,384	1,270	1,309	1,202	1,272	1,236	1,186	1,105	1,011	1,293	14,639

（２）福祉のまちづくり委員会

福祉のまちづくりを進めるために支所毎に設置し、地域の福祉課題の把握や社協事業への協力、意見･提言を行い、地域福祉活動を推進しました。

支所名	月　日	内　　容
大曲	6月3日	・令和元年度大曲地域事業報告について ・令和2年度大曲地域の事業について
	12月16日	・令和2年度大曲地域の主な事業の進捗状況について ・大曲地域の社協会費、赤い羽根共同募金の状況について
	3月11日	・令和2年度地域福祉課(大曲地域)の進捗状況について ・令和3年度地域福祉課(大曲地域)の事業について ・大仙市のサロンづくりについて ・任期満了に伴う福祉のまちづくり委員の選出について
神岡	6月5日	・令和元年度支所事業報告について ・令和元年度支所収支決算について ・令和2年度支所事業計画について ・令和2年度支所収支予算について
	1月18日	・令和2年度支所事業経過報告について
	3月26日	・令和3年度支所事業計画について ・令和3年度支所収支予算について ・任期満了に伴う福祉のまちづくり委員の選出について
西仙北	6月8日	・令和元年度西仙北支所の事業報告について ・令和2年度西仙北支所事業・予算について
	9月9日	・福祉講座について
	3月24日	・令和3年度西仙北支所事業・予算について ・任期満了に伴うまちづくり委員の選出について
中仙	6月10日	・令和元年度中仙支所事業報告について ・令和2年度中仙支所事業計画について ・令和2年度中仙支所予算について
	9月14日	・令和2年度歳末たすけあい義援金配分について
	1月12日	・令和2年度中仙支所事業実施状況について ・令和3年度中仙支所事業について
	3月25日	・令和3年度中仙支所事業計画について ・令和3年度中仙支所予算について ・任期満了に伴う中仙地域福祉のまちづくり委員の選出について
協和	6月10日	・令和元年度協和支所事業報告について ・令和2年度協和支所事業計画について ・令和2年度協和支所収支予算について
	12月21日	・令和2年度協和支所事業進捗状況について ・令和2年度歳末たすけあい義援金の配分について
	3月22日	・令和2年度協和支所事業進捗状況について ・令和3年度協和支所事業計画・予算について ・任期満了に伴う協和地域福祉のまちづくり委員の選出について
南外	6月4日	・令和元年度南外支所事業報告について ・令和2年度南外支所事業計画（案）について
	2月22日	・令和2年度南外支所事業進捗状況について ・その他
	3月17日	・令和3年度南外支所事業計画並びに予算（案）について ・南外地域福祉のまちづくり委員会委員の選任について

支所名	月　日	内　　容
仙北	6月9日	・令和元年度仙北支所事業報告について ・令和2年度仙北支所事業計画について ・令和2年度仙北支所予算について
	9月17日	・笑顔あふれるわくわくふれあいサロンについて
	12月8日	・令和2年度歳末たすけあい配分について ・令和3年度仙北支所事業について
	3月23日	・令和3年度仙北支所事業計画について ・令和3年度仙北支所予算について ・任期満了に伴う福祉のまちづくり委員の選出について
太田	6月11日	・令和元年度太田支所事業報告について ・令和2年度太田支所事業計画及び予算について ・その他
	9月8日	・歳末たすけあい配分について
	1月15日	・令和2年度太田支所事業実施状況について ・令和3年度太田支所事業について ・その他
	3月24日	・令和3年度太田支所事業計画について ・令和3年度太田支所予算について ・任期満了に伴う太田地域福祉のまちづくり委員の選出について ・その他

（３）町内会長等地域代表者会議

地域の代表者である町内会長等に社協事業についての理解を図ると共に、地域が抱える福祉課題について共通の認識を持ち、解決に向けた連携を図りました。

支所名	月　日	参加者	内　　容
大曲	6月9日	16	○大曲地区町内会長会議（事業説明会）
	中止		○花館地区町内会長会議 ・社会福祉協議会事業の説明資料を送付
	7月10日	2	○大川西根地区 町内会長等地域代表者・福祉員合同研修会 （1）社協大曲支所の事業概要について （2）福祉員活動について
	7月13日	5	○角間川地区 町内会長等地域代表者・福祉員合同研修会 （1）社協大曲支所の事業概要について （2）福祉員活動について
	7月14日	2	○藤木地区 町内会長等地域代表者・福祉員合同研修会 （1）社協大曲支所の事業概要について （2）福祉員活動について
	7月14日	3	○四ツ屋地区 町内会長等地域代表者・福祉員合同研修会 （1）社協大曲支所の事業概要について （2）福祉員活動について
	7月15日	2	○内小友地区 町内会長等地域代表者・福祉員合同研修会 （1）社協大曲支所の事業概要について （2）福祉員活動について
神岡	10月24日 10月25日 10月31日 11月7日 11月8日	24	・社協事業についての説明 （地域福祉関連事業、介護サービスついて）

支所名	月　日	参加者	内　　容
西仙北	6月25日	35	・社会福祉協議会事業について ・地域支えあい活動推進事業「ゆいゆい交流会」について ・除雪ボランティア「大仙雪まる隊」について
中仙	中止		・社会福祉協議会事業の説明資料を送付
協和	8月26日	17	・社会福祉協議会の事業について ・意見交換
南外	中止		・社会福祉協議会事業の説明資料を送付
仙北	中止		・社会福祉協議会事業の説明資料を送付
太田	6月26日	23	・ゆいゆい交流会について ・身守りカードについて
合計		129	

（４）生活支援体制整備事業

①くらしサポート協議会活動

助け合いや支え合いの地域づくりを推進するために地域毎に設置し、構成員それぞれの強みやネットワークを活かし、生活支援コーディネーターや地域住民、関係団体等と協働して地域に合った事業やサービスなどの創出に取り組みました。

〇第1回くらしサポート協議会開催状況

地域	月日	曜日	時　間	場　　所	委員数	出席者数
大曲	6月29日	月	午後2時	健康福祉会館	19	15
神岡	6月19日	金	午前10時	神岡福祉センター	16	11
西仙北	7月3日	金	午後2時	高齢者ふれあいセンター	17	16
中仙	7月28日	火	午後2時	中仙農村環境改善センター	19	13
協和	7月1日	水	午後2時	協和庁舎（会議室）	14	8
南外	6月23日	火	午前10時	南外コミュニティセンター	19	15
仙北	7月21日	水	午前10時	さくまろ館	15	10
太田	7月22日	水	午前10時	敬愛館	16	11

地域	主　な　内　容	
大曲	協議案件	・大曲地域の進捗状況について ・大仙市の各地域の取り組みについて ・グループワーク「新たな地域課題について」
	意見や提案等	〇グループワークでの主な意見 ・大仙市内のサロンを見ても女性が大多数。防災をキーワードとし、男性参加者を増やすために「防災サロン」を検討してみてはどうか。 ・サロンをやりたいが上には立ちたくないという県民性。仕組みづくりは行政主導でよいのではないか。 ・個人情報の関係で、一人暮らし高齢者の情報が把握できず、緊急時の対応に困る。民生委員や保健師など役職があれば、訪問しやすい。
神岡	協議案件	・神岡地域の進捗状況について ・各地域のくらしサポート協議会の取り組みについて ・移動支援にかかる先進地の事例について
	意見や提案等	・社協としては、あまり縛りのない要支援だろうが、チェックリスト該当者だろうが、要介護だろうが、誰でも気軽に参加できるサロンを考えていきたい。

地域	主　な　内　容	
西仙北	協議案件	・西仙北地域の進捗状況について ・事例発表
	意見や提案等	・生活支援体制整備事業としては、計画的にすすめていくふれあいサロンが介護予防ミニデイの形で必要と思われる。 ・社協主催と住民主体のサロンの違いはどこか、よくわからない。
中仙	協議案件	・サロン等の感染症対策について ・今年度の取り組みについて
	意見や提案等	・集まりたいけど、集まれないコロナ鬱が増えてきている。このような状況下で新規での取り組みを始めるのは難しいことだと思うが、より安全に取り組む必要がある。 ・民生委員として訪問活動は減った。その代わり電話で連絡を取ることが増えた。
協和	協議案件	・協和地域の進捗状況について ・各地域のくらしサポート協議会の取り組みについて
	意見や提案等	・地域福祉活動サポーターそれぞれの活動でなく、一緒になって活動していけばよいと思う。他の地域サポーターの支援があればよい。女性向けのサロンの内容が多いのではないか。 ・サロンを立ち上げるには、一人でやるのは勇気がいる。軌道に乗るまでは他地域からの支援をもらう。介護予防いきいき隊などの活用含め、人的支援もあればいいと思う。全体でカバーしていく意識が大切。
南外	協議案件	・南外地域の進捗状況について ・各地域のくらしサポート協議会の取り組みについて
	意見や提案等	・高齢者には、昔のことをサロンのメニューに取り入れると昔を思い出し、参加者は盛り上がるのではないか。 ・移動販売車は、販売するエリアを1件1件訪問し、保健師や看護師が同乗し見守りや相談を受けるようにしたい。
仙北	協議案件	・サロン等の感染症対策について ・今年度の取り組みについて
	意見や提案等	・コロナ禍の中で、サロンを行っていくには、「無理をしない、無理強いをしない、お互い無茶をしない」ということが大事だと思う。
太田	協議案件	・サロン等の感染症対策について ・今年度の取り組みについて
	意見や提案等	・サロンを行うことで、災害時など横の連携がとりやすいと思う。何かあったときに声を掛け合う習慣がついていれば、声をかけやすい。 ・他の地域との料理教室やサロンとの交流も良いことと思う。自粛するだけでなく、計画はいろいろ立てることができる。

○第２回くらしサポート協議会開催状況

地域	月日	曜日	時　間	場　所	委員数	出席者数
大曲	3月2日	火	午前10時	健康福祉会館	19	15
神岡	2月25日	木	午後2時	神岡福祉センター	16	11
西仙北	2月19日	金	午前10時	高齢者ふれあいセンター	17	8
中仙	2月24日	木	午前10時	中仙庁舎（会議室）	18	9
協和	2月18日	木	午前10時	協和庁舎（会議室）	15	8
南外	2月17日	水	午前10時	南外コミュニティセンター	17	15
仙北	2月15日	月	午前10時	紫陽花館	15	10
太田	2月16日	火	午前10時	太田コミュニティプラザ	16	10

地域	主　な　内　容	
大曲	案件等	・令和2年度までの活動状況について ・その他
	意見や提案等	・大曲中学校の生徒会執行部の活動は、外部との連携によって様々な活動ができている。活動は生徒たちの自信や地元への愛着につながっている。 ・公民館の管理運営とくらしサポート協議会とのつながりが密接になる可能性があると思われる。 ・様々な事業があり、聞かれてもうまく説明できない。あまり縛りのない自由に集まれる場が欲しい。
神岡	案件等	・令和2年度までの活動状況について ・その他
	意見や提案等	・送迎ボランティアで使用できるような乗用車を各支所でリースしてもらいたい。特にスライドドアタイプ。
西仙北	案件等	・令和2年度までの活動状況について ・その他
	意見や提案等	・自主的に活動、地域で特徴をもった経験を積んだ人たちの発掘もいいのではないか。サロンの内容も広げられるだろう。 ・体験を通した発表に意見をいただき、聞いて終わりではなく見える化していくこと、アイデアを出して、地域で貢献できるようにしていきたい。
中仙	案件等	・令和2年度までの東部地域活動の実施状況について ・その他
	意見や提案等	・料理教室では、一人暮らしが多くなってきているし、配食サービスを使う人も増えてきている。これからは自分で作ることも大切。食を通じた交流は大きくなるのではないだろうか。 ・横のつながりがある地域とない地域があり、つながりがある地域だと行事の参加者が多いように感じた。
協和	案件等	・令和２年度までの活動状況について ・その他
	意見や提案等	・サロンを６月頃から徐々に再開している。参加者からは、集まりを待ち望んだ声が聞かれている。サロンも新しい生活様式を取り入れながら進めていかなければならないだろう。
南外	案件等	・令和2年度までの活動状況について ・その他
	意見や提案等	・サロンのメニューについて、若い親子が参加できるメニューも必要と思う。年に1回災害防止も兼ねた研修会もあっても良いのではないだろうか。 ・ボランティアが別地域に行って活動する場・活動する機会を作り、その地域へ良い作用をもたらすことを期待できる。
仙北	案件等	・令和2年度までの東部地域活動の実施状況について ・その他
	意見や提案等	・サロンに限らず夏祭りなど、「移動手段があると行けるのに」という声がある。一方、移動手段を整えても実際利用してもらえないことが多い。移動手段の体制を整えても、住民にどう届いているのかが今後の課題。
太田	案件等	・令和2年度までの東部地域活動の実施状況について ・その他
	意見や提案等	・たまり場では、出荷できない野菜などを持ち寄り、参加者の自己負担を減らしてできるので、良いかもしれない。 ・サロンでの移動販売は良かったが、普段の買い物に活かせていない。業者より今後は人数を集めて、日時を指定してくれれば、行けるかもしれないという話も出ている。

②生活支援コーディネーター活動

地域のニーズや社会資源を把握し、地域の方々やくらしサポート協議会、関係団体等と協働してその地域に合った支え合いや助け合いの仕組みづくりのコーディネートを行いました。

○生活支援コーディネーター（ＳＣ）の配置

中央　担当地域：大曲
　　氏名　田口　映子（地域福祉課主任兼ＳＣ）
　　資格　社会福祉士
東部　担当地域：中仙、仙北、太田
　　氏名　深谷　仁洋（中仙支所主査兼ＳＣ）
　　資格　社会福祉士
西部　担当地域：西仙北、神岡、南外、協和
　　氏名　大友　敬子（西仙北支所ＳＣ）
　　資格　社会福祉主事任用資格、介護支援専門員、介護福祉士

（５）結いっこサービス事業

日常生活を送る上で、話し相手や軽易な手助けが必要となった時、「結いっこサポーター」が希望する方の自宅に伺いサービスを行いました。

・対象者　・概ね65歳以上の単身者世帯または高齢者のみの世帯
　　・障がいをもつ単身者世帯
　　※家族が仕事等のため、日中一人になる方も含みます
　　※介護保険法による要介護1～5に認定された方は利用できません
・内　容　話し相手、生活相談、安否確認、ちょっとした手伝い、代筆・代読、
　　買い物支援（買い物同行、毎月の買い物ツアー）
・利用料　1時間　200円
・サポーターへの活動費　1時間　500円

○契約訪問の利用状況（延べ件数）

月　別		大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	計
計	利用者	90	7	8	14	14	31	33	12	209
	利用時間	107	19	26	14	25	68	36	12	307

○買い物ツアーの利用状況（延べ件数）

月　別		大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	計
計	利用者	26	0	4	4	0	2	5	0	41
	利用時間	30	0	4	5	0	4	5	0	48

○契約訪問＋買い物ツアーの合計利用実績（延べ件数）

月　別		大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
合計	利用者	116	7	12	18	14	33	38	12	250
	利用時間	137	19	30	19	25	72	41	12	355

○結いっこサポーター養成事業

地域福祉活動サポーター養成講座修了者を対象に、結いっこサポーターの養成講座を開催しました。

１日目（9月7日に4人受講）
・講義　結いっこサービスについて
・演習　結いっこサポーター活動の予習をしよう
２日目（9月7日から10月19日までのいずれか1日を受講）
・実習　結いっこサポーター同行訪問

受講修了者　4名

・修了者数（H21～R2年度までの通算）

年度別	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
合　計	57	9	31	16	11	17	26	9	176

〇各地域のサポーター交流研修会

・大曲地域　　12月3日　13名

（６）地域福祉活動推進団体への支援

地域福祉の推進に取り組む団体に対し「福祉のまちづくり推進事業助成」を行い、団体活動を支援しました。

支所名	助成先学校等名	助成先団体等名
大曲	・大曲小学校　・大曲中学校 ・東大曲小学校　・大曲西中学校 ・花館小学校　・大曲南中学校 ・内小友小学校　・秋田修英高等学校 ・大川西根小学校　・大曲農業高等学校 ・藤木小学校　・大曲高等学校 ・四ツ屋小学校　・大曲工業高等学校 ・角間川小学校　・大曲支援学校	・大曲地域老人クラブ連合会 ・大曲地域身体障害者福祉協会 ・大曲地域母子福祉会 ・声のサークル蓄音館 ・大曲仙北手話研究会 ・大曲地区社会福祉協議会 ・花館地区社会福祉協議会 ・内小友地区社会福祉協議会 ・大川西根地区社会福祉協議会 ・藤木地区社会福祉協議会 ・四ツ屋地区社会福祉協議会 ・角間川地区社会福祉協議会
神岡	・神岡小学校	・神岡地区自治会連合会 ・神岡地域老人クラブ連合会 ・神岡地域身体障害者福祉協会 ・神宮寺婦人会
西仙北	・西仙北小学校　・西仙北中学校 ・西仙北高等学校　・みつば保育園 ・西仙あおぞらこども園	・西仙北地域老人クラブ連合会 ・西仙北地域身体障害者福祉協会 ・西仙北地域母子寡婦福祉会 ・西仙北地域婦人団体連絡協議会
中仙	・中仙小学校　・清水小学校 ・豊川小学校　・豊岡小学校 ・中仙中学校　・豊成中学校 ・中仙、太田地域特別支援教育研究会	・中仙地域老人クラブ連合会 ・中仙地域身体障害者福祉協会
協和	・協和小学校 ・協和中学校 ・協和まほろばこども園	・協和地域老人クラブ連合会 ・協和地域身体障害者福祉協会 ・協和ボランティア学級 ・荒川地区社会福祉協議会 ・船岡地区社会福祉協議会 ・峰吉川地区社会福祉協議会 ・淀川地区社会福祉協議会
南外	・南外小学校 ・南外中学校 ・つきの木こども園	・南外地域老人クラブ連合会
仙北	・高梨小学校 ・横堀小学校	・仙北地域老人クラブ連合会 ・仙北地域身体障害者福祉協会
太田	・太田東小学校 ・太田南小学校 ・太田北小学校 ・太田中学校 ・大曲農業高等学校太田分校	・太田地域老人クラブ連合会 ・長信田婦人会 ・横沢婦人会 ・国見婦人会 ・横沢・中里ふれあいいきいきサロン ・駒場ふれあいいきいきサロン ・小神成ゆいゆいサロン ・東今泉いきいきサロン

支所名	助成先学校等名	助成先団体等名
本所		・大仙市ボランティア連絡協議会 ・大仙市老人クラブ連合会 ・大仙市手をつなぐ育成会 ・大仙市なかよし教室 ・除雪ボランティア大仙雪まる隊 ・県南里親会

（７）身守りカード

緊急時の連絡先や通院している医療機関などについて記載したカード（室内用･携帯用）を、希望者へ配布しました。

項　　目		大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
令和元年度末所持者数		555	57	258	340	104	343	233	226	2,116
令和２年度発行枚数	更新	1	0	0	3	4	0	1	3	12
	新規	97	12	19	2	7	2	5	3	147
令和２年度末所持者数		652	69	277	342	111	345	238	229	2,263

（８）地域の独自事業

〇ふれあい弁当（協和支所）

荒川、船岡、峰吉川、淀川の4地区社協が主体となり、冬期間に2回76歳以上の一人暮らし高齢者や90歳以上の高齢者の方々に、ボランティアと民生児童委員がお弁当を届けました。

福祉教育の一環として協和中学校生徒が手紙、協和小学校児童が掛け紙作成のボランティアを行いました。

（1回目）　配食数：195食　　ボランティア：延べ64名
（2回目）　配食数：183食　　ボランティア：延べ58名

〇ふれあい花壇交流事業（西仙北支所）

ふれあいセンター敷地内において、福祉エリアありす刈和野等ボランティアの協力を得て花壇づくりを実施しました。

・耕起、肥料散布、棟建て、苗の運搬、植え付け、除草剤散布、草刈り、片付け
延べ4日　延べ26名参加

３．「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます

（１）市民ボランティア活動の充実

①ボランティアセンターの運営

各支所にボランティアセンターを設置し、ボランティアの登録や活動先の紹介、ボランティア情報の提供を行いました。

（令和３年３月末現在）

支所名	大仙市ボランティアセンターへの登録				ボランティア保険（基本タイプ）加入者					
	団体数	団体会員	個人	計	一般ボランティア	福祉員	緊急通報システム協力員	サマーショートボランティア	雪まる隊その他	合計
大曲	13	1,849	19	1,868	298	227	229	0	0	754
神岡	1	4	2	6	12	45	8	0	127	192
西仙北	16	206	31	237	237	106	77	0	4	424
中仙	13	387	1	388	20	126	43	0	0	189
協和	6	145	6	151	138	70	71	0	31	310
南外	3	23	2	25	15	79	67	0	5	166
仙北	4	203	9	212	38	56	105	0	15	214
太田	15	292	5	297	12	55	73	0	40	180
合計	71	3,109	75	3,184	770	764	673	0	222	2,429

※社協で保険料を負担している方

②大仙市ボランティア連絡協議会活動の支援

ボランティア連絡協議会に対する支援を行いました。

- 6月 5日　役員会①（大仙市健康福祉会館　中会議室）
- 6月22日　秋田県ボランティア団体連絡協議会総会（書面表決）
- 6月25日　総会（書面表決）、研修会（中止）
- 8月21日　役員会②（大仙市健康福祉会館　中会議室）
- 3月23日　役員会③（大仙市健康福祉会館　中会議室）
- 11月 5日　第15回大仙市ボランティアまつり（中止）

③除雪ボランティア「大仙雪まる隊」への支援

除雪ボランティアに対する支援を行いました。

- 10月 9日　役員会①（健康福祉会館３階 中会議室）
- 11月27日　総会・出動式（大仙市健康福祉会館 大会議室）
- 1月29日　役員会②（健康福祉会館３階 中会議室）
- 3月23日　役員会③（健康福祉会館３階 中会議室）

・ボランティア登録者数

区分	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	その他	合計
個　人	3	16	8	2	4	4	4	1	1	43
団　体	21	4	8	8	3	7	6	8	2	67
団体人数	489	94	95	327	52	122	155	219	97	1,650
合　計	492	110	103	329	56	126	159	220	98	1,693

・活動状況（延べ件数・延べ人数）

区分	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
除雪件数	68	54	8	37	2	7	16	47	239
活動人数（実人員）	463	44	63	140	18	24	37	145	934

④災害ボランティア団体の事前登録

災害発生時に、迅速かつ効果的に被災者の支援活動を行うことができる体制を構築するため、事前に登録くださる災害ボランティア団体の募集を行いました。

・登録団体

登録No.	団　体　名	代表者役職及び氏名(登録時)	付記
1	大曲仙北建設技能組合連合会	会長　佐々木　正美	
2	大曲農業高等学校野球部	部長　髙橋　寿宏	
3	秋田民報社グループ	代表取締役　佐藤　力	
4	社会福法人柏仁会 福祉エリアありす刈和野	施設長　高橋　仁	
5	一般社団法人大曲青年会議所	理事長　小松　利也	
6	株式会社秋田銀行大曲支店	執行役員支店長　中山　悟	
7	株式会社秋田銀行大曲駅前支店	支店長　児玉　武	
8	株式会社秋田銀行角間川支店	支店長　伊藤　裕	
9	株式会社秋田銀行刈和野支店	支店長　滝沢　哲朗	
10	株式会社秋田銀行協和支店	支店長　伊藤　一智	
11	株式会社秋田銀行神宮寺支店	支店長　中嶋　健	
12	株式会社秋田銀行長野支店	支店長　石井　哲	
13	有限会社佐々木工務店	代表取締役　佐々木　長利	

⑤あきた車いすリサイクリング

大曲工業高校機械科が、秋田県社会福祉協議会の実施事業である「あきた車いすリサイクリング」へ参加しました。

（２）児童・生徒のボランティア活動推進

①サマーショートボランティア

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、保育園や高齢者福祉施設などが児童・生徒を受け入れることが困難であることから、中止となりました。

②バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」

小・中学生の高齢者や障がい児・者に対する意識を高めるため、学校と連携してバリアフリーについて考える授業（車いす、視覚障がい体験、高齢者体験）を行いました。

学校名	月　日	学年	参加数	内　容			
				講話	高齢者	視覚不自由	車イス
大曲小学校	11月19日 11月20日 11月24日	4年	133	○	○	○	○
東大曲小学校	6月12日	4年	11	○	○	○	○
花館小学校	6月30日 7月1日	4年	70	○	○	○	○
内小友小学校	9月3日	4年	14	○	○	○	○
藤木小学校	7月9日	4年	5	○	○	○	○
四ツ屋小学校	7月7日	6年	31	○	○	○	○
角間川小学校	8月27日	4年	20	○	○	○	○
神岡小学校	9月11日	6年	33	○	○	○	○
西仙北小学校	6月24日	4年	50	○	○	○	○
中仙小学校	10月1日	4年	19	○	○	○	
清水小学校	11月27月	4年	17	○		○	○
豊岡小学校	6月22日	4年	9	○	○	○	○

学校名	月　日	学年	参加数	内　　容			
				講話	高齢者	視覚不自由	車イス
協和小学校	7月6日	4年	39	○	○		○
南外小学校	11月13日	6年	14	○	○	○	○
横堀小学校	10月19日	4年	10	○	○	○	○
高梨小学校	10月23日	3年	30	○	○		○
太田東小学校	9月23日	4年	16	○	○	○	○
太田南小学校	11月6日	4年	22	○	○	○	○
太田北小学校	11月10日	4・5年	14	○	○	○	○
大曲西中学校	11月16日	1・2年	26	○		○	○
西仙北中学校	8月21日	1・2・3年	150	○	○	○	○
中仙中学校	10月30日	1年	59	○	○	○	○
合　　計			792				

③ゆいゆいきゃっぷ回収事業

児童・生徒のエコ意識の向上やゴミ再資源化のため、ペットボトルキャップの回収を行い、それを売却することで得た収益金を大仙市共同募金委員会へ募金し、地域の福祉活動に役立てました。

区　分	参　　加　　校		回収量	募金額
小学校	大曲、東大曲、花館、内小友、大川西根、藤木、四ツ屋、角間川、神岡、西仙北、中仙、清水、豊川、豊岡、協和、南外、高梨、横堀、太田東、太田南、太田北	21	1132.8kg	3,739円
中学校	大曲、大曲西、大曲南、平和、西仙北、 中仙、豊成、南外、仙北、太田	11	846.7kg	2,795円
高等学校	大曲、大曲農業、大曲工業、秋田修英、西仙北、太田分校	6	179.0kg	591円
支援学校	大曲	1	308.5kg	1,018円
小　計		39	2467.0kg	8,143円
その他	社会福祉協議会		193.0kg	635円
合　計			2660.0kg	8,778円

④福祉教育担当者連絡会

中央、東部、西部の地域毎に小・中・高等学校・特別支援学校と連絡会を開催し、福祉教育や社協事業に関する意見交換を行いました。

支所名	月　日	参加校数	内　　容
中央 （大曲）	5月12日	14	・社会福祉協議会事業と学校との連携について ・助成事業について ・意見交換
	2月22日	14	・令和２年度事業の振り返りと令和３年度事業計画について ・意見交換
東部 中仙 仙北 太田	6月3日	10	・令和元年度福祉教育・ボランティア活動報告について ・令和２年度福祉のまちづくり推進事業助成金について ・意見交換
	2月26日	7	・令和２年度　福祉教育活動実施状況について
西部 西仙北 神岡 協和 南外	5月28日	7	・社会福祉協議会事業と学校との連携について ・助成事業について ・意見交換
	3月16日	5	・令和２年度事業の振り返りと令和３年度事業計画について ・意見交換

４．「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します

（１）総合相談援助事業

①総合相談援助事業

職員によるくらしの一般相談を随時行いました。相談件数は前年度比で311件の増で、新型コロナウイルスによる特例貸付相談と大雪による除雪の相談などが相談件数を押し上げました。

支所名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大曲	47	24	32	31	17	30	29	23	25	24	34	39	355
神岡	9	14	12	7	10	11	3	6	9	26	11	14	132
西仙北	6	10	5	5	2	2	8	3	7	13	5	2	68
中仙	1	6	3	9	2	2	1	1	3	3	3	2	36
協和	10	5	2	7	8	4	4	4	6	6	6	3	65
南外	2	4	2	5	8	5	5	3	4	13	2	6	59
仙北	2	2	2	3	1	1	1	3	2	4	6	4	31
太田	4	13	6	5	11	2	3	3	2	5	3	5	62
合計	81	78	64	72	59	57	54	46	58	94	70	75	808

②高齢者等相談支援事業（市受託事業）

概ね65歳以上の高齢者を対象に、弁護士による法律相談、司法書士による土地・家屋・相続の専門相談を行いました。

○法律相談　　毎月第2木曜日　　10:00～15:00
○土地・家屋・相続相談　　奇数月の第4金曜日　10:00～15:00

項　目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法律相談	8	4	5	6	8	7	8	8	8	7	8	5	82
土地・家屋・相続相談		1		8		6		1		5		8	29
合　計	8	5	5	14	8	13	8	9	8	12	8	13	111

（２）生活困窮者自立相談支援事業（市受託事業）

就労や生活に困りごとや不安を抱えている世帯の問題に対し、必要な支援を相談者と一緒に考え、一人ひとりの状況に合わせた具体的な支援プランを作成し、専門の支援員が相談者に寄り添いながら、他の専門機関と連携して解決に向けた支援を行いました。

また、家計の根本的な課題を把握し、相談者自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画を作成、必要に応じて貸付の紹介等を行い、早期の生活再建を支援しました。

○相談者数（実人数）　　（男女別　男性：131人　女性：108人）

月　別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	36	19	32	17	18	18	17	19	15	10	12	26	239

○年代別

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	合計
4	24	42	57	39	31	19	12	11	239

○地域別

大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	市外	不明	合計
163	4	13	14	8	6	16	10	3	2	239

○主な相談経路

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人（来所）	13	4	10	4	5	0	6	4	1	4	0	2	53
本人（電話）	7	10	10	8	2	3	3	2	1	0	1	1	48
民生委員	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
社協（支所）	7	2	4	1	7	5	2	6	10	5	8	16	73
市役所（保護班以外）	1	1	1	0	0	3	0	2	0	0	0	0	8
市役所（保護班）	3	0	1	0	0	3	1	0	1	0	0	2	11
ハローワーク	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	1	6
その他	5	1	6	3	4	4	3	5	2	1	1	4	39
合計	36	18	33	17	18	18	17	19	15	10	12	26	239

○相談内容（複数回答の場合あり）

病気や健康、障がい	34	住まい	15	収入・生活費	167
家賃やローンの支払い	65	税金や公共料金の支払い	40	債務	10
仕事探し、就職	51	仕事上の不安やトラブル	6	地域との関係	1
家族との関係	11	子育て	6	介護	4
ひきこもり、不登校	8	ＤＶ・虐待	3	食べるものがない	12
その他	14				

○就労支援状況

項　目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援要請	6	1	4	5	1	1	4	4	3	1	1	8	39
就職者数	1	6	1	4	2	4	5	2	2	2	3	4	36
就職者数（支援要請なし）	1	1	0	2	1	1	0	0	0	1	1	0	8

○支援調整会議

6月10日　定期開催　プラン作成11件　再プラン2件　終結2件
7月30日　定期開催　プラン作成 9件　終結3件
9月18日　定期開催　プラン作成 5件　再プラン1件　終結1件
12月2日　定期開催　プラン作成 7件　終結3件
2月17日　定期開催　プラン作成 6件　終結7件

・プラン作成者数の内訳（再プラン含む・重複あり）

プラン作成数	就労支援	住居確保給付金	資金貸付	家計改善支援	就労準備支援
41	26	16	14	5	1

・支援終結者数　　16件（このうち生活保護につないだケース 5件）

○住居確保給付金実績

項　目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談	11	11	13	9	5	5	6	0	4	1	0	6	71
申請	2	1	4	1	1	1	0	2	0	1	0	1	14
決定	2	1	3	1	1	1	0	2	0	1	0	1	13
辞退・却下	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

○食料等支援（食料等提供元：コープフードバンク）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援件数	5	1	9	3	1	2	2	6	3	4	4	2	42

５．「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します

（１）食の自立支援事業（配食サービス）（市受託事業）

弁当をボランティアや職員が自宅まで配達するとともに、安否確認も実施しました。また、市内の学校と連携し、お弁当に添える掛け紙などを作成することで、利用者と地域との交流の機会としました。

項　目		大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
実利用者数		77	30	18	23	14	16	17	15	210
内訳	一人暮らし	63	28	14	20	11	12	15	11	174
	高齢者世帯	10	2	2	3	2	4	2	4	29
	その他	4	0	2	0	1	0	0	0	7
延配食個数		2,394	1,708	963	1,741	771	861	956	934	10,328
配達曜日		火・水・木	月～木	火～金	火・金	月・水・金	火・金	月・水	火・金	
昼食 夕食		昼食	昼食 夕食	火・水 →夕食 木・金 →昼食	夕食	昼食	夕食	月 →夕食 水 →昼食	夕食	
配達者		ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 職員	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 職員	

（２）日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

判断能力が弱まってきた高齢者や知的障がい者、精神障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにお手伝いしました。

利用年数が長期になることにより、判断能力の低下も見られ、本事業から成年後見制度への移行が必要になってきているケースが増えてきています。

項　目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	43	52	30	45	29	28	45	24	28	17	43	21	405
新規契約	0	1	0	0	1	0	1	1	2	0	1	0	7
契約終了	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
実利用者	31	32	32	32	33	33	34	35	37	35	36	36	

（３）資金貸付事業

①たすけあい資金貸付事業

一時的に生活が困難になった低所得者世帯や障がい者世帯等に対し、民生児童委員と連携して資金の貸付を行いました。令和2年度は、新型コロナウイルス特例貸付が始まったこともあり、貸付件数は前年度と同じ24件でした。※限度額　5万円

項目	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
相談件数	29	3	7	4	4	3	4	10	64
貸付件数	5	3	3	1	4	0	2	6	24
貸付金額	230,000	150,000	150,000	50,000	160,000	0	100,000	280,000	1,120,000

②生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

経済的に生活が困難な低所得世帯や障がい者世帯等に対し、生活困窮者自立支援事業との連携を図りながら、資金借入の相談や申請手続きなどの支援を行いました。

特に新たに始まった新型コロナウイルスによる特例貸付の影響により、全市的に相談並びに申請件数がそれぞれ過去最多となりました。

【通常の貸付分】　（貸付金額の単位：円）

項目	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
相談件数	69	2	2	19	4	3	4	37	140
貸付件数	7	0	0	2	0	0	1	1	11
貸付金額	1,072,709	0	0	460,000	0	0	75,000	840,000	2,447,709

・資金ごとの件数

資　　金　　名		件数	貸付金額
○総合支援資金	生活支援費	1	360,000
○福祉資金	福祉費	1	840,000
	緊急小口資金	7	554,709
○教育支援資金	教育支援資金	2	693,000
合　計		11	2,447,709

【新型コロナウイルスによる特例貸付分】　（貸付金額の単位：円）

項目	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
相談件数	161	5	24	17	24	11	19	11	272
貸付件数	109	3	15	10	12	10	14	8	181
貸付金額	26,420,000	500,000	4,330,000	1,650,000	2,400,000	2,600,000	3,800,000	1,140,000	42,840,000

・資金ごとの件数

資　　金　　名	件数	貸付金額
○総合支援資金	49	21,690,000
○緊急小口資金	132	21,150,000
合　計	181	42,840,000

（４）福祉サービス・地域活動等の情報発信

①広報の発行

○広報「社会福祉だいせん」を発行し、全世帯へ配付しました。

・第58号（7月1日発行）　・第59号（10月1日発行）
・第60号（1月1日発行）　・第61号（3月1日発行）

○支所版広報の発行

地域の福祉情報や社会福祉協議会の支所事業など、身近な情報発信のため地域版広報「支所だより」を発行し、地域内の全世帯に配布しました。

・大曲支所：　「おおまがりの福祉」　6/1、9/1、2/1 発行
・神岡支所：　「ひとあかり」　7/1、1/1、3/1 発行
・西仙北支所：「西仙北支所だより」　6/30、10/1、3/31 発行
・中仙支所：　「社協だよりなかせん」　7/1、11/1、3/1 発行
・協和支所：　「協和支所だより」　7/1、9/1、11/1、2/1 発行
・南外支所：　「南外支所だより」　7/1、10/1、3/1 発行
・仙北支所：　「せんぼく社協だより」　5/1、9/1、3/1 発行
・太田支所：　「社会福祉おおた」　6/1、10/1、3/1 発行

②ホームページの作成（http://www.daisen-syakyo.net/）

インターネットから社会福祉協議会の福祉サービスや、福祉活動などを紹介するため、ホームページを作成しました。（年間のアクセス件数　17,657件）

③コミュニティＦＭの活用

社会福祉協議会の福祉の情報や赤い羽根共同募金運動コマーシャル、大雪による除雪ボランティアの募集などをＦＭはなびを通じて発信しました。

④社会福祉大会の開催

市民が主体的に支えあう地域づくりを推進し、共に生きる福祉のまちづくりをめざして開催しました。大仙市で初めて大規模な会場でのリモート講演を行いました。

〇大仙市社会福祉大会

・期　日　10月16日（金）
・会　場　大曲市民会館・小ホール
・内　容　・功労者表彰並びに感謝状贈呈、秋田県共同募金会長表彰伝達
　　・記念講演
　　演　題　『見える社協から魅せる地域福祉へ』
　　～相談ごとがあったら社協に来たらええがな～
　　講　師　社会福祉法人大津市社会福祉協議会事務局次長　山口浩次 氏
　　・事務局説明
　　内　容　『新型コロナウイルス時代における通いの場の活動のポイント』
　　説明者　　社会福祉法人大仙市社会福祉協議会中仙支所主査
　　兼東部地域生活支援コーディネーター　深谷　仁洋
・参加者　157名

〇秋田県社会福祉大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、11月12日に秋田県社会福祉会館で開催された秋田県社会福祉功労者等表彰式において、大仙市社会福祉協議会が、秋田県社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。また11月13日には、全国社会福祉協議会長表彰も受賞しました。

（５）家族介護教室事業・家族介護者交流事業（市受託事業）

〇家族介護教室事業

在宅で高齢者を介護している方や近隣の支援者を対象に、介護相談、介護予防の知識・技術の習得などの教室を開催しました。

支所名	月　日	場　　所	参加数	内　　容
大曲	11月10日	さくまろ館	3	・「ストレスに負けない身体づくり」 健康運動指導士　黒田恵美子 氏 （仙北支所と合同）
神岡	7月30日	かみおか温泉 「嶽の湯」	8	・「笑いヨガ　ラフターヨガ」 ＡＤＬ対応型高齢者体操指導者 佐々木由子 氏
西仙北	9月8日	西仙北高齢者ふれあいセンター	11	・「認知症の方との関わり方」 介護老人保健施設幸寿園 茂木淳也 氏、照井明美 氏 ・「自宅で出来る簡単な介護予防体操」 介護老人保健施設幸寿園　藤原秀平 氏 （協和支所と合同）
中仙	10月26日	グランドパレス川端	4	・「おなかの健康」 株式会社ヤクルトスタッフ （太田支所と合同）
協和	9月8日	西仙北高齢者ふれあいセンター	5	・「認知症の方との関わり方」 介護老人保健施設幸寿園 茂木淳也 氏、照井明美 氏 ・「自宅で出来る簡単な介護予防体操」 介護老人保健施設幸寿園　藤原秀平 氏 （西仙北支所と合同）

支所名	月　日	場　　所	参加数	内　　容
南外	10月29日	大仙市健康福祉会館	3	・「薬の豆知識～おくすりと上手にお付き合いするために～」 中央薬局　川久保　憲 氏
仙北	11月10日	さくまろ館	10	・「ストレスに負けない身体づくり」 健康運動指導士　黒田恵美子 氏 （大曲地域と合同）
太田	10月26日	グランドパレス川端	1	・「おなかの健康」 株式会社ヤクルトスタッフ （中仙支所と合同）
合　計			45	

○家族介護者交流事業

在宅で介護している方を対象に、介護者同士の交流を深めるとともに心身のリフレッシュを図りました。

支所名	月　日	場　　所	参加数	内　　容
大曲	9月30日	西仙北ぬく森温泉ユメリア、しゅしゅえっとマルシェ	2	・「ユメリア」で昼食、交流、入浴 ・「しゅしゅえっとまるしぇ」散策
神岡	7月30日	かみおか温泉「嶽の湯」	8	・「嶽の湯」で昼食、交流、入浴
西仙北	9月8日	玉川レジャーランド	8	・「玉川レジャーランド」で昼食、交流 （協和支所と合同）
中仙	10月26日	グランドパレス川端	4	・「グランドパレス川端」で昼食、交流 （太田支所と合同）
協和	9月8日	玉川レジャーランド	5	・「玉川レジャーランド」で昼食、交流 （西仙北支所と合同）
南外	10月29日	「藏」、はなびアム	3	・「藏」で昼食、交流 ・「はなびアム」見学
仙北	10月7日	わらび座	8	・「わらび座」で昼食、交流
太田	10月26日	グランドパレス川端	1	・「グランドパレス川端」で昼食、交流 （中仙支所と合同）
合　計			39	

（６）車いす・レクリエーション用具等の貸出

短期間の外出等に使用するための車いすや、地域で行うサロン等で使用する風船バレー、スカットボール等のレクリエーション用具を無料で貸し出しました。

支所名	車いす	レク用具	その他	合計
大曲	16	3	1	20
神岡	0	22	0	22
西仙北	11	29	3	43
中仙	7	5	0	12
協和	13	4	0	17
南外	0	5	0	5
仙北	0	2	0	2
太田	0	2	0	2
合計	47	72	4	123

＊その他　：
高齢者疑似体験セット
プロジェクター
スクリーンなど

（７）歳末たすけあい配分事業

〇見舞金品の贈呈事業

歳末たすけあい運動からの配分を受け、各地域において配分委員会を開催して、要援護世帯等に対し見舞い金品を贈呈しました。

・歳末たすけあい募金実績　7,405,878円
（配分内訳）見舞金等　5,147,348円
運動事務費　50,002円
配分原資充当金　2,208,528円

〇ふれあい年賀状事業

一人暮らし高齢者に対し、市内の児童・生徒が作成した年賀状を送付しました。

支所名	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	合計
枚数	938	151	328	247	236	159	194	138	2,391

（８）地域の独自事業

〇福祉講座の開催（西仙北支所）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

〇火災警報機設置事業（中仙支所）

一人暮らし高齢者・高齢者世帯を火災事故から守るため、希望者に火災警報機1台を無料で設置しました。（設置台数：10台　延べ設置台数：167台）

〇紙おむつ援助事業（南外支所、仙北支所）

・南外地域：要介護1～3の非課税世帯に対し、１ヵ月1,000円の助成として介護老人用おむつ券を交付しました。（利用対象者：2名）
・仙北地域：社協を通して購入した紙おむつ代金の一部を援助しました。
・パンツタイプ 167個　・ワイドパット 40個　・尿取りパット 87個
・テープ止め　49個　・フラット　51個

〇通所型サービスＡ単独型・自立のデイサロン事業（市受託事業：仙北支所）

要支援1・2の認定、または基本チェックリストによる事業対象者等に対して、体力向上トレーニングや健康相談等を行い、健康保持や増進を図り介護予防に取り組みました。
（実施日数：240日、利用登録者：46名、利用延人員：1,580名）

□その他

〇実習生の受入れ

社会福祉援助技術実習生を受け入れ、各部門において、実習指導を行いました。

・7月 3日～ 8月 7日　東京福祉大学　1名
・8月26日～ 9月11日(前期)　岩手県立大学　1名
・11月4日～11月17日(後期)　岩手県立大学　1名
・ 2月8日～ 3月12日　秋田看護福祉大学　1名

3 介護保険サービス事業

（１）居宅介護支援事業

要介護と認定された方へ、介護支援専門員（ケアマネジャー）がご本人やご家族の意向を伺いながら、ご本人の状態に応じた居宅サービス計画書（ケアプラン）を作成し、介護サービスの手配や他の職種と連絡調整を行いました。また、特定事業所加算を取得するとともに24時間対応、外部研修への参加、困難事例の対応も行い、専門性の高い人材育成と質の高いケアマネジメントを提供しました。

〇令和２年度のケアプラン作成数　（単位：件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
中央	177	187	196	193	190	199	191	197	202	192	178	181	2,283
東部	162	162	168	171	166	174	168	163	160	160	160	157	1,971
西部	165	158	153	160	163	158	161	160	151	152	147	148	1,876
計	504	507	517	524	519	531	520	520	513	504	485	486	6,130

〇前年度との比較

ケアプラン総数の比較

	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比較
中央	2,233	2,283	50
東部	2,069	1,971	-98
西部	2,048	1,876	-172
計	6,350	6,130	-220

介護支援専門員の人数並びに常勤換算

	Ｒ１年度		Ｒ２年度		比較	
	人員	員数	人員	員数	人員	員数
中央	8	7.1	8	7.1	―	―
東部	7	6.8	7	6.8	―	―
西部	6	5.5	6	5.5	―	―

〇介護支援専門員としての知識を増やし、多様な相談や困難事例などに対応できるように、制度の理解や医療知識の習得、外部研修の伝達等を含めた内部研修を各ステーションで実施しました。

内部研修の内容		研修開催日		
4月	業務について	3日	3日	3日
	介護保険の運営規程について	10日	10日	10日
	倫理、プライバシー保護、介護支援専門員の定義と意義	17日	17日	17日
	事例検討会（新規事例）	24日	24日	24日
5月	介護保険の運営規程について	1日	1日	1日
	障害サービスについて	８日	8日	8日
	事例検討会（認知症に関する事例）	22日	22日	22日
	ケアマネの医療知識（認知症の理解）	14日	15日	15日
	伝達研修	29日	31日	17日

内部研修の内容		研修開催日		
		中央	東部	西部
6月	ケアマネのスキルアップ	7日	5日	5日
	事例検討(他事業所と合同研修) (リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例)	12日	19日	12日
	モニタリングの目的と書き方	19日	12日	19日
	伝達研修	26日	26日	28日
7月	ケアプラン点検の視点	3日	10日	3日
	事例検討会(看取りまたは訪問看護の活用に関する事例)	12日	12日	12日
	成年後見制度、権利擁護の理解	17日	3日	17日
	伝達研修	31日	31日	31日
8月	高齢者虐待防止法の理解と対応について	7日	7日	7日
	事例検討(入退院時における医療との連携に関する事例)	11日	11日	14日
	ケアプランに位置付ける適正なヘルパーの利用について	21日	21日	21日
	伝達研修	28日	28日	28日
9月	ケアマネ業務の振り返り(自己点検シート)	4日	4日	4日
	事例検討 (他事業所と合同) (家族支援の視点が必要な事例)	10日	13日	11日
	サービス担当者会議の進め方	18日	18日	18日
	伝達研修	25日	20日	25日
10月	社会資源について	2日	2日	4日
	事例検討(社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例)(他法人と共同)	9日	9日	9日
	ケアマネの医療知識(口腔ケアについて)	12日	16日	16日
	社会保障制度の理解　　高齢者福祉	23日	22日	23日
	伝達研修	30日	30日	30日
11月	状態に応じた福祉用具の利用の仕方について	5日	6日	6日
	障害サービスについて	13日	20日	27日
	事例検討(状態に応じたサービスの活用に関する事例)	20日	11日	20日
	伝達研修	27日	27日	13日
12月	社会資源を知る	4日	4日	4日
	事例検討(新規、困難事例)	11日	11日	11日
	ケアマネジャーの医療知識(精神障害について)	18日	18日	20日
	伝達研修	25日	25日	25日

内部研修の内容		研修開催日		
		中央	東部	西部
1月	支援経過の書き方	8日	8日	8日
	事例検討(新規、困難事例)	15日	15日	15日
	ケアマネの医療知識(感染症について)	22日	22日	22日
	伝達研修	29日	29日	29日
2月	居宅支援算定ルールについて	5日	12日	5日
	事例検討(他法人と共同)	12日	4日	26日
	ケアマネジャーの医療知識(高齢者に多い整形外科関連の疾病)	19日	19日	12日
	伝達研修	26日	26日	19日
3月	ケアマネジャーの医療知識	４日	5日	5日
	事例検討(事例検討ケースの振り返り)	12日	12日	12日
	評価・次年度の計画	19日	19日	19日

○　居宅支援事業所管理者会議

期　日	参　加　者	研　修　内　容
6月3日	・佐々木次長 ・太田課長 ・相馬所長 ・居宅管理者３名	・各ステーションの現状 ・フェースシートの記録の仕方について ・退院、退所情報記録書の様式について
3月12日	・佐々木次長 ・太田課長 ・居宅管理者３名	・各ステーションの現状 ・令和3年度訪問介護内部研修計画書の作成について

（２）訪問介護事業

事業対象者や要支援、要介護になっても利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう訪問介護員が身体介護や生活支援を提供しました。

また、毎月の研修会で計画に沿った内容で研修を行い、良質なサービスが提供できるよう努めました。

○令和２年度の利用者数並びに訪問回数　　（単位：人・回）

月	利用者数			訪問回数				
	介護	総合事業	利用者計	身体介護	身体生活	生活援助	訪問型独自サービス	訪問回数計
4	140	106	246	620	447	525	673	2,265
5	134	106	240	597	486	435	637	2,155
6	134	101	235	696	536	384	656	2,272

月	利用者数			訪問回数				
	介護	総合事業	利用者計	身体介護	身体生活	生活援助	訪問型独自サービス	訪問回数計
7	132	99	231	813	566	413	642	2,434
8	128	98	226	598	514	320	575	2,007
9	139	100	239	638	554	341	614	2,147
10	136	105	241	711	559	344	642	2,256
11	140	106	246	761	530	334	653	2,278
12	133	110	243	729	473	344	671	2,217
1	123	113	236	678	408	293	613	1,992
2	117	116	233	631	408	255	656	1,950
3	122	121	243	624	509	304	753	2,190
計	1,578	1,281	2,859	8,096	5,990	4,292	7,785	26,163
平均	132	107	238	675	499	358	649	2,180

○利用者数並びに援助内容に比較　（単位：人・回）

年度	延べ利用人数		援助内容別訪問回数				訪問回数計
	介護	訪問型独自サービス	身体介護	身体生活	生活援助	訪問型独自サービス	
Ｒ１年度	1,703	1,332	9,715	6,540	6,618	7,986	30,859
Ｒ２年度	1,578	2,381	8,096	5,990	4,292	7,785	26,163
比較	−125	1,049	−1,619	−550	−2,326	−201	−4,696

○前年度との比較

訪問介護員の比較　（兼務あり）　（単位：人）

年度	サービス提供責任者	介護員（提供責任者含む）	常勤職員	非常勤職員
Ｒ１年度	9	50	26	24
Ｒ２年度	10	44	25	19

○訪問介護員に対する内部研修の実施

	研修内容	提供責任者会議			内部研修開催日					
		中央	東部	西部	中央	東部		西部		
						中仙	太田	西仙北	神岡	協和
4	・ヘルパーの職業倫理 ・接遇マナーについて	14日	14日	8日	27日	28日	23日	28日	30日	22日
5	・プライバシー保護について ・ヘルパーの適切なサービスについて	19日	13日	13日	27日	26日	25日	25日	26日	22日

	研修内容	提供責任者会議			内部研修開催日					
		中央	東部	西部	中央	東部		西部		
						中仙	太田	西仙北	神岡	協和
6	・事故対応について ・ヘルパーのグレーゾーン	9日	17日	10日	23日	47日	26日	23日	25日	26日
7	・介護技術 ・介助の基本	16日	21日	15日	28日	28日	30日	28日	30日	31日
8	・ヒヤリハット、介護記録の書き方	20日	19日	6日	25日	27日	28日	31日	27日	28日
9	・虐待の理解と対応	17日	8日	16日	24日	29日	24日	30日	24日	29日
10	・認知症と一般的なうつ病の理解と対応	8日	21日	14日	29日	28日	29日	30日	29日	26日
11	・感染症について ・介護技術	16日	18日	11日	27日	30日	26日	25日	26日	27日
12	・服薬の知識	17日	9日	16日	24日	22日	24日	25日	24日	23日
1	・情報交換 ・ヘルパーのグレーゾーン	15日	20日	20日	27日	25日	27日	27日	26日	29日
2	・介護技術 ・腰痛予防について	19日	17日	10日	25日	26日	25日	24日	25日	26日
3	・自己評価（報告）	11日	16日	10日	22日	23日	24日	24日	19日	22日

※　内部研修は、訪問時間に影響の少ない昼の時間で開催しています。

〇全体のサービス提供責任者会議

期　日	参　加　者	研　修　内　容
5月12日	・佐々木次長 ・太田課長 ・東部、西部所長 ・提供責任者１０名	・各ステーション、サテライトの現状 ・支援経過記録書のファイルの仕方
10月27日	・佐々木次長 ・太田課長 ・提供責任者１０名	・各ステーション、サテライトの現状 ・令和2年度前期訪問介護事業の収入について ・障害福祉サービス事業所実地指導について
3月12日	・佐々木次長 ・太田課長 ・提供責任者１０名	・各ステーション、サテライトの現状 ・令和3年度訪問介護内部研修計画書の作成について

（３）訪問入浴介護事業

西部介護ステーション1カ所で事業を行い、看護師1名と介護職員2名が入浴車で訪問し、利用者の体調確認後に入浴介護を行いました。

また、介護者からの相談に応じ、必要時は主治医や訪問看護とも連携し、在宅生活が継続できるように支援しました。

〇令和２年度の延べ利用者数並びに訪問回数　（単位：人・回）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合　計
西部	利用者数	18	18	19	20	21	22	22	21	22	21	21	19	244
	訪問回数	70	67	72	88	80	90	86	84	85	76	77	82	957

〇 前年度との比較　（延べ人数、延べ回数）

		Ｒ１年度	Ｒ２年度	比　較
西部	利用者数	237	244	7
	訪問回数	949	957	8

〇訪問入浴の職員状況　（単位：人）

	職　種	Ｒ１年度	Ｒ２年度	備　　考
西部	看護師	2	2	専従(常勤1)、ケアマネと兼務(1)
	介護員	6	5	専従(常勤1)、訪問介護員と兼務(4)

（４）障がい者居宅介護事業

①居宅介護

日常生活を営むのに支障がある障がい者（身体・知的・精神）に対し、訪問介護員がご自宅を訪問し、入浴や排泄、清拭、通院介助などの身体介護や掃除、洗濯、調理などの生活支援を行いました。

〇令和２年度の利用者数と訪問回数　（単位：人・回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合　計
利用者数	27	24	22	23	23	24	25	23	24	23	22	20	280
訪問回数	356	313	291	303	300	318	307	295	311	297	281	308	3,680

〇前年度との比較　（単位：人・回）

	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比　較
利用者数	352	280	−72
訪問回数	5,475	3,680	−1,795

②同行援護

視覚に障害があり、移動が著しく困難な方に訪問介護員が同行し、移動に必要な情報の提供や安全な移動ができるよう援助を行いました。

〇令和２年度の利用者数と訪問回数　（単位：人・回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合　計
利用者数	2	2	3	3	4	2	4	5	4	3	4	4	40
訪問回数	13	16	22	15	19	15	23	21	22	16	17	24	223

〇前年度との比較　（単位：人・回）

	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比　較
利用者数	39	40	1
訪問回数	205	223	18

③特定相談事業

障がい者(児)やご家族からの相談に応じて、相談支援専門員が、福祉サービス等の利用計画を作成し、介護サービスの手配や他の職種との連絡調整を行いました。

〇令和２年度の障害者計画相談・障害児相談支援計画作成数　（単位：件）

区分＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合　計
障害者 (特定相談)	5	5	6	5	4	5	6	5	8	6	3	7	65
障害児 (相談支援)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2

〇前年度との比較　（単位：件）

	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比　較
障害者 (特定相談)	48	65	17
障害児 (相談支援)	4	2	−2

（５）大仙市からの受託事業

①介護予防支援プランの作成

要支援と認定された方に対し、介護支援専門員（ケアマネジャー）が利用者の状況に応じた介護予防サービス計画書を作成し地域包括支援センターや事業所と連携を図り自立に向けた援助を行いました。

〇令和２年度の介護予防支援プラン作成数　（単位：件）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合　計
中央	12	13	9	10	9	11	12	13	12	11	11	10	133
東部	21	23	22	22	22	22	22	25	26	25	25	25	280
西部	24	23	19	21	21	22	19	19	18	17	17	17	237
計	57	59	50	53	52	55	53	57	56	53	53	52	650

〇前年度との比較　（単位：件）

	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比較
中央	115	133	18
東部	280	280	0
西部	228	237	9
計	623	650	27

②介護予防ケアマネジメントの作成

要支援と認定された方が訪問介護、通所介護のみのサービスを利用する場合や要介護認定を受けずチェックリストで該当した方の介護予防ケアマネジメント計画書を作成し、地域包括支援センターや事業所と連携を図り自立に向けた援助を行いました。

〇令和２年度の介護予防ケアマネジメント作成数　（単位：件）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
中央	ケアマネジメントA	18	22	22	23	24	24	25	25	23	23	23	27	279
	ケアマネジメントB	7	7	6	8	6	6	6	6	6	6	6	6	76
東部	ケアマネジメントA	25	29	26	26	29	31	31	33	34	33	33	36	366
	ケアマネジメントB	11	10	10	10	10	9	8	9	9	9	9	9	113
西部	ケアマネジメントA	21	21	22	20	19	20	22	25	26	25	25	27	273
計	ケアマネジメントA	64	72	70	69	72	75	78	83	83	81	81	90	918
	ケアマネジメントB	18	17	16	18	16	15	14	15	15	15	15	15	189

○前年度との比較　（単位：件）

年度		Ｒ１年度	Ｒ２年度	比較
中央	ケアマネジメントA	215	279	64
	ケアマネジメントB	96	76	−20
東部	ケアマネジメントA	357	366	9
	ケアマネジメントB	135	113	−22
西部	ケアマネジメントA	297	273	−24
計	ケアマネジメントA	869	918	49
	ケアマネジメントB	231	189	−42

③地域生活支援事業

・移動支援

官公庁及び金融機関での手続き、公的行事への参加、生活必需品の買い物などの外出の際に支援が必要であると市から認められた方を対象に支援しました。

○令和２年度の利用者数と訪問回数　（単位：人・回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合　計
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11
訪問回数	2	2	1	2	4	1	1	1	1	1	2	0	18

○前年度との比較　（単位：人・回）

	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比　較
利用者数	12	11	−1
訪問回数	18	18	0

・訪問入浴サービス

居宅において入浴するのが困難な障がい者等に訪問し、入浴車による入浴サービスを実施しました。

○令和２年度の利用者数と訪問回数　（単位：人・回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合　計
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
訪問回数	9	7	9	8	8	7	9	8	8	7	7	9	96

○前年度との比較　（単位:人・回）

	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比　較
利用者数	12	12	0
訪問回数	92	96	4

④障害者支援区分認定調査

介護給付の必要度に応じて適切なサービスが利用できるように、大仙市から依頼があった調査を認定調査員が自宅や入院先に出向き、認定調査票に基づいて調査を行いました。

〇令和２年度の認定調査の件数　（単位：件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
調査件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

〇前年度との比較　（単位:件）

	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比　較
調査件数	4	1	-3

（６）要介護認定訪問調査　（大曲仙北広域市町村圏組合と他市からの受託事業）

介護認定を更新される方に対し、介護保険事務所から依頼のあった調査を介護支援専門員が居宅や入院先に出向き、認定調査票に基づいて調査を行いました。

〇令和２年度の認定調査の件数　（単位：件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
中央	0	0	0	0	4	3	3	0	2	2	2	1	17
東部	0	0	0	0	8	10	0	2	1	1	2	1	25
西部	2	0	0	0	2	3	1	0	3	4	1	0	16
他市町村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0	0	0	14	16	4	2	6	7	5	2	58

〇前年度との比較　（単位：件）

年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比較
中央	128	17	-111
東部	85	25	-60
西部	56	16	-40
他市町村	11	0	-11
計	280	58	-222

（７）ちょっとサービス事業

介護保険制度や障害者総合支援法などの公的制度や市等で行っているサービスの対象とならない援助について、申請に基づき高齢者世帯や障がい者世帯の方に社協職員が援助しました。

〇令和２年度の状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	1	1	6
実利用者	1	1	1	0	1	1	0	0	0	2	1	1	9
利用回数	3	1	1	0	1	1	0	0	0	3	4	3	17
利用時間	3.0	2.5	3.0	0.0	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	7.0	4.0	3.0	25.5

〇前年度との比較　　（単位：件）

年度	Ｒ１年度	Ｒ２年度	比較
相談件数	7	6	-1
実利用者数	12	9	-3
利用回数	90	17	-73
利用時間	109.0	25.5	-83.5

（８）その他

〇実習生の受け入れ

・東北福祉大学ソーシャルワーク現場実習

実習場所　　中央介護ステーション
期　　日　　7月9日
実習人数　　1名

・秋田県立衛生看護学院　在宅看護論実習

実習場所　　中央介護ステーション
期　　日　　5月14日、6月1日、6月19日、8月25日、9月23日、10月12日
実習人数　　９名

・日本赤十字秋田短期大学　訪問介護実習

実習場所　　中央介護ステーション
期　　日　　7月13日～7月20日
実習人数　　1名

実習場所　　東部介護ステーション
期　　日　　6月10日～6月14日
実習人数　　1名

・六郷高校　訪問介護実習

実習場所　　中央介護ステーション
期日・実習人数　10月14日　1名
　　10月28日　1名

実習場所　　東部介護ステーション
期日・実習人数　10月8日　1名
　　10月15日　1名
　　10月22日　1名

実習場所　　太田サテライト
期日・実習人数　10月15日　1名

実習場所　　西部介護ステーション
期日・実習人数　10月22日　2名

・基準緩和型ヘルパー養成講習会

期　　日　　令和2年8月31日～9月3日
　　令和3年2月1日～2月4日
実習人数　　8名

Ⅳ　高齢者包括支援センター事業（広域市町村圏組合受託）

広域市町村圏組合から大仙市内2ヵ所の地域包括支援センター（大曲地域の一部を高齢者包括支援センター南部、協和地域全域を高齢者包括支援センター協和）を受託し、高齢者が住み慣れた地域で生活を維持できるよう総合的な支援活動を行いました。

１．包括的支援事業

① 総合相談業務・権利擁護業務

地域に住む高齢者等に関するさまざまな相談を受け、高齢者の心身の状況や生活実態等を把握することにより、適切な機関・制度・サービスへの繋ぎや継続的な支援を行いました。

○令和２年度相談件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
南部	虐待等	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	権利擁護	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	介護等	14	15	21	17	18	17	21	17	17	22	14	13	206
協和	虐待等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護等	32	26	31	38	31	32	33	20	27	26	45	32	373
合計	虐待等	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	権利擁護	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	介護等	46	41	52	55	49	49	54	37	44	48	59	45	579

○前年度との比較

		R1年度	R2年度	比較
南部	虐待等	1	1	0
	権利擁護	2	1	-1
	介護等	179	206	27
協和	虐待等	1	0	-1
	権利擁護	0	0	0
	介護等	277	373	96
合計	虐待等	2	1	-1
	権利擁護	2	1	-1
	介護等	456	579	123

② 包括的・継続的ケアマネジメント業務

主任ケアマネジャーを中心に、他の職種とともに地域のケアマネジャーからの相談を受け、個別指導や同行訪問を通じて支援を行いました。また、定期的な地域ケア会議や必要に応じ個別ケア会議を開催し、多職種や住民と検討することによりネットワークの構築や地域づくりを推進しました。

〇令和２年度地域ケア会議の開催数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
南　　部	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	10
協　　和	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	0	9
合　　計	2	2	2	0	2	2	2	1	2	2	2	0	19

③ 認知症総合支援事業

〇認知症初期集中支援推進事業

市から委託を受けた認知症初期集中支援チームと連携し、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう早期に専門の医療や介護保険サービスに繋ぐことを目的に取り組みました。

２．介護予防・日常生活支援総合事業

① 介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）

介護予防及び日常生活支援を目的として、心身の状況・環境等に応じて、訪問型サービス、通所型サービスのほか、一般介護予防等（市主催の健康教室・通いの場など）適切なサービスが効果的に提供されるよう必要な支援を行いました。

② 介護予防サービス計画書の作成

要支援１または要支援２の認定を受けた方が、自宅で介護予防のためのサービス（通所リハビリテーションや福祉用具貸与、短期入所、またはその併用）が適切に利用できるよう、介護予防サービス計画の作成やサービス事業所との連絡調整等を行いました。また、介護予防サービス計画の一部を居宅介護支援事業所へ委託を行いました。

〇令和２年度の作成件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
南部	介護予防	75	77	71	69	66	69	69	67	67	62	60	60	812
	介護予防（委託）	1	1	1	0	2	1	2	3	2	7	7	13	40
協和	介護予防	36	35	37	37	39	40	40	45	45	39	44	45	482
合計	介護予防（委託）	1	1	1	0	2	1	2	3	2	7	7	13	40
	介護予防	111	112	108	106	105	109	109	112	112	101	104	105	1294

〇前年度との比較

		R1年度	R2年度	比較
南部	介護予防	933	812	-121
	介護予防（委託）		40	40
協和	介護予防	432	482	50
合計	介護予防（委託）		40	40
	介護予防	1,365	1,294	-71

③ 介護予防ケアマネジメント計画書の作成

要支援の方及び基本チェックリストに該当した方（事業対象者）に対し、自立支援を目的としたサービスが適切に利用できるよう介護予防ケアマネジメント計画書の作成やサービス事業所との連絡・調整などを行いました。また、介護予防ケアマネジメント計画の一部を居宅介護支援事業所へ委託を行いました。

〇令和２年度の作成件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
南部	ケアマネジメントＡ	80	77	85	82	82	86	87	81	82	76	79	77	974
	ケアマネジメントＡ（委託）	0	1	1	1	3	3	4	10	11	11	13	12	70
	ケアマネジメントＢ	37	39	38	39	36	36	37	37	35	34	35	38	441
協和	ケアマネジメントＡ	25	25	27	28	24	26	28	26	29	29	29	29	325
	ケアマネジメントＢ	2	2	3	2	1	2	3	4	5	5	5	6	40
合計	ケアマネジメントＡ	105	102	112	110	106	112	115	107	111	105	108	106	1299
	ケアマネジメントＡ（委託）	0	1	1	1	3	3	4	10	11	11	13	12	70
	ケアマネジメントＢ	39	41	41	41	37	38	40	41	40	39	40	44	481

〇前年度との比較

		R1年度	R2年度	比較
南部	ケアマネジメントＡ	960	974	14
	ケアマネジメントＡ（委託）		70	70
	ケアマネジメントＢ	403	441	38
協和	ケアマネジメントＡ	344	325	-19
	ケアマネジメントＢ	28	40	12
合計	ケアマネジメントＡ	1,304	1,299	-5
	ケアマネジメントＡ（委託）		70	70
	ケアマネジメントＢ	431	481	50

〇ケアマネジメントＡ　（原則的な介護予防ケアマネジメント）

予防給付に対する介護予防ケアマネジメントと同様、アセスメントによってケアプラン原案を作成し、サービス担当者会議を経て決定する。モニタリングについては、３ヵ月ごとに行い、利用者の状況に応じてサービスの変更を行うことができるケアマネジメント。

〇ケアマネジメントＢ　（簡略化した介護予防ケアマネジメント）

アセスメントからケアプラン原案作成までは、ケアマネジメントＡと同様であるが、サービス担当者会議を省略したケアプランの作成と、間隔をあけて必要に応じてモニタリング時期を設定し、評価及びケアプランの変更等を行う簡略化したケアマネジメント。

◎職員配置　　（R3.3.31現在）

			職員配置							資格所持状況					
			市派遣	正職員	嘱託職員	臨時職員	非常勤職員	再雇用嘱託	計	精神保健福祉士	社会福祉士	ＣＳＷ	ケアマネ	介護福祉士	保健師看護師
地域・受託	本所	事務局長	1						1						
		次長						1	1				1		
		総務課		4	1				5			3	1		
		地域福祉課		4	3				7	1	4	6	1		
		地域福祉課（自立相談支援室）		1	3				4		1	1			
		地域福祉課（相談支援事業所）			1				1						
		計	1	9	8			1	19	1	5	10	3		
	西部	西仙北支所		2			2	1	5			2	1	1	
		神岡支所		1				1	2			2			
		南外支所		2					2		1	2	1		
		協和支所		1	1				2			1			
		計		6	1		2	2	11		1	7	2	1	
	東部	中仙支所		2				1	3		2	3			
		仙北支所		1	1	1	2		5		1	2	1	2	
		太田支所		1	1				2			2			
		計		4	2	1	2	1	10		3	7	1	2	
	本所・支所地域福祉担当職員計		1	19	11	1	4	4	40	1	9	24	6	3	
	包括	高齢者包括支援センター南部		4	2				6		5(1)		5	3	2
		高齢者包括支援センター協和		2				1	3		1		3	1	2
		計		6	2			1	9		6		8	4	4
	地域福祉職員計		1	25	13	1	4	5	49	1	15	24	14	7	4
介護	本所	介護サービス課		1					1		1		1	1	
		計		1					1		1		1	1	
	中央	中央介護ステーション		6	3	6	3	1	19		2		7	13	3
		計		6	3	6	3	1	19		2		7	13	3
	東部	東部介護ステーション		5	3		4	2	14		1		7	12	2
		仙北サテライト						1	1					1	
		太田サテライト			2		3		5					2	1
		計		5	5	0	7	3	20		1		7	15	3
	西部	西部介護ステーション		6	4	3	5		18				6	11	2
		神岡サテライト			1		2		3					1	
		協和サテライト		1	1	1	3		6					4	
		南外サテライト				1			1					1	
		計		7	6	5	10	0	28				6	17	2
	介護サービス職員計			19	14	11	20	4	68		4		21	46	8
合計			1	44	27	12	24	9	117	1	19	24	35	53	12

（ ）は今年度取得

大曲地域

１.「つながろう！」　地域の人の交流を進めます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 地域の交流の場づくり		
①ゆいゆい交流会	年　間	町内会・自治会が主体となり、地域住民がお互いに連帯感をもって、よりふれあい豊かで魅力ある地域社会づくりを行う活動に対して助成した。 【実施7地域・延べ8回助成、延べ215名参加】
②ふれあいサロン事業	年　間	社協が主体となり、大曲地域にふれあいサロンの周知と実施地域の拡大に努めた。 3か所で開催（毎月開催2か所） 【延べ21回開催、357名参加】
③地域福祉活動サポーター養成	年　間	地域福祉活動サポーター養成研修に大曲地域より【1名参加】
④無料出前講座	年　間	職員が地域に出向き、仕事を通じて得た知識や経験を生かした講座を開催した。 【実施12地域・延べ14回開催、延べ176名参加】
⑤高齢者等交流事業	なし	

大曲地域

２.「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 小地域ネットワーク活動の充実		
①福祉実態調査	5月 11月	住民の福祉ニーズを把握するため、民生児童委員協議会90名の協力を得て、年2回調査活動を実施した。 ・調査集計世帯【1,960世帯】 内、気になる世帯【372世帯】 ・除雪ボランティア対象者調査【105世帯】
②気になる世帯訪問	年間	福祉実態調査の調査結果をもとに、新たに気になる世帯となった、現状が把握できない世帯等の訪問を関係機関と連携して行った。【49世帯】

③福祉関係機関等との連携		
1）地域福祉関係機関連絡会		警察、消防、市福祉関係部署、民生児童委員協議会等関係機関と連携を図り、地域のネットワーク活動の強化を進めていくことを目的に７地区で開催した
	8月24日	四ツ屋地区　【10名出席】会場：四ツ屋公民館
	8月25日	藤木地区　【2名出席】会場：藤木公民館
	8月25日	大川西根地区【1名出席】会場：大川西根公民館
	8月26日	角間川地区　【2名出席】会場：角間川公民館
	8月28日	内小友地区　【1名出席】会場：内小友公民館
	8月28日	花館地区　【2名出席】会場：花館公民館
	9月1日	大曲地区　【4名出席】会場：健康福祉会館
2）民協定例会への出席	年間	7地区の民生児童委員協議会に参加し、地域の福祉課題の把握や情報交換を行った。 【地区延べ49回、職員延べ58名出席】
3）地域ケア会議への出席	年間	高齢者あんしん相談室、健康増進センター、市社会福祉課などと連携し、地域の気になる世帯についての情報共有やケース検討、各種事業の情報交換を行った。 大曲地域ケア会議【合計9回　職員延べ13名出席】 圏域別ケア会議　【合計2回　職員延べ2名出席】
4）防火診断		大曲消防署と連携し、地域の単身高齢者等の世帯を訪問して防火診断を実施した。【合計12世帯】
	11月5日	【単身世帯5世帯、高齢者世帯1世帯】
	11月6日	【単身世帯5世帯、高齢者世帯1世帯】
④福祉員活動の推進		各地区ごとに福祉員を対象とした研修会を開催し、社協事業への協力と連携を確認した。 【福祉員数：242名】 ・大曲地域の事業・活動について ・福祉員活動について
	7月10日	大川西根地区【福祉員10名出席】 会場：大川西根公民館
	7月13日	角間川地区　【福祉員11名出席】 会場：角間川公民館
	7月14日	藤木地区　【福祉員11名出席】 会場：藤木公民館
	7月14日	四ツ屋地区　【福祉員14名出席】 会場：四ツ屋公民館
	7月15日	内小友地区　【福祉員10名出席】 会場：内小友公民館

	7月16日	大曲地区　【福祉員12名出席】 会場：大仙市健康福祉会館
	7月16日	花館地区　【福祉員30名出席】 会場：花館公民館
	3月25日	大曲地区福祉員研修会　【福祉員13名】
⑤お隣ネット	年　間	緊急通報システム設置者宅を訪問し、結いプランを参考にしながら身体状況や協力員に変更がないか民生委員と確認し、設置者のネットを構築した。 【9世帯で実施】
⑥ふれあいコール	年　間	高齢者世帯・障害者世帯に対し、緊急通報システム設置者に対し、週1回電話連絡で安否確認を行った。 【延べ1,184名に対し4,673回】
(2) 福祉のまちづくり委員会	6月3日	第1回　大曲地域福祉のまちづくり委員会 会場：健康福祉会館【委員15名出席】 (1) 令和元年度大曲地域の事業報告について (2) 令和２年度大曲地域の事業について
	12月16日	第2回　大曲地域福祉のまちづくり委員会 会場：健康福祉会館【委員14名出席】 (1) 令和２年度地域福祉課（大曲地域）の事業進捗状況について (2) 大曲地域の社協会費・赤い羽根共同募金の状況について
	3月11日	第3回　大曲地域福祉のまちづくり委員会 会場：健康福祉会館【1名出席】 (1) 令和２年度地域福祉課（大曲地域）の進捗状況について (2) 令和３年度地域福祉課（大曲地域）の事業について (3) 大仙市のサロンづくりについて (4) 任期満了に伴う福祉のまちづくり委員の選出について
(3) 町内会長等地域代表者会議 ①町内会長会議		大曲7地区において、大曲地域事業の説明や福祉員活動の強化等地域福祉課との連携を確認した。 （大曲、花館地区以外は福祉員研修会と合同で開催）
	6月9日	大曲地区【町内会長等16名出席】 会場：健康福祉会館1階　大会議室 内容：大仙市社協大曲地域の事業・活動について 福祉員活動について

	7 月10 日 7 月13 日 7 月14 日 7 月14 日 7 月15 日	大川西根地区【町内会長等2 名出席】 会場：大川西根公民館 角間川地区　【町内会長等5 名出席】 会場：角間川公民館 藤木地区　　【町内会長等2 名出席】 会場：藤木公民館 四ツ屋地区　【町内会長等3 名出席】 会場：四ツ屋公民館 内小友地区　【町内会長等2 名出席】 会場：内小友公民館 ※花館地区は新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止。各町内会長等に資料のみ配布
②地区社協会長、 事務局長会議の開催	6 月9 日	地域福祉課と7 地区社会福祉協議会の事業連携を確認し合うために、各会長、事務局長が一同に会した連絡会議を開催した。【1 名出席】
(5) 結いっこ サービス事業	年　間	一人暮らし高齢者や近隣に援助を頼める人がいない方に対して、結いっこ サポーターが自宅を訪問し、話し相手や日常生活の困り事の援助・支援を行った。 【利用者実人数14 名、延べ134 回訪問】 (内訳) 一人暮らし高齢11、障がい者1、その他2 ・買い物ツアー【7 回、職員17 名】 ・結いっこ サポーター【登録数31 名、内20 名活動】 ・結いっこ サポーター交流研修会の開催 12 月16 日　サポーター【5 名参加】 3 月8 日　サポーター【5 名参加】
(6) 地域福祉活動推進団体への支援	年　間	大曲地域の福祉団体に対し、活動費を助成した。 大曲地域老人クラブ連合会 大曲身体障害者福祉協会 大曲地域母子寡婦福祉会 声のサークル蓄音館 大曲仙北手話研究会 7 地区社会福祉協議会 【2 団体へ合計1,165,850 円を助成】 地域の小学校、中学校、高等学校、支援学校に対して、福祉に関わる事業活動への活動費を助成した。 【6 校へ合計240,000 円を助成】
(7) 身守りカードの発行	年　間	希望者に対し身守りカードを配布した。 ・前年度までの発行数【599 枚】 ・発行【98 枚】（新規97 枚、更新1 枚）

大曲地域

３.「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 市民ボランティア活動の充実		
①ボランティアセンターの運営	年　間	ボランティアの相談・登録・斡旋、情報の収集や提供を行うとともに、事業の連絡調整をしながらボランティア活動の推進に努めた。【登録者数1,868名】 登録の個人・団体ボランティア保険料助成【525名】
②ボランティア連絡協議会活動の支援	なし	
③除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動の支援	12月～3月	除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動を支援した。 ・除雪ボランティア対象者【105世帯】 ・大曲地域雪まる隊ボランティア登録者【492名】 (内訳) 11団体:222名、中学校・高校6校:267名、個人:3名 ・除雪相談件数延べ【68回】、 延べ【463名】のボランティアが活動
	12月22日	大曲地域連絡会の開催 会場：大仙市健康福祉会館【ボランティア9名出席】
(2) 児童・生徒のボランティア活動推進		
①サマーショートボランティア事業		※コロナ感染拡大防止のため事業中止
②バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」		子どもたちにバリアフリーについて授業を行うことにより、ハンディキャップがある生活について考える機会を設け、今後のバリアフリー社会についての意識啓発を図った。【合計8校317名】
	6月12日	東大曲小学校　４年生【11名参加】
	6月30日、7月1日	花館小学校　４年生【70名参加】
	7月7日	四ツ屋小学校　６年生【31名参加】
	7月9日	藤木小学校　４年生【12名参加】
	8月27日	角間川小学校　４年生【20名参加】
	9月3日	内小友小学校　４年生【14名参加】
	11月16日	大曲西中学校　１年生【26名参加】
	11月19、20、24日	大曲小学校　４年生【33名参加】

③ゆいゆいきゃっぷ回収事業	6月、11月	廃棄されるだけのペットボトルキャップを回収することにより、ごみの減量化を図るとともに、リサイクル意識を持つ機会を設けた。また、キャップの売却金は大仙市共同募金会へ募金し、住んでいる地域の福祉活動を応援することにもつなげた。 小学校、中学校、高等学校、支援学校16校が参加 【回収量1,143.8kg、募金額3,776円】
④福祉教育担当者連絡会	5月12日 2月22日	大曲地域内の小学校、中学校、高等学校、支援学校16校と連携を強化するために、福祉教育・ボランティア担当者との連絡会を開催した。 第１回　会場：大仙市健康福祉会館【4校出席】 (1) 社会福祉協議会の事業と学校との連携について (2) 助成事業について (3) 意見交換等 第２回　会場：大仙市健康福祉会館【4校出席】 (1) 令和２年度福祉教育・ボランティア活動報告と令和３年度の事業計画 (2) 意見交換等

大曲地域

４.「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 総合相談援助事業 ①総合相談援助事業	なし	
②高齢者等相談支援事業	年　間	【相談件数：482件】 (内訳) 生計205、職業・生業1、住宅28、家族15、結婚・離婚4、健康5、医療2、精神・保健6、法律51、財産25、事故2、苦情1、児童福祉2、教育1、障がい(児)者福祉4、知的障がい(児)者福祉2、老人福祉69、その他59
(2) 生活困窮者自立相談支援事業		なし

大曲地域

５.「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 食の自立支援事業	年　間	毎週火・水・木のいずれかの昼食の希望をとり、利用者宅へボランティアと職員が配達。安否確認も併せて行った。 【実利用者数53 名、配食数延べ2,394 食】
(2) 日常生活自立支援事業	なし	
(3) 資金貸付事業		
①たすけあい資金貸付事業	年　間	【相談件数　28 件】 【貸付件数　 4 件　 230,000 円】 【償還件数　86 件　 773,000 円（延べ）】
②生活福祉資金貸付事業	年　間	県社会福祉協議会が実施主体となって、低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯を対象に資金相談、申請の支援を行った。また、必要に応じて自立相談支援室と連携して困窮世帯等の支援を行った。 【相談件数69 件、貸付決定件数7 件】 （内訳）緊急小口資金 5 件、福祉費 2 件
(4) 福祉サービス・地域活動等の情報発信		
①広報の発行	年　間	広報「おおまがりの福祉」を【年3 回】（6 月1 日、9 月1 日、2 月1 日）発行し、住民への各種福祉事業の周知に努めた。
②ホームページの作成	なし	
③コミュニティＦＭの活用	なし	
④社会福祉大会の開催	10 月16 日	大曲市民会館で開催された大仙市社会福祉大会に大曲地域より【5 名】が参加した。 ※秋田県社会福祉大会は新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止
(5) 家族介護教室事業・家族介護者交流事業	11 月10 日	家族介護教室事業 内容：「ストレスに負けない身体づくり」 講師：健康運動指導士　黒田恵美子　氏 会場：さくまろ館（仙北）【参加者3 名】

	9 月30 日	家族介護者交流事業 介護者同士の交流を深めるとともにリフレッシュに努めた。【12 名参加】 内容：西仙北ぬく森温泉ユメリア～しゅしゅえっとマルシェ
(6) 車いす・レクリエーション用具等の貸出	年 間	車いすの無料貸出を行った【貸出件数：16 台】 レク用具【貸出件数：3 件】 その他（プロジェクター）【貸出件数：1 件】
(7) 歳末たすけあい配分事業	12 月	歳末たすけあい運動からの配分金を受け、要援護世帯・長期療養者に対し見舞金を贈呈した。 ・歳末たすけあい募金実績額 3,563,478 円 （内訳）見舞金等配分額 1,866,496 円 運動事務費 50,002 円 剰余金 1,646,980 円 ・ふれあい年賀状【138 名に送付】 一人暮らし高齢者を対象とし、ふれあい年賀状事業を実施した。年賀状の裏面の記入を市内小中学校の児童生徒に依頼した。

神岡 支所

１.「つながろう！」　地域の人の交流を進めます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 地域の交流の場づくり		
①ゆいゆい交流会	年間	6 地域（8 回）　延参加者155 名
②ふれあいサロン事業		地域の方々が気軽に参加し、交流することができる「ふれあいがっこ茶広場」を開催しました。 また、神岡 小学校やすくすくだけっこ園の事業へも参加し、世代間交流を行いました。 （実施30 回、延べ参加者467 名）
	月2 回	・神岡 福祉センター
	月1 回	・北神岡 公民館
③地域福祉活動サポーター養成	年2 回	「地域福祉活動サポーター養成講座」を受講し、地域でサロン活動を進めるボランティアとしてサポーター登録を行ないました。 （受講者1 名・登録者9 名）
④無料出前講座	年間	社協職員として得た知識や体験等を活かすために、無料の出前講座を実施します。 ※講座実施なし
⑤高齢者等交流事業 一人暮らし高齢者 お楽しみ会	年2 回	65 歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、親睦と交流を深めるために開催しました。
	11 月27 日	・かみおか温泉「嶽の湯」 （昼食・懇親会・アトラクション等）　参加35 名 ※春については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
⑤-2 ニコニコふれあい広場 in 神岡 小学校		※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
⑤-3 ふれあいサロン祭り		※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
⑥地域の独自事業 ・福祉諸団体への支援	年間	老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会の活動を支援しました。

神岡 支所

２.「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 小地域ネットワーク活動の充実		地域住民の関係域間が連携をとり、要援護者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、ネットワークの充実強化を図り支援しました。また、自治会毎に社協会費額に応じた福祉活動費（助成額＝会費額10%）の助成を行いました。
①福祉実態調査	年2回 5月、11月	住民の福祉ニーズを把握するために、民生児童委員協議会の協力を得て、訪問調査活動を実施しました。
②気になる世帯 訪問	年間	福祉実態調査で把握した気になる世帯 に対して、民生児童委員の協力を得ながら世帯 状況の確認を行いました。(22 世帯)
③福祉関係機関等との連携		要援護世帯 の自己や犯罪被害を防止するためのネットワーク活動を進めるため、関係機関や団体との情報・意見交換や連携を図りながら、地域福祉活動を強化しました。
	年2回 7月17日 2月22日	○地域福祉関係機関等連絡会 ・令和2年度福祉実態調査（春季）の結果について、関係機関との連携について、情報交換 ・令和2年度福祉実態調査（冬期）の結果について、関係機関との連携について、情報交換
	毎月	○神岡 地区民生児童委員協議会定例会への参加 ・社協事業の紹介、自主・受託事業について、その他情報交換　（参加11回）
	年間	○地域ケア会議への参加 ・社協事業の紹介、各受託事業について、その他気になる世帯 の情報交換等を行いました。（参加3回）
	春・秋 11月5日	○防火診断の実施（消防へ協力） ・火災予防週間に合わせて実施しました。 秋4世帯 （一人暮らし高齢者3世帯、高齢者世帯1世帯） ※春については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

④福祉員活動の推進		地域の福祉課題を1人の住民として早期に発見し、社協や民生児童委員につなげる橋渡しとしての活動や社協会員の募集、福祉情報の発信者としての役割を担う福祉員の研修を行いました。
	6月30日	・福祉員研修（参加者20名）
⑤お隣ネット	年間	緊急通報システム設置世帯等で、民生児童委員、協力員等が集まり茶話会を開催し、利用者の生活や、身体状態を含めた情報交換や緊急時対応の確認を行ないました。（実施4世帯）
⑥ふれあいコール	年間	緊急通報システム利用者に対し、週１回安否確認のための「ふれあいコール」を実施しました。 （対象者30世帯） （ふれあいコール回数1,196回）
(2) 福祉のまちづくり委員会	年3回	福祉のまちづくりを進めるために、地域の福祉課題の把握や社協事業へ意見・提言を行い、新たな事業の創出など地域福祉活動を推進するために開催しました。
	6月5日	第１回委員会（15名） ・令和元年度神岡支所事業報告について ・令和元年度神岡支所収支決算について ・令和2年度神岡支所事業計画について ・令和2年度神岡支所収支予算について
	1月18日	第２回委員会（13名） ・令和2年度神岡支所事業経過報告について
	3月26日	第３回委員会（15名） ・令和3年度神岡支所事業計画について ・令和3年度神岡支所収支予算について ・任期満了に伴う福祉のまちづくり委員の選出について
(3) 町内会長等地域代表者会議		地域の代表者である自治会長・町内会長等に社協事業についての理解を図ると共に、地域が書明ける福祉課題について共通の認識をもち、解決に向けた連携を図るために開催しました。 ※自治会連合会による地区座談会と共催 内容）・大仙市社協神岡支所事業について
	10月24日	・第1地区（18:00～）
	10月25日	・第3地区（13:30～）、・第4地区（16:00～）
	10月31日	・第2地区（18:00～）

	11月7日 11月8日	・第5地区（15:00～） ・第6地区（18:00～）　（合計24名）
(4) 生活支援体制整備事業		生活支援コーディネーターと連携して、「神岡地域くらしサポート協議会」を開催し、地域住民等構成員と共に地域に合った事業やサービス等について意見を交換しました。
①くらしサポート協議会活動	6月19日	第１回協議会（11名） ・令和元年度神岡地域の進捗状況について ・第2層くらしサポート協議会・社会福祉協議会の取り組みについて ・移動支援にかかる先進地視察の事例について ・第1層協議体の取り組みと今後の方向性について
	2月25日	第２回協議体（11名） ・令和2年度までの活動実施状況について ・通所型サービスＢと大仙市「通いの場」について
(5) 結いっこサービス事業	年間	日常生活を送る上で、話相手や軽易な手助けが必要になったとき、「結いっこサポーター」が希望する方の自宅に伺いサービスを行います。 ※利用者１名（高齢者世帯）　訪問10回
(6) 地域福祉活動推進団体への支援	年1回	地域福祉の推進に取り組む団体に対し、「福祉のまちづくり推進事業助成」を行い、団体活動を支援しました。 ・神岡小学校 ・神岡地区自治会連合会 ・神岡地域老人クラブ連合会 ・神岡地域身体障害者福祉協会 ・神宮寺婦人会　5団体
(7) 身守りカードの発行	年間	緊急時の連絡先や通院している医療機関などについて記載したカード（室内用・携帯用）、希望者へ配布しました。　新規発行枚数12枚

神岡 支所

３.「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 市民ボランティア活動の充実		地域や学校、施設等と連携しながら、ボランティアやボランティアの受け手といった人と人とが交わるボランティア活動が充実できるよう活動しました。
①ボランティアセンターの運営	年間	ボランティアの相談、登録、斡旋、情報の収集や提供を行うとともに、事業の連絡調整をしながらボランティア活動の推進に努め、またその活動を支援しました。 ・センター登録者1　団体4　名、個人2　名 ボランティア活動保険の加入手続きを行いました。 （保険加入者192　名※一般12　名、福祉員45　名、緊急通報システム8　名、除雪ボランティア16　名、募金ボランティア111　名）
②ボランティア連絡協議会活動の支援	年間	大仙市ボランティア連絡協議会の紹介を行い、活動を支援しました。 ・登録者1　団体4　名、個人2　名
③除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動支援	冬期	民生児童委員や高齢者世帯 からの要請により、ボランティアと社協職員で除排雪を行いました。 ・隊員登録／3　団体80　名、個人17　名 ・対象世帯 ／39　世帯 （一人暮らし35　世帯 、高齢者4　世帯 ） ・除雪件数　／54　件（ボランティア実人員44　名） ・パトロール／39　件（ボランティア実人員13　名）
	10　月 9　日 11　月27　日 1　月29　日 3　月23　日 3　月26　日	大仙雪まる隊第1　回役員会　　2　名） 大仙雪まる隊総会・出動式　　6　名） 大仙雪まる隊第２回役員会　　2　名） 大仙雪まる隊第３回役員会　　1　名） 神岡 地域会議　　8　名）
(2) 児童・生徒のボランティア活動推進 ①サマーショートボランティア事業		※新型コロナウイル感染拡大防止のため中止。
②バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」	9　月16　日	小・中学生の高齢者や障がい者に対する意識を高め、バリアフリーについて考えるきっかけづくりの場を提供するために、学校と連携して授業を行いました。 ・神岡 小学校6　年生33　名、見守りﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ3　名

		・バリアフリーについての説明、車いす体験、高齢者体験、視覚不自由体験
③ゆいゆいきゃっぷ回収事業	6月、11月	児童・生徒のエコ意識の向上やゴミの再資源化のため、ペットボトルキャップの回収を行い、それを売却することで得た収益金を大仙市共同募金委員会へ募金し、地域の福祉活動に役立てました。 ・神岡小学校　45.0kg 149円 ・平和中学校　51.3kg 169円　2校318円
④福祉教育担当者連絡会	5月28日 3月16日	西部地区の各小・中・高等学校と連絡会を開催し、事業説明や情報交換を行いました。

神岡 支所

４.「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 総合相談援助事業 ①総合相談援助事業 ②高齢者等相談支援事業	年間	市民の相談窓口として、年齢や疾病・障がいの有無に関わらず、すべての市民が安心して地域で暮らすことができるよう、関係機関や事業所との連携を強化し、必要な支援につなげることができるよう努めました。 ・一般相談 132 件（内高齢者 87 件）
(2) 生活困窮者自立相談支援事業	年間	自立相談支援室と情報交換等連携を図りながら、貸付や就労等の相談に応じます。

神岡 支所

５.「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 食の自立支援事業	年間	利用者宅に定期的に職員やボランティアが訪問し、栄養バランスのとれた食事を届けるとともに、安否確認を実施しました。 ・利用1,708 食／利用者30 名
(2) 日常生活自立支援事業	年間	判断能力が弱まってきた高齢者や知的障がい者、精神障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援をしました。 ・利用者8 名
(3) 資金貸付事業		
①たすけあい資金貸付事業	年間	一時的に生活が困難になった低所得者世帯 や障がい者世帯 等に対し、民生児童委員と連携しえ資金の貸付を行いました。限 度額5 万 円） ・相談件数 3 件（内貸付 3 件） ・貸付金額 150,000 円
②生活福祉資金貸付事業	年間	経済的に生活が困難な低所得者や障がい者世帯 に対して、生活困窮者自立支援事業との連携を図りながら、資金借り入れの相談や申請手続き等の支援を行いました。 ・相談件数 7 件（内特例貸付5 件） ・貸付件数 3 件（内特例貸付3 件）
(4) 福祉サービス・ 地域活動等の情報発信		
①広報の発行	年3 回	身近な情報発信の機会として社協地域版広報「ひとあかり」を発行し、地域内の全世帯 へ配布しました。 （7 月、1 月、3 月発行）
②ホームページの作成		
③コミュニティＦＭの活用		
④社会福祉大会の開催	10 月16 日	大仙市社会福祉大会　　4 名） ※秋田県社会福祉大会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(5) 家族介護教室事業・ 家族介護者交流事業	7月30日	在宅で高齢者を介護している方や、近隣の支援者を対象に、介護相談・介護予防の知識・技術の習得などのための家族介護教室を開催しました。 ・行　先／かみおか温泉「嶽の湯」 ・講　話／「笑う体操 ラフターヨガ」 秋田ラフターヨガクラブリーダー 佐々木由子氏 ・参加者／8名
	7月30日	在宅で介護している方を対象に、介護者同士の交流を深めるとともに心身のリフレッシュを図るために家族介護者交流会を実施しました。 ・行　先／かみおか温泉「嶽の湯」 ・参加者／8名
(6) 車いす・レクリエーション用具等の貸出	年間	短期間の外出等に使用するための車イスや、地域のサロン等で使用する風船バレー、スカットボール等のレクリエーション用具を無料で貸し出しました。 （レクリエーション用具22セット）
(7) 歳末たすけあい配分事業 ①見舞品の贈呈事業	12月	大仙市共同募金委員会からの配分金を受け、寝たきり高齢者、在宅心身障がい者、一人暮らし高齢者世帯に見舞品を贈呈しました。 ・一人暮らし高齢者155世帯 ・在宅心身障がい者15世帯 また、除雪ボランティア「大仙雪まる隊」への活動支援金を贈呈しました。
②ふれあい年賀状事業		一人暮らし高齢者世帯に対して、神岡小学校児童が作成した年賀状を送付しました。 ・151世帯

西仙北支所

１．「つながろう！」　地域の人の交流を推進します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 地域の交流の場づくり		
① ゆいゆい交流会	年　間	地域の連帯感や支えあい意識の向上、ボランティア活動の推進を図ることを目的として、地域が主体的・定期的に実施する交流会を支援した。 ６地域で延べ７回開催　延べ１８１名が参加
②ふれあいサロン事業	年　間	ゆいゆい交流会や、自主的なサロン活動の開催へつなげるため、社協主体でサロンを開催した。 ３地域で延べ６回開催　延べ１４９名が参加
③地域福祉活動サポーター養成	年　間	西仙北地域から６名が受講した。 今年度修了者　計５名　　累計１８名
④無料出前講座	年　間	自治会、少人数のグループ等の集まりに出向き、社協の事業説明や介護予防についての説明等を行った。 １ヶ所で実施　　参加者１６名
⑤高齢者等交流事業	11月20日	『四ツ葉会』(一人暮らし高齢者交流会) ６５歳以上の一人暮らし高齢者を対象に交流会を開催した。 ・仙北市　あきた芸術村で田沢湖ビール工場、森林工芸館を見学、芸能ステージ鑑賞、その後昼食交流会
	11月20日	『生き生き講座』(高齢者世帯交流会) ６５歳以上の高齢者のみで暮らす世帯の方々を対象に研修交流会を開催した。 四ツ葉会と合同開催　　【３１名参加】
⑥西仙北高齢者ふれあいセンター指定管理事業	年　間	高齢者ふれあいセンターを指定管理受託運営し、地域住民多数の利用、事業への参画ができるよう、又、各種事業に積極的に活用し利用できる環境づくりに努めた。消防計画に基づいて、火災予防自主訓練(通報訓練・避難訓練・消火訓練)を実施し、火災時対応など緊急時に備えた。 ＜利用実績＞ 一般利用者、市民バス待合休憩、町内会、 行政機関、老人クラブ、福祉団体等 延べ４４２件　　延べ3,２９５名が利用

西仙北支所

２．「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 小地域ネットワーク活動の充実		
①福祉実態調査	5 月 11 月	住民の福祉ニーズを把握するため、民生児童委員協議会の協力を得て年２回調査活動を行い、福祉世帯票を整備した。
②気になる世帯訪問	年　間	福祉実態調査に基づき、特に気になる世帯に訪問した。
③福祉関係機関等との連携	9 月3 日	・警察署、消防署、市福祉関係部署、民児協等との連絡会を開催し、地域の福祉状況について情報の共有を図り、又、関係機関との連携についても確認した。【参加者９名】
	年　間	・民児協の定例会に出席し、社協の行事、連絡事項等を伝えると共に気になる世帯や支援が必要な世帯の情報交換や対応等、連携を図った。
	年　間	・地域ケア会議、圏域ケア会議に出席し、社協の行事、連絡事項等を伝えると共に気になる世帯や支援が必要な世帯の情報交換や対応等、連携を図った。
④福祉員活動の推進	6 月29 日	・福祉員研修会の開催 ・令和２年度社会福祉協議会西仙北支所の事業について ・福祉員活動について ・社会福祉協議会の会費について 【４２名参加】
⑤お隣ネット	年　間	・緊急通報システム設置者のお隣ネット茶話会を開催し、安否確認、緊急時の対応確認、装置の作動確認、情報確認を行った。　３７世帯実施
⑥ふれあいコール	年　間	・緊急通報システム設置者に、安否確認や状況把握を目的とした「ふれあいコール」を実施した。 年度末の対象者数　４６人、延べ　1,９８６回

(2) 福祉のまちづくり委員会	6月8日	第１回　【１３名出席】 ・平成３１年度支所事業報告について ・令和２年度支所事業・予算について
	9月9日	第２回　【１１名出席】 ・福祉講座について
	3月24日	第３回　【１３名出席】 ・令和３年度支所事業・予算について ・まちづくり委員の選出について
(3) 町内会長等地域代表者会議	6月25日	・社会福祉協議会西仙北支所事業について ・地域支え合い活動推進事業「ゆいゆい交流会」について ・除雪ボランティア大仙雪まる隊について 【３５名参加】
(4) 生活支援体制整備事業		
①くらしサポート協議会活動	7月3日	第１回　【１６名出席】 ・西仙北地域の進捗状況について ・くらしサポート協議会・社会福祉協議会の取り組みについて ・第１層協議体の取り組みと今後の方向性について ・サロンの実施状況について　～事例発表～ 第２回 ・令和２年度までの活動実施状況について ・通所型サービスＢと大仙市「通いの場」について
②生活支援コーディネーター活動	年　間	西部４地区を担当し、地域資源の調査や、くらしサポート協議会を開催した。
(5) 結いっこサービス事業	年　間	一人暮らし世帯等で、日常生活上でなんらかの援助を必要とした時に、生活・介護支援サポーターがその人の自宅に出向き、自立したより豊かな生活が送れるよう、本人の望む適切な支援を行う。 ・利用者　１名

(6) 地域福祉活動推進団体への支援	年　間	みんなで支えあうふれあい豊かな福祉のまちづくりをすすめるため活動する福祉団体等に対し、さらなる地域福祉の向上を図るため、助成金を交付した。 ＜助成団体＞ ・西仙北地域老人クラブ連合会 ・西仙北地区身体障害者協会 ・西仙北地区母子寡婦福祉会 ・西仙北地域婦人団体連絡協議会 ・西仙北高等学校 ・西仙北中学校 ・西仙北小学校 ・みつば保育園 ・西仙あおぞらこども園
(7) 身守りカードの発行	年　間	民生児童委員の協力を得て、希望者に対し「身守りカード」を作成し配付した。 令和２年度配付数 ・新規　１９名　・変更等　０名 ・３年３月末実際の所持者　２９６名
(8) 高齢者世帯の防火診断	11月4日 11月5日	一人暮らし、高齢者世帯を対象に、春と秋の火災予防運動に併せ、大曲消防署西仙北分署と連携し防火診断を行った。 ・春　中止 ・秋　１２　世帯
(9) ふれあい花壇交流事業	5月～11月	ふれあいセンター敷地内において、ありす刈和野等ボランティアの協力得て花壇づくりを実施した。 ・ふれあい花壇 耕起、肥料散布、棟立て 苗の運搬、植え付け、除草剤散布 草刈り、片付け 延べ４日　延べ２６名参加

西仙北支所

３．「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 市民ボランティア活動の充実		
①ボランティアセンターの運営	年　間	・年間を通して相談、登録、斡旋を行った。又、大仙市ボランティア連絡協議会に登録している団体、個人をボランティア保険に加入した。 【加入状況】 ・ボランティア団体　１６　２０６名 ・個人ボランティア　３１名 ・ふれあい安心電話協力員　７７名 ・福祉員　１０６名 ・大仙雪まる隊　４名 ・配食サービス～配達、声かけボランティア団体、個人　２０名 ・施設ボランティア～幸寿園、ありすの街、愛幸園でのボランティア活動 ・柏の郷での環境整備ボランティア
②ボランティア連絡会の活動の支援		・西仙北ボランティア連絡会は開催中止 ・令和３年度活動計画を送付
③除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動の支援	10 月 10 月27 日 11 月27 日 1 月14 日	【西仙北地域の活動】 ・令和２年度除雪ボランティア会員募集開始 ・民生児童委員定例会で対象世帯の調査依頼 「ゆき・まち・だいせん2020」中止 ・除雪ボランティア「大仙雪まる隊」 総会、出動式（大仙市健康福祉会館） 【５名参加】 ・大仙雪まる隊　西仙北地域連絡会 【４名参加】 隊員登録　８団体９５名、個人８名 対象世帯：８世帯 ・西仙北地域雪まる隊パトロール　参加者７名 ・除雪ボランティア ３日で８世帯実施　実人員６３名 （内高校生３６名）

（２）児童・生徒のボランティア活動推進		
①サマーショートボランティア事業	７月～８月	夏休中に小・中・高校生が施設や社協でのボランティア活動を行う。 ・活動場所　福祉施設、保育園等 ・参 加 者　小学生、中学生、高校生 新型コロナウィルス感染症予防のため、活動を受け入れる施設がなく中止。
②バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」		バリアフリーの体験を通して、子どもたちにハンディキャップがある生活について考える機会を与え、今後のバリアフリー社会についての意識啓発を図った。
	６月２４日	・参加者　西仙北小学校４年生　５０名 ・見守りボランティア　６名 ・内容　バリアフリーの説明 車イス体験 視覚障害者疑似体験 高齢者疑似体験
	８月２１日	・参加者　西仙北中学校全校　１５３名 ・見守りボランティア　９名 ・内容　バリアフリーの説明 車イス体験 視覚障害者疑似体験 高齢者疑似体験
③ゆいゆいきゃっぷ回収事業	６月～１月	廃棄されるだけのペットボトルのキャップを回収することにより、ごみの減量化を図るとともに、リサイクル意識を持った。 （実績） ・西仙北小　６２．１Kg　２０５円 ・西仙北中　５５．０Kg　１８２円 ・西仙北高　９．８Kg　３２円
④福祉教育担当者連絡会		西部地区の小・中・高の福祉教育担当の先生に集まっていただき、社会福祉協議会の福祉教育関連事業について説明、意見交換を行った。
	５月２８日	・第１回　７名出席
	３月１６日	・第２回　５名出席

西仙北支所

４．「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 総合相談援助事業 ①総合相談援助事業 ②高齢者等相談支援事業	年間	毎日型相談事業の実施（支所職員対応） ・相談件数　６８件（内高齢者２６件）

西仙北支所

５．「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 食の自立支援事業	年　間	一人暮らし高齢者・高齢者世帯等を対象に、配食ボランティアの協力のもと、配達と安否確認を兼ねて実施した。 ・週２回　　毎週　火～金配達 ・対象者　１８人　延べ　９６３食配達
(2) 日常生活自立支援事業	年　間	高齢や障害等により、自身での金銭管理等が不安な人の生活援助を目的として、秋田県社会福祉協議会と共働で事業を行った。 ・利用者　４名　　生活支援員　２名
(3) 資金貸付事業 ①たすけあい資金貸付事業	年　間	低所得者世帯、障害者世帯等経済的に困難な方々へたすけあい資金の周知を図り、民生委員との協働活動のもとに貸付を実施した。 ・相談件数　７件 ・申請件数　３件 ・貸付件数　３件　　計　１５０，０００円
② 生活福祉資金貸付事業	年　間	低所得者世帯、障害者世帯等経済的に困難な方々へ県社協より委託を受け、生活福祉資金貸付事業相談受付及び償還指導を行った。 ・相談件数　　２件 ・申請件数　　０件 新型コロナウイルス感染症特例貸付 ・総合支援資金　８件　3,０３０,０００円 ・緊急小口資金　７件　1,３００,０００円
(4) 福祉サービス・ 地域活動等の情報発信 ① 広報の発行	年　間	広報地域版「西仙北支所だより」を３回（６月・１０月・３月）発行し、毎戸へ配布した。 ※発行部数　２，８００部
② 社会福祉大会の開催	10 月16 日 11 月12 日	・大仙市社会福祉大会に西仙北地区より１８名参加した。 ・秋田県社会福祉大会　（中止）
③ 福祉講座の開催		・新型コロナウイルス対策感染症予防のため中止

(5) 家族介護教室事業・ 家族介護者交流事業	9月8日	介護者家族や近隣の援助者に対し、介護のための教室を開催した。 ・研修　講師　幸寿園職員 「認知症の方との関わり方」 「自宅でできる簡単な介護予防体操」 【８名参加】 介護者の心身のリフレッシュと介護者間の交流を深めるための交流会を開催した。 ・玉川レジャーランドでリフレッシュ、昼食交流会を開催した。 【８名参加】
(6) 車いす・レクリエーション用具等の貸出	年　間	福祉機器・レクリエーション用具等を無料で貸出した。 ・車椅子　　１１件 ・レク用具　２９件 ・その他　　３件
(7) 歳末たすけあい配分事業	１２月	・歳末たすけあい運動開始（目標額1,100,000円） 民生委員へ対象者の調査を依頼 （実績）　戸別募金　2,222件1,115,100円 直扱い　4件　22,000円 計　2,226件1,137,100円
	12月24日	歳末たすけあい義援金配分委員会【１０名出席】 ・歳末たすけあい運動の配分金を受け、民生委員の調査に基づいて配分先の検討を行った。 （配分内訳） 要援護世帯見舞金(42世帯)　685,650円 ふれあい年賀状作成費　30,000円 ふくし(ごみ出し)カレンダー作成費　249,350円 要援護世帯見舞金 ・世帯割　41世帯　@10,000　410,000円 ・人員割　53人　@5,000　265,000円 ・災害見舞　1世帯　@10,000　10,000円 ふれあい年賀状 一人暮らし高齢者へ年賀状を送った。 ・作成　西仙北小学校児童 ・送付枚数　３２８枚 ふくし(ごみ出し)カレンダー作成 ごみ出しカレンダーを作成し、一人暮らし高齢者世帯・高齢者世帯へ届ける。 ・贈呈本数　６９８本

中仙支所

１.「つながろう！」　地域の人の交流を進めます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 地域の交流の場づくり		
① ゆいゆい交流会	年　間	地域で開催する交流会に経費の助成を行った。 ３地区　４回　延べ９６名 6/28　枝郷自治会　26 名 室内ﾚｸ 昼食交流 10/25　下桜田自治会30 名 ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙｽ 昼食交流 11/8　枝郷自治会　20 名 駐在講話、室内ﾚｸ 昼食交流 11/20　石持部落会　20 名 屋内ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞｺﾞﾙｽ 昼食交流
② ふれあいサロン事業 （ドンパンサロン）		地域の交流の場づくりを推進するため、まちづくり委員と地区の民生委員の協力を得て、新型コロナ感染対策をしサロンを開催した。また、くらしサポート協議会で出された課題の、高齢者の買物を支援する取り組みとしての移動販売や、サロン参加希望者で移動手段のない方（１名）の送迎を行った。
	9 月9 日	長野地区　２０名
	9 月18 日	鍋見内地区　１６名
	10 月20 日	清水地区　３８名
	11 月2 日	豊川地区　２２名
	11 月9 日	豊岡地区　１８名
	11 月16 日	鴬野地区　２３名　合計１３７名
③ 無料出前講座	年　間	職員が持つ知識や技術を地域に還元すると共に、社会福祉協議会を理解してもらうため、申込みにより出前講座を実施した。 6/22　中仙はつらつ教室15 名 介護保険制度の仕組みとサービス 10/26　中仙はつらつ教室10 名 ホームヘルパーの仕事
④ 高齢者等交流事業 ・一人暮らし高齢者交流事業		一人暮らし高齢者を対象に交流会を実施した。 春の交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
	10 月29 日	田沢湖芸術村、ワンダーモール　１９名

中仙支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
・一人暮らし高齢者・高齢者世帯 地区交流会		一人暮らし高齢者と高齢者世帯を対象に、地区交流会を開催。買い物の後、昼食交流、工作などで楽しく交流した。
	12月21日	鎧見内・長野・嶌野地区　４名
	12月23日	清水地区名　４名
	12月25日	豊川・豊岡地区　７名
・世代間交流事業		小学生と高齢者がゲームで楽しく交流した。
	7月30日	清水地区　２５名

２.「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します

事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 小地域ネットワーク活動の充実		
① 福祉実態調査	5月・11月	住民の福祉ニーズを把握するため、民生児童委員協議会の協力を得て年２回の調査活動を行った。
②気になる世帯訪問	年　間	福祉実態調査による「気になる世帯」に対し、職員が訪問等を行い、見守りや生活支援などを行った。 気になる世帯数　１１３世帯　訪問等　３３世帯
③福祉関係機関等との連携		
・地域福祉関係機関等連絡会	7月3日	警察署・消防署・民生児童委員・市民サービス課・高齢者包括支援ｾﾝﾀｰ・社協が福祉実態調査の情報を共有し連携を図った。　１２名出席
・民協定例会への出席	年　間	福祉課題の把握や早期発見体制づくりに努め、協働活動の強化のため定例会に出席した。また、困難世帯への対応のため情報交換や連携を図った。
・地域ケア会議への出席	年８回	高齢者包括支援ｾﾝﾀｰ、大仙市中仙支所、健康増進センター、大仙市福祉事務所と連携し、地域の気になる世帯や支援が必要な世帯の情報交換や対応を話し合った。
・圏域ケア会議への出席	年３回	東部圏域の医療関係、老人施設、行政、社協等が連携し、圏域の課題等を話し合い情報交換や対応を協議した。

中仙支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
・防火診断	年１回	秋の防火週間に併せ、角館消防署中仙分署と連携し、一人暮らし高齢者世帯の防火診断を実施した。 春の防火診断は新型コロナウイルス感染防止のため中止。 １１月６日　１０世帯
④ 福祉員活動の推進	6月26日	町内毎に福祉員を委嘱し、地域の福祉アンテナ役として生活課題を早期に発見し、社協や民生委員に橋渡しする活動や福祉情報を発信する活動を進めた。 福祉員研修会　福祉員数１２６名中　５３名出席
⑤お隣ネット	随　時	緊急通報システム設置者宅において、協力員や民生委員と共に、システムの操作方法や設置者の身体状況・災害時の協力体制等を確認した。 実施世帯数　４世帯
⑥ふれあいコール	年　間	緊急通報システム利用者に対し、週１回安否確認のための「ふれあいコール」を行った。 利用者２１名　実施回数９０９回
(2) 福祉のまちづくり委員会 （委員数２０名）	6月10日	第１回（１４名出席） ・令和元年中仙支所事業報告について ・令和２年度中仙支所事業計画について ・令和２年度中仙支所予算について
	9月14日	第２回（１５名出席） ・令和２年度歳末たすけあい義援金配分について
	1月12日	第３回（１１名出席） ・令和２年度中仙支所事業実施状況について ・令和３年度中仙支所事業について
	3月25日	第４回（１８名出席） ・令和３年度中仙支所事業計画について ・令和３年度中仙支所予算について ・任期満了に伴う福祉のまちづくり委員の選出について

中仙支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(3) 町内会長等地域代表者会議		町内会長等に社協事業についての理解を図り、地域の福祉課題の解決に向け連携を図るため、資料を配付した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議は中止。　　自治会数　９４
(4) 生活支援体制整備事業		
①くらしサポート協議会活動	7月28日 2月24日	地域住民を主体とした生活支援体制を整備するため、様々な分野の方々が情報交換を行いながら、人や地域のつながりを再構築するため地域の課題や福祉サービスについて話し合った。 １３名出席 ９名出席
②生活支援コーディネーター活動	年　間	地域のニーズや社会資源を把握し、地域の方々やくらしサポート協議会、関係団体等と協働して地域に合った支え合いの仕組みづくりをコーディネートした。
(5) 結いっこサービス事業	年　間	一人暮らし高齢者や、近隣に援助を頼める人がいない方に対して結いっこサポーターが訪問し、話し相手や軽易な手助けを行った。また、希望者には買物支援も行った。 利用者　３名 延べ利用回数　１８回 結いっこサポーター（登録者）　１１名
(6) 地域福祉活動推進団体への支援	年　間	中仙地域の小・中学校６校と特別支援教育研究会に地域福祉活動費を助成した。また、中仙地域老人クラブ連合会と中仙地域身体障害者福祉協会への活動費の助成と活動支援を行った。
(7) 身守りカードの発行	年　間	ドンパンサロンや出前講座で周知し、緊急連絡先やかかりつけ医が記載された身守りカードを希望者に配布した。また、データの更新も呼びかけた。 新規２枚　更新３枚　所持者数３１９名

中仙支所

３.「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 市民ボランティア活動の充実		
①ボランティアセンターの運営	年　間	ボランティアの登録や活動先の紹介、ボランティア情報の提供を行った。
②除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動の支援	冬期間	登録者　個人　１名 団体　１３団体　３８７名
	11月27日	大仙雪まる隊総会
	12月16日	中仙地域連絡会（活動内容・対象者等）
	3月23日	中仙地域連絡会（活動の振り返り）
(2) 児童・生徒のボランティア活動推進		
① サマーショートボランティア事業		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
②バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」		高齢者や障がい児・者に対する意識を高め、バリアフリーについて考えるきっかけづくりとして、学校と連携して授業を行った。
	6月22日	豊岡小学校　４年生　９名
	10月1日	中仙小学校　４年生　１９名
	10月30日	中仙中学校　１年生　５９名
	11月27日	清水小学校　４年生　１７名
③ゆいゆいきゃっぷ回収事業	6月・11月	エコ意識の向上やゴミ再資源化のため、事業に賛同する中仙地域の小・中学校（ゆいゆいきゃっぷメイト）６校の協力を得てキャップを回収し、売却益を共同募金委員会に募金した。 回収量４４９.７kg
④福祉教育担当者連絡会		東部地区内の小学校（９校）中学校（４校）高等学校（１校）の福祉教育担当者と共に、福祉教育関連事業の取り組み状況など情報交換した。
	6月3日	１０名出席
	2月26日	７名出席

中仙支所

４.「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 総合相談援助事業		
①総合相談援助事業	年　間	職員による一般相談　　相談件数　３６件

５.「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 食の自立支援事業	年　間	一人暮らし世帯や高齢者世帯で調理が困難な世帯を対象に、毎週火曜日と金曜日の夕食を配達した。配達は、配食ボランティア（２名）の協力を得て安否確認をしながら行った。 利用者数　２３名　　配食数　1,７４１食
① 配食ボランティア打合会	11 月27 日 3 月5 日	活動内容等確認 活動内容等確認
②弁当掛け紙作成	9 月～10 月	中仙地域の小学校（４校）の協力を得て、弁当の掛け紙を作成、配食弁当に掛けて配達した。
(2) 日常生活自立支援事業	年　間	高齢や障がい等により、自身での金銭管理等が不安な人の生活援助を目的として、秋田県社会福祉協議会と協働で事業を行った。 生活支援員　１名　　利用者　２名
(3) 資金貸付事業		
①たすけあい資金貸付事業	年　間	相談件数　４件　　貸付件数　１件
② 生活福祉資金貸付事業	年　間	相談件数３６件　　貸付件数１２件 （内特例貸付　相談件数１７件　貸付件数１０件）

中仙支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
（4）福祉サービス・地域活動等の情報発信		
①　広報の発行	３　回	「社協だよりなかせん」を発行し、各種事業のお知らせや報告などを掲載した。 （７月、１１月、３月）
②　社会福祉大会の開催 ・大仙市社会福祉大会	10　月16　日	大曲市民会館で開催された大仙市社会福祉大会に中仙地域より６名が参加した。
・秋田県社会福祉大会		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
（5）家族介護教室事業・家族介護者交流事業 ①　家族介護教室	10　月26　日	介護者家族を対象に介護教室を開催した。４名参加 横手ヤクルト販売（株）「おなかの健康について」
②　家族介護者交流事業	10　月26　日	在宅の介護者を対象にリフレッシュ交流事業を開催した。　ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾟﾚｽ川端　４名参加
（6）車いす・レクリエーション用具等の貸出	年　間	車いす（７件）、レク用具（５件）を貸し出しした。
（7）歳末たすけあい配分事業		共同募金委員会から歳末たすけあい配分金を受け、見舞金贈呈事業とふれあい年賀状事業を行った。 配分額　４７１，１５０円
①見舞金の贈呈事業	12　月	申請のあった７０歳以上の一人暮らし世帯（非課税世帯）で自宅で年越しする方に見舞金を贈呈した。 申請世帯数　１１２世帯　４４８，０００円
②　ふれあい年賀状事業	12　月	中仙地域の中学校（２校）から協力を得て、一人暮らし高齢者２４７世帯に年賀状を送付した。
（８）火災警報器設置事業	6　月～12　月	一人暮らし世帯・高齢者世帯を火災事故から守るため、希望者に火災警報器１台を無料で設置した。 設置台数　１０台　延べ設置台数　１６７台

協和支所

１.「つながろう！」　地域の人の交流を進めます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 地域の交流の場づくり		
① ゆいゆい交流会	年　間	町内会や自治会が自主的に開催する交流会に対して助成を行った。 【5 地区（7 回）】 【延参加者数 190 名】
② ふれあいサロン事業	年　間	高齢者の生きがいと介護予防、仲間づくりの交流の場としてふれあいサロンを開催した。
	月１回	・ふらっとサロン 協和市民センター和ピア（毎月第4 木曜日） 【参加者：延べ81 名】
	月１回	・荒川地区サロン 荒川福祉会館（5 月～毎月第3 水曜日） 【参加者：延べ42 名】
③ 地域福祉活動サポーター養成	年２回	地域でサロン等の「居場所」づくりや交流活動を担う人材を養成する、地域福祉活動サポーター養成講座に協和地域より１名受講した。
④ 高齢者等交流事業	11 月19 日	６５歳以上の一人暮らし高齢者の方々の交流会を開催した。（おんこの会） ・はなび・アム見学 わらび座芸能ステージ鑑賞、昼食交流会 【参加者：15 名】

協和支所

２.「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 小地域ネットワーク活動の充実		
① 福祉実態調査	5月・11月	住民の福祉ニーズを把握するため、民生児童委員協議会の協力を得て、年２回調査活動を行い、福祉世帯票を整備した。 調査後、４地区で福祉実態調査報告会を開催し、気になる世帯等の情報交換を行った。 6月23日 ・荒川地区（協和庁舎会議室） ・峰吉川地区（基幹集落センター） 6月24日 ・船岡地区（協和庁舎会議室） ・淀川地区（淀川分館）
② 気になる世帯訪問		福祉実態調査の「気になる世帯」に対し、関係機関等から情報を収集、職員が訪問をした。 ・気になる世帯【56世帯】
③ 福祉関係機関等との連携		
１）地域福祉関係機関連絡会	2月15日	警察、消防、民生児童委員、市福祉関係部署、地域包括支援センター等が、福祉実態調査の情報を共有し、連携の強化を図った。 会長：協和庁舎地域協議会室【出席者：8名】
２）民協定例会への出席	年　間	福祉課題の把握や早期発見体制づくりのため、月１回の定例会に出席し、情報交換や連携を図った。
３）地域ケア会議	年　間	協和地域ケア会議への参加 気になる世帯や支援が必要な世帯の情報交換や対応を協議した。
４）防火診断		春と秋の火災予防週間に併せ、協和消防分署と協働で高齢者世帯等の防火診断を実施する ※新型コロナウイルス感染拡大により中止

協和支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
④ 福祉員活動の推進	7 月8 日	福祉員の役割や会員の募集について、福祉員研修会を開催した。 ・令和2 年度協和支所事業について ・福祉員活動について ・会費の取りまとめについて 【出席者 27 名】
⑤ お隣ネット	年　間	緊急通報システム設置世帯 で、民生児童委員、協力員等が集まりお隣ネット茶話会を開催し、緊急時の対 応、機械の使い方、協力員の関わり等、情報交換を行った。 【実施世帯 13 世帯 】
⑥ ふれあいコ ール	年　間	緊急通報システム利用者に対 し、週１回安否確認のため、ふれあいコ ールを行った。 【対 象者 28 名】 【ふれあいコ ール：延べ1,297 回】
(2) 福祉のまちづくり委員会	6 月10 日	第１回 福祉のまちづくり委員会 会場：協和庁舎大会議室【7 名出席】 ・令和元年度協和支所事業報告について ・令和2 年度協和支所事業計画について ・令和2 年度協和支所収支予算について
	12 月21 日	第２回 福祉のまちづくり委員会 会場：協和庁舎大会議室【3 名出席】 ・令和2 年度協和支所事業進捗状況 ・令和2 年度歳末たすけあい義援金配分について
	3 月22 日	第３回 福祉のまちづくり委員会 会場：協和庁舎大会議室【4 名出席】 ・令和2 年度協和支所事業進捗状況について ・令和3 年度協和支所事業計画・予算について ・任期満了に伴う協和地域福祉のまちづくり委員の選出について
(3) 町内会長等地域代表者会議	8 月26 日	地区社協委員並びに町内会長等地域代表者会議 会場：協和庁舎大会議室【7 名出席】 ・協和支所事業について ・意見交換

協和支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(4) 生活支援体制整備事業		
① くらしサポート協議会活動		住民がお互いに助け合い、支え合いながら生活できるよう、地域住民や関係団体など様々な分野の方々が集まり、地域の現状と課題について情報交換し、今後の取組みについて話し合った。
	7月1日	第１回くらしサポート協議会【8名出席】
	2月18日	第2回くらしサポート協議会【9名出席】
(5) 結いっこサービス事業	年　間	一人暮らし高齢者等で日常生活を送る上で、話し相手や軽易な手助けが必要となった方に、結いっこサポーターが自宅に伺い支援する。 【利用者なし】
(6) 地域福祉活動推進団体への支援	年　間	地域福祉に取り組むボランティア団体、福祉団体、学校等に助成金を交付した。 ・協和中学校 ・協和小学校 ・協和まほろばこども園 ・協和地域老人クラブ連合会 ・協和地域身体障害者福祉協会 ・協和ボランティア学級 ・荒川、峰吉川、船岡、淀川地区社会福祉協議会 【10団体へ合計175,000円を助成】
(7) 身守りカードの発行	年　間	事業開催時や会議等において周知し、希望者に対し身守りカードを作成し配付した。 【新規7枚、更新4枚】
(8) ふれあい弁当		４地区社協が主体となり、年2回76才以上の一人暮らし高齢者や90才以上の高齢者の方々に、ボランティアと民生児童委員がお弁当を届けた。福祉教育の一貫として協和中学校生徒が手紙、協和小学校児童が掛け紙作成のボランティアを行った。
	8月5日	ふれあい事業打合せ会 会場：協和庁舎地域協議会室【7名出席】
	10月28日	１回目【配食数195食　ボランティア：延べ64名】
	12月4日	２回目【配食数183食　ボランティア：延べ58名】

協和支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(　9) 福祉団体の支援	年　間	各福祉団体の事務局活動を支援した。 ・協和地域老人クラブ連合会 ・協和地域身体障害者福祉協会

協和支所

３.「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 市民ボランティア活動の充実		
①ボランティアセンターの運営	年　間	ボランティアの登録、斡旋、情報の収集や提供を行うとともに、事業の連絡調整をしながらボランティア活動の推進に努めた。また、ボランティア保険に加入した。 【登録：3 団体、個人1 名】 【ボランティア保険加入：310 名】
②除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動の支援	12 月～3 月	除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動を支援した。 【登録：団体3 団体、個人5 名】
	1 月7 日	協和地域除雪ボランティア大仙雪まる隊打合せ会 会場：協和庁舎地域協議会室【13 名出席】
(2) 児童・生徒のボランティア活動推進		
①サマーショートボランティア事業		夏休み期間中に、中・高校生を対象に、福祉施設でボランティア活動をする。 ※新型コロナウイルス感染拡大により中止
②バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」	7 月6 日	バリアフリーの授業を行うことにより、子どもたちにハンディキャップがある生活について考える機会を与え、今後のバリアフリー社会についての意識啓発を図った。 ・協和小学校4 年生39 名参加、ボランティア5 名
③ゆいゆいきゃっぷ回収事業	6 月～11 月	ペットボトルキャップの回収を行うことにより、ゴミの減量化を図るとともに、リサイクル意識を持った。 ・協和小学校　26.1kg　86 円 ・協和中学校 160.6kg 530 円
④ 福祉教育担当者連絡会	5 月28 日 3 月16 日	西部地区の各学校の福祉教育担当者が集まり、福祉教育への理解や関心を深めるための連絡会を開催し、情報交換を行った。

協和支所

４.「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 総合相談援助事業 ①総合相談援助事業	年　間	毎日型相談事業の実施（支所職員対応） ・相談件数 60 件（内高齢者39 件）

協和支所

５.「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 食の自立支援事業	年　間	一人暮らし高齢者等で調理が困難な世帯に、毎週月・水・金の昼食用弁当を職員またはボランティアが配達するとともに、安否確認も行った。 【実利用者：14 名】 【延べ配食数：771 食】
(2) 日常生活自立支援事業	年　間	高齢や障がいにより、福祉サービスの利用や自身での金銭管理が不安な方の生活援助を行う。 【利用者：0 名】
(3) 資金貸付事業		
① たすけあい資金貸付事業	年　間	・相談件数 4 件 ・貸付件数 4 件（160,000 円）
② 生活福祉資金貸付事業	年　間	・相談件数 4 件 ・貸付件数 0 件 【特例貸付】 ・相談件数 24 件 ・貸付件数 12 件 内訳　総合支援資金 2 件　600,000 円 緊急小口資金 10 件 1,800,000 円
(4) 福祉サービス・地域活動等の情報発信		
① 広報の発行	年　間	広報地域版「協和支所だより」を年４回（6 月、9 月、11 月、2 月）発行し、毎戸へ配布した。
② 社会福祉大会の開催 １）大仙市社会福祉大会 ２）秋田県社会福祉大会	10 月 16 日	大曲市民会館で開催された、大仙市社会福祉大会に協和地域から 11 名参加した。 ※新型コロナウイルス感染拡大により中止

協和支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(5) 家族介護教室事業・ 家族介護者交流事業	9 月8 日	在宅で介護している方を対象に、介護のための教室を開催した。また、介護者同士の交流を深めるとともに、心身のリフレッシュのため開催した。 西仙北ふれあいセンター 「認知症の方とのかかわり方」 「自宅でできる簡単な介護予防体操」 講師：介護老人保健施設幸寿園 玉川レジャーランド昼食交流会 【5 名参加】※西仙北支所と合同開催
(6) 車いす・レクリエーション用具等の貸出	年　間	車いす、レクリエーション用具を無料で貸出した。 ・車いす　【貸出件数：13 件】 ・レクリエーション用具【貸出件数：4 件】
(7) 歳末たすけあい配分事業	12 月	・共同募金委員会からの配分金を受け、要援護世帯に見舞金を贈呈した。 （配分内訳） 要援護世帯 見舞金（214 世帯）812,000 円 ふれあい年賀状 15,120 円 運動事務費 3,267 円 地域配分へ 158,913 円 ・一人暮らし高齢者236 名に小学生が書いた年賀状を送った。

南外支所

１.「つながろう！」　地域の人の交流を進めます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 地域の交流の場づくり		
①ゆいゆい交流会	年　間	地域の連帯感や支え合いの意識の向上を目的に、自治会等が主体的に開催する交流会への助成をした。 中野自治会　１２名参加
②ふれあいサロン事業	11月～3月	地区の集会所を会場に健康づくり、仲間づくりの輪をひろげるふれあいサロン「ぷらっと」を１１月から月１回開催した。※２月は中止 日吉地区、荒又地区 ・内　容　スカットボール、羽根つき的あてゲーム、折り紙、お茶飲みタイム ・協　力　ＪＡ助け合い組織「愛里朱」の会員 地域福祉活動サポーター 参加者延べ　８６名
	9月～12月	南外さいかい市健康サロンを９月から１２月まで月１回開催した。 ・内　容　健康体操、健康講話、スカットボール、輪投げ等、お茶飲みタイム、買い物 ・協　力　地域福祉活動サポーター 参加者延べ　９４名
③地域福祉活動サポーター養成講座	年　間	修了者１名
④無料出前講座	3月24日	南外はつらつサークル：認知症予防ゲーム 参加者　１５名
⑤高齢者等交流事業	11月5日	６５歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、相互の親睦と心身のリフレッシュ、社会参加などを目的とした交流会を開催した。 ・八塩生涯学習センター（研修） 黄桜温泉湯楽里（昼食懇親会） 道の駅東由利（買い物） 参加者１５名、福祉のまちづくり委員会委員１名

南外支所

２.「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 小地域ネットワーク活動の充実		
①福祉実態調査	5月・11月	地域の福祉ニーズを把握するため、民生児童委員協議会の協力を得て年２回調査活動を行った。 一人暮らし高齢者　１６６世帯 高齢者世帯　１０６世帯 要介護高齢世帯　３６世帯 障がい者世帯　２７世帯 母子・父子世帯　１２世帯 その他世帯　２５世帯
②気になる世帯訪問	随　時	民生委員の福祉実態調査の情報、地域福祉関係機関等連絡会での情報をもとに、職員による訪問活動を行った。
③福祉関係機関等との連携 ・地域福祉関係機関等連絡会	7月2日	市役所、警察、消防、民生委員、包括支援センター等と地域情報の共有・意見交換等の連携を図った。 ・南外コミュニティセンター　７名出席
・民協定例会への出席	毎　月	民協定例会に出席し、情報の共有、情報交換、困難事例検討等の連携を図った。
・地域ケア会議への出席	4.5.6.8.9 10.12.1.2 月	高齢者包括支援センター西部が主催し、各担当機関の事業情報交換、個別の気になる世帯の情報交換、ケース検討を図った。
・防火診断の実施	春 11月2日	火災予防週間に消防署員と同行し、一人暮らし高齢者等世帯の防火診断を実施し、防火の呼びかけと生活状況の把握を行った。 中止 一人暮らし高齢者５世帯
④福祉員活動の推進 ・福祉員研修会	7月9日	会場：南外コミュニティセンター 福祉員３４名出席 ・大仙市社会福祉協議福祉員の役割りについて ・令和２年度社会福祉協議会会費のお願いについて 〈日赤南外分区との合同研修会〉 講話：「大雨に備える」 講師：秋田地方気象台　大髙　隆広氏

南外支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
⑤お隣ネット	随　時	ふれあい安心電話利用者宅で、利用者・協力員・民生委員と操作方法の説明と緊急時の対応を確認した。 ２５世帯実施。
⑥ふれあいコール	年　間	ふれあい安心電話利者へ、安否確認の電話を週１回実施した。 ２５世帯延べ　１，２８８回。
(2) 福祉のまちづくり委員会	6月4日	会場　南外コミュニティセンター　委員１４名出席 ・令和元年度南外支所事業報告について ・令和２年度南外支所事業計画（案）について
	2月12日	会場　南外コミュニティセンター　委員８名出席 ・令和２年度南外支所事業進捗状況について
	3月17日	会場　南外コミュニティセンター　委員１２名出席 ・令和３年度南外支所事業計画・予算（案）について ・福祉のまちづくり委員会委員の選任について
(3) 町内会長等地域代表者会議		社協事業の資料を送付した。
(4) 生活支援体制整備事業 ①くらしサポート協議会活動 ②生活支援コーディネーター活動	6月23日	令和２年第１回南外地域くらしサポート協議会 会場　南外コミュニティセンター　委員　１５名出席 ・令和元年度南外地域の進捗状況について ・くらしサポート協議会・社会福祉協議会の取り組みについて ・第１層協議体の取り組みと今後の方向性について ・令和２年度南外地域の活動について
	2月17日	令和２年第２回南外地域くらしサポート協議会 会場　南外コミュニティセンター　委員　１５名出席 ・令和２年度までの活動実施状況について ・通所型サービスＢと大仙市「通いの場」について
(5) 結いっこサービス事業	年　間	何らかの支援を必要とする世帯に、生活・介護サポーターが、自宅で自立したより豊かな生活が送れるよう、定期的に訪問した。 ・利用世帯　一人暮らし高齢者世帯　１世帯、 高齢者夫婦　１世帯
(6) 地域福祉活動推進団体への支援	年　間	福祉のまちづくり推進事業助成金として、団体・学校等へ交付した。 ・南外地域老人クラブ連合会　２０，０００円 ・大仙市立南外中学校　１５，０００円 ・大仙市立南外小学校　１５，０００円 ・大空大仙つきのこども園　１０，０００円

南外支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(7) 身守りカードの発行	年　間	万一が一の緊急時に備えるために、本人の住所、氏名、生年月日、緊急連絡先、かかりつけ病院等を記載したカード（室内用・携帯用）を希望者に無料で配布した。 発行枚数　２枚
３.「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 市民ボランティア活動の充実		
①ボランティアセンターの運営 ②ボランティア連絡協議会活動の支援	年　間	ボランティア活動、登録している個人・団体の保険加入を行い、安心して活動ができるよう支援した。 ボランティア活動保険加入　１６６名 【加入内訳】 ・福祉員　７９名 ・安心電話協力員　６７名 ・その他のボランティア　２０名
③除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動の支援	11月27日	・大仙雪まる隊総会　【健康福祉会館】
	11月27日	・大仙雪まる隊出動式【健康福祉会館】
	12月10日	・南外地域雪まる隊登録者打ち合わせ会 会場　南外コミュニティセンター　５名出席 【南外地域ボランティア登録者　１２６名】 ・個人　４名 ・高野自治会　１１名 ・大杉自治会　３名 ・中野自治会　１７名 ・第十区自主防災会　９名 ・ＮＰＯ法人さいかい市　７名 ・南外中学校生徒　４５名 ・大仙市役所南外支所、公民館職員　３０名 【除雪ボランティアが必要と思われる世帯】 １３世帯 【除雪件数　５世帯　６件 活動ボランティア延べ　２８名】 【パトロール　６件】

南外支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(2) 児童・生徒のボランティア活動推進		
①サマーショートボランティア事業		中　止
②バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」	11月13日	バリアフリーの体験を通して、子どもたちにハンディキャップがある生活について考える機会を与え、今後のバリアフリー社会についての意識啓発を図った。 ・南外小学校６年生１４名 ・授業内容　バリアフリーについての講話 視覚不自由体験　車イス操作体験 高齢者疑似体験 ・福祉のまちづくり委員会委員５名から見守りボランティアとして協力をいただいた。
③ゆいゆいきゃっぷ回収事業	6月・11月	廃棄される飲料水のペットボトルのキャップを洗浄し、再利用のために回収することにより、資源のリサイクル意識を図った。 【協力校】　南外小学校・南外中学校 合計５３．９kg　１７８円
④福祉教育担当者連絡会	5月28日 3月16日	西部地区の各校の福祉教育担当者が一堂に会し、福祉教育や社協事業に関する意見交換を行なった。

南外支所

４.「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 総合相談援助事業		
①総合相談援助事業	年　間	毎日型相談事業（支所対応） 相談件数：一般相談５９件
②高齢者等相談支援事業	年　間	
(2) 生活困窮者自立相談支援事業	年　間	

５.「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 食の自立支援事業	年　間	一人暮らし高齢者・高齢者世帯等を対象に、安否確認を兼ねて弁当を配達した。 ・毎週火・金曜日の夕食 ・利用者１６名　延べ８６１食配達 ・配達ボランティア　２名
(2) 日常生活自立支援事業	毎　月	高齢や障がい等により、自身での金銭管理等が不安な人の生活援助を目的として実施した。 ・利用者４名（グループホーム入所者２名、在宅者１名、ショートステイ利用者１名） ・生活支援員　１名
(3) 資金貸付事業		
①たすけあい資金貸付事業	年　間	医療費、冠婚葬祭費、進学支度費、転職支度費、生活用品の購入等一時的に借り入れが必要になった世帯に対しての貸付事業。 ・上限　5万円まで ・返済期間１０カ月以内 ※民生委員からの意見書必要 ・新規貸し付け　なし ・償還中　５件
②生活福祉資金貸付事業	年　間	低所得者世帯、障害者世帯等経済的に困難な方々へ秋田県社協より委託を受け、生活福祉資金貸付事業の相談と貸付手続き及び償還指導を行った。 ・相談件数８件 ・緊急小口資金（特例）７件 ・総合支援資金（特例）２件 ・償還中　９件

南外支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(4) 福祉サービス・ 地域活動等の情報発信		
①広報の発行	年　間	地域版「南外支所だより」を７月・１０月・３月に発行、全戸配布した。 ※発行部数　１，３００部
②ホームページの作成		
③コミュニティＦＭの活用		
④社会福祉大会の開催	10月16日	『大仙市社会福祉大会』大仙市大曲市民会館 ・式典 ・リモート講演：見える社協から魅せる地域福祉へ ～相談ごとがあったら社協に来たらええがな～ 講師：大津市社協事務局次長　山口　浩次氏 南外地域より８名参加
(5) 家族介護教室事業	10月29日	高齢者を在宅で介護している家族や近隣の支援者等を対象に、介護知識・技術習得のために開催した。 ・講和：薬の豆知識～おくすりと上手にお付き合いするために～ 講師：中央薬局　川久保　憲氏 大仙市健康福祉会館にて ・参加者３名
・家族介護者交流事業	10月29日	在宅で高齢者を介護している家族を対象に、心身のリフレッシュと介護者間の交流を深めるため交流会を開催した。 ・寿司と日本料理「蔵」で昼食・交流会、グランマート白金店で買い物、花火・アム見学をした。 ・参加者３名
(6) 車いす・レクリエーション用具等の貸出	年　間	外出や通院等のための車いす・自治会やグループの集まりの場にレクリエーション用具を無料で貸し出した。 ・車いす　０件 ・レクリエーション用具　５件

南外支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(7) 歳末たすけあい配分事業	12月10日	歳末たすけあい運動義援金配分委員会を開催し、歳末見舞金の対象者を決定した。 ・会場　南外コミュニティセンター 南外地域理事・評議員　３名出席 〈配分内訳〉 ・見舞金　１２０，０００円 のし袋　３００円 ・ふれあい年賀状事業費　１０，７１０円 ・除雪ボランティア支援　２，４８０円 〈見舞金の内訳〉 ・一人暮らし高齢者世帯　７世帯 ・高齢者夫婦世帯　１世帯 ・障がい者世帯　４世帯 ※各世帯に１０，０００円の贈呈 民生委員・児童委員を通じ配分対象者へ届けた。 〈ふれあい年賀状〉 小学校児童が、年賀はがきにメッセージとイラストを描いて、一人暮らし高齢者世帯へ年賀状を送った。 ・作成　南外小学校児童 ・送付枚数　１５９枚
(8) 紙オムツ援助事業	年　間	介護保険の要介護度１～３の方で、非課税世帯を対象に、介護用紙オムツを購入する際に使用する紙オムツ購入券を１，０００円×１２枚を交付した。 ・対象者２名 ・取扱い店「ならおか薬局」

仙北支所

１.「つながろう！」　地域の人の交流を進めます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(　1) 地域の交流の場づくり		
①ゆいゆい交流会		地域で開催する交流会に経費の助成を行った。 5 地区 9 回　延べ187 名
	6 月20 日	高梨第３支部　グランドゴルフ、懇談会　13 名
	7 月25 日	高梨第３支部　グランドゴルフ、懇談会　13 名
	7 月25 日	鶴田自治会　グランドゴルフ、昼食会　21 名
	8 月29 日	鶴田自治会　グランドゴルフ、昼食会　19 名
	8 月30 日	沼田部落常会　社協出前講座、昼食会　12 名
	10 月18 日	福田自治会　グランドゴルフ、交流会　30 名
	10 月25 日	沼田部落常会　芋の子会　30 名
	11 月1 日	西寺村自治会　餅つき体験、昼食会　27 名
	2 月26 日	福田自治会　社協出前講座、昼食会　22 名
②ふれあいサロン事業 ・笑 顔あふれるわくわく ふれあいサロン		冬期間の閉じこもり予防と交流を目的に、柵の湯を会場にコロナ感染症対 策をしサロンを開催した。
	11 月19 日	日赤講話、体操、脳トレ運動　43 名
	12 月17 日	昔語り（藤原まりさん)、ビンゴ　29 名
	1 月21 日	新春演芸大会、健康講話、体操　35 名
	2 月18 日	ヤクルト健康教室、体操、ゲーム　27 名
	3 月18 日	包括出前講座、体操、工作　35 名
・ふれあいサロン		新型コロナウイルス感染拡大防止の為未実施。
・その他		秘密基地「男たちの隠れ家」、「女のつどい」の支援。
③無料出前講座		職員が仕事を通じて得た知識や技術を地域に還元するため出前講座を行った。
	8 月30 日	沼田部落常会　社協事業説明、介護予防体操　12 名
	11 月5 日	仙北はつらつサークル 認知症予防ゲーム　8 名
	2 月4 日	仙北はつらつサークル 体を動かすレクリエーション　4 名
	2 月26 日	福田自治会　認知症予防ゲーム　22 名
④高齢者等交流事業		65 歳以上の一人暮らし世帯 ・高齢者世帯 の親睦と交流を目的とした交流会を開催した。 春は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
	10 月8 日	はなび・アム、スパ西遊喜、県立農業科学館 ビフレ大曲店　19 名

仙北支所

２.「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 小地域ネットワーク活動の充実		
①福祉実態調査	5・11 月	社会的援護を必要とする世帯の把握に努め、支援する体制をつくるために、民児協の協力を得て年2回の調査を実施した。
②気になる世帯訪問	年間	福祉実態調査による気になる世帯の訪問等を行い、見守りや生活支援等を行った。 気になる世帯数 42 世帯　　訪問等 18 世帯
③福祉関係機関等との連携		
・地域福祉関係機関等連絡会	8 月4 日	民生児童委員、消防署、包括東部、市民サービス課、ケースワーカー、東部介護ｽﾃｰｼｮﾝと情報交換。10 名
・仙北地区民生児童委員協議会定例会	10 回	仙北地区民生児童委員協議会定例会に出席し、困難世帯への対応のため情報交換や連携を図った。
・地域ケア会議	8 回	介護予防、高齢者生活支援の体制づくりを推進するため地域ケア会議に出席した。
・防火診断		秋の火災予防運動に併せ、大曲消防署東分署と連携し、一人暮らし・高齢者世帯の防火診断を実施した。 春は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
	11 月5 日	8 世帯（一人暮らし高齢者5 件、高齢者世帯 3 件）
④福祉員活動の推進		福祉のアンテナ役として町内毎に福祉員を委嘱し、地域の生活課題を早期に発見し、社協や民生委員につなげる橋渡しをする活動や、福祉情報を発信する活動を進めた。
	6 月24 日	福祉員研修会　福祉員数60 名　出席者数33 名
⑤お隣ネット	7 月 随時	緊急通報システム設置者宅で、民生委員や協力員等と装置の操作方法や利用者の身体状況、緊急時の対応の確認を行った。　17 世帯
⑥ふれあいコール	年間	緊急通報システム設置者に、毎週火曜日ふれあいコールを実施し安否確認を行った。 設置者数42 名　延べ1,885 回 ふれあいコールボランティア2 名

仙北支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(2) 福祉のまちづくり委員会	6月9日	令和元年度仙北支所事業報告について 令和２年度仙北支所事業計画について 令和２年度仙北支所予算について　9名
	9月17日	笑顔あふれるわくわくふれあいサロンについて8名
	12月8日	令和２年度歳末たすけあい配分について 令和３年度仙北支所事業について　11名
	3月23日	令和３年度仙北支所事業計画について 令和３年度仙北支所予算について 任期満了に伴う福祉のまちづくり委員の選出について　8名
(3) 町内会長等地域代表者会議		新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。 資料（社会福祉協議会事業）を送付
(4) 生活支援体制整備事業		
①くらしサポート協議会活動		地域住民を主体とした生活支援体制を整備するため、様々な分野の方々が情報交換を行いながら、地域の課題や福祉サービスについて話し合った。
	7月21日	これからのサロン等の感染症対策について 今年度の取り組みについて　10名
	2月15日	令和2年度までの東部地域活動実施状況について 通所サービス3と大仙市「通いの場」について10名
(5) 結いっこサービス事業	年間	話し相手やちょっとした手助けが必要になったときに「結いっこサポーター」が自宅を訪問したり、買い物に同行しサービスを行った。 ・利用者3人　訪問56件　買い物支援2件 ・結いっこサポーター（登録者）12人
(6) 地域福祉活動推進団体への支援	年間	地域福祉の推進に取り組む団体に対し活動費を助成した。 ・仙北地域身体障がい者福祉協会 ・仙北地域老人クラブ連合会 ・大仙市立高梨小学校 ・大仙市立横堀小学校

仙北支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(7) 身守りカードの発行	年間	緊急時の連絡先や通院している医療機関などを記載したカードを希望者に配布した。 ・新規5 枚　更新1 枚　所持者数245 名
3.「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 市民ボランティア活動の充実		
①ボランティアセンターの運営	年間	ボランティアの登録や斡旋、ボランティア情報の提供を行った。 ・ボランティア登録 4 団体203 名　個人9 名 ・ボランティア活動保険の加入 ボランティア38 名　福祉員56 名 安心電話協力員105 名　雪まる隊15 名
②除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動の支援	12 月11 日	仙北地域に登録している大仙雪まる隊（団体6 、個人4 ）の打合会を開催し、令和2 年度の活動について確認した。
(2) 児童・生徒のボランティア活動推進		
①サマーショートボランティア事業		新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
②バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」	10 月23 日 10 月27 日	小学生を対象に、体験談の傾聴や疑似体験（車イス、視覚障がい、高齢者）を行うことで、高齢者や障がい児・者に対する意識を高めた。 ・高梨小学校 3 年生 30 名 ・横堀小学校 4 年生 10 名
③ゆいゆいきゃっぷ回収事業	6 ～11 月	児童生徒のエコ意識の向上やゴミの再資源化のためペットボトルキャップの回収を行い、地域の福祉活動に役立てた。 ・高梨小学校 74.8kg ・横堀小学校 64.7kg ・仙北中学校 79.4kg

仙北支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
④福祉教育担当者連絡会	6 月3 日 2 月26 日	東部地域の小・中・高校の福祉教育担当者と、福祉関連事業の取り組み状況について情報交換を行った。
４.「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 総合相談援助事業		
①総合相談援助事業	年間	総合相談の実施。 ・一般相談件数（職員対応） 31 件
５.「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 食の自立支援事業	年間	一人暮らし等で調理が困難な高齢者に、ボランティアの協力を得て弁当を配達し安否確認を行った。 （月曜日：夕食、水曜日：昼食） ・利用者17 名 956 食 ・配食ボランティア7 名
①配食ボランティア打合会	11 月18 日	活動内容等を確認。　参加者7 名
②弁当掛け紙作成	随時	仙北地域の小学校（2 校）の協力を得て、弁当の掛け紙を作成、配食弁当に掛けて配達した。
(2) 日常生活自立支援事業	年間	高齢者や障がい等により、自身での金銭管理等が不安な人の生活援助を目的として、秋田県社会福祉協議会と協働で行った。 ・生活支援員１名 ・利用者1 名
(3) 資金貸付事業		
①たすけあい資金貸付事業	年間	一時的に生活が困難になった低所得者世帯や障がい者世帯に対し、民生児童委員と連携して資金の貸付を行った。 ・相談件数　4 件 ・貸付件数　2 件

仙北支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
②生活福祉資金貸付事業	年間	低所得者世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等に対し、生活困窮者自立支援事業との連携を図りながら、資金借入の相談や申請手続きなどの支援を行った。 ・相談件数　23 件（内　特例貸付 19 件） ・新規貸付件数 15 件（内　特例貸付 14 件）
(4) 福祉サービス・地域活動等の情報発信		
①広報の発行	年 3 回	「仙北支所だより」を発行し、各種事業のお知らせや報告などを掲載した。 （5 月、9 月、3 月）
②社会福祉大会の開催 ・大仙市社会福祉大会	10 月 16 日	大仙市大曲市民会館で開催した。　参加者 3 名
・秋田県社会福祉大会		新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
(5) 家族介護教室事業・家族介護者交流事業		
①家族介護教室	11 月 10 日	「ストレスに負けない身体づくり」をテーマに、健康運動指導士の黒田恵美子氏に講師を依頼し家族介護教室を開催した。　参加者 10 名
②家族介護者交流会	10 月 7 日	在宅で介護している方を対象に、介護者同士の交流を深めるとともに、心身のリフレッシュを図った。 わらび座（観劇・昼食交流会）　参加者 3 名
(6) 車いす・レクリェーション用具等の貸出	年間	レク用具（2 件）を貸し出しした。
(7) 歳末たすけあい配分事業	12 月	共同募金委員会から歳末たすけあい配分金を受け、65 歳以上の一人暮らし高齢者が安心して新年を迎えられるよう、申請者に対し見舞金を贈呈した。 申請世帯数 42 世帯　336,000 円 65 歳以上の一人暮らし高齢者 194 世帯に対し、小学生が書いたふれあい年賀状を送付した。

仙北支所

事　　業	期　日	事　業　概　要
(8) 紙おむつ援助事業	年間	社協を通して購入した紙おむつの代金を一部援助した。 ・パンツタイプ 167 個 ・ワイドパッド 40 個 ・尿取りパッド 87 個 ・テープ止め 49 個 ・フラット 51 個
(9) 男性料理教室		新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
(10) 介護予防デイサービス	年間	要介護状態になるおそれのある概ね65 歳以上の高齢者に対し、体力向上トレーニングなどを行い、健康保持や増進を図った。 ・実施日数 240 日 ・利用登録者 46 名 ・利用延人員 1,580 名
(11) 自立のデイサロン	年間	介護予防デイサービス事業の利用者に対し、給食・認知症予防のゲームなどを行い介護予防に取り組んだ。 ・実施日数 240 日 ・利用登録者 46 名 ・利用延人員 1,580 名

太田支所

１.「つながろう！」　地域の人の交流を進めます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 地域の交流の場づくり ① ゆいゆい交流会	6月13日	地域で開催したゆいゆい交流会に助成した。 ・北川口集落 29名　夕食交流会
② ふれあいサロン事業	7月29日	男たちのたまり場 太田地域在住の60歳以上男性限定のサロンを開催した。 流しそうめん、懇話会 8名
	11月20日	太田ふれあいサロン 住民交流や引きこもり防止などを目的に、太田全地域住民を対象としたサロンを実施した。 講話、レクリエーション、昼食交流 参加者22名
③ 無料出前講座		職員が持つ知識や技術を地域に還元し、社会福祉協議会を理解して貰うため無料出前講座を実施した。
	7月16日	・３地区合同ふれあいいきいきサロン 社協事業について、ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ 30名
	12月13日	・横沢ふれあいいきいきサロン ちぎり絵・レクリエーション17名
	1月21日	・東今泉ふれあいいきいきサロン レクリエーション18名
④ 高齢者等交流事業		一人暮らし高齢者を対象に交流会を実施した。
		・春季は新型コロナ感染拡大防止のため中止
	10月15日	・大仙市：大曲消防署見学、南部屋敷（四ツ屋）にて昼食交流、イーストモールで買い物 参加者 10名

太田支所

２.「支え合おう！」　力を合わせて共助のまちを目指します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 小地域ネットワーク活動の充実	年　　間	関係機関と連携し、支援の必要な世帯に対し身守りや生活支援のネットワークづくりを進めた。
①福祉実態調査	5月・11月	住民の福祉ニーズを把握するため、民生児童委員協議会の協力を得て年２回の調査活動を実施した。
②気になる世帯訪問	年　　間	春と秋の福祉実態調査をもとに気になる世帯を訪問し、見守りや生活支援を行った。 気になる世帯数79件　　職員訪問件数4件
③福祉関係機関等との連携 ・地域福祉関係機関等連絡会	7月13日	警察署、消防署、民生児童委員、市民サービス課、高齢者包括支援センターが、福祉実態調査の情報を共有し連携の強化を図った。　出席者 9 名
・民生児童委員協議会への出席	年　　間	太田地区民生児童委員協議会定例会に出席し事業等の連絡情報交換を行った。
・地域ケア会議への出席	年８回	高齢者包括支援センター・市民サービス課・健康増進センター・福祉事務所等の関係機関と連携し情報交換や対応を協議した。
・防火診断	年 1 回	秋の火災予防運動に併せ消防署と連携し高齢者世帯の防火診断を実施した。 春は新型コロナ感染拡大防止のため中止 11月4日　5世帯
⑤　福祉員活動の推進	6月23日	福祉員研修会 福祉員数55名、出席者20名 ・社会福祉協議会事業について ・会費の取りまとめについて
⑥ お隣ネット	年　　間	緊急通報システムを設置しているお宅で、利用者や民生委員、協力員と装置の使い方、緊急等の協力体制の確認を行った。　件数 2 件
⑦ ふれあいコール	年　　間	緊急通報システムを設置している高齢者世帯や障害者世帯に週１回のふれあいコールを実施し安否確認を行った。設置者数 34 名 1,407 件

(2) 福祉のまちづくり委員会	6月11日	第１回（出席10名） ・令和元年度太田支所事業報告について ・令和２年度太田支所事業計画及び予算について
	9月8日	第２回（出席13名） ・歳末たすけあい配分について
	1月15日	第３回（出席11名） ・令和2年度太田支所事業実施状況について ・令和3年度太田支所事業について
	3月24日	第４回（出席14名） ・令和3年度太田支所事業計画について ・令和3年度太田支所予算について ・任期満了に伴う太田地域福祉のまちづくり委員の選出について
(3) 町内会長等地域代表者会議	6月26日	自治会数24、出席者23名 ・社会福祉協議会事業について ・ゆいゆい交流会、身守りカードについて
(4) 生活支援体制整備事業 ①くらしサポート協議会活動	7月22日 2月21日	地域住民を主体とした生活支援体制を整備する為、様々な分野の方々が情報交換を行いながら、地域の課題や福祉サービスについて話し合った。 １回目　出席11名 ２回目　出席10名
(5) 結いっこサービス事業	年間	一人暮らし高齢者や近隣に援助を頼める人がいない方に対して、結いっこサポーターが自宅訪問し日常生活の困りごとの援助・支援を行った。 ・利用者1名、利用回数12回 ・結いっこサポーター（登録者）2名
(6) 地域福祉活動推進団体への支援	年間	福祉団体等に対し、地域福祉の向上を図ることを目的に活動費を助成した。 ・太田地域小・中・高5校 ・地域のサロン3団体 ・婦人会3団体 ・老人クラブ連合会
(7) 身守りカードの発行	年間	一人暮らし高齢者の集いや無料出前講座の際に身守りカードの紹介をし、希望者に作成し配布した。 新規3名　所持者数230名

太田支所

３.「ひろげよう！」　福祉の心を育み、ボランティアの輪を広げます		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 市民ボランティア活動の充実	年　間	ボランティアの相談、登録、育成等の推 進、支援を行った。 （登録団体15 団体297 人、個人5 人）
①ボランティアセンターの運営	年　間	ボランティア保険の加入手続きや保険料の助成を行った。 ・ボランティア活動保険加入者 180 名 ・ボランティア行事用保険件数　8 件
②除雪ボランティア「大仙雪まる隊」活動の支援	11 月27 日	・大仙市除雪等出動式　出席者2 名 ・大仙雪まる隊総会　出席者2 名
	12 月25 日	・太田地域連絡会　出席者9 名 ボランティア登録　個人3 名、団体195 名
(2) 児童・生徒のボランティア活動推 進		
① サマーショートボランティア事業		新型コロナ感染拡大防止のため中止
② バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」	9 月23 日 11 月6 日 11 月10 日	バリアフリーについて学ぶことによりハンディキャップのある生活について考え、今後のバリアフリー社会についての意識啓発をはかった。 太田東小学校　4 年生 16 名 太田南小学校　4 年生 22 名 太田北小学校4・5 年生 14 名
③ ゆいゆいきゃっぷ回収事業	6 月1-1 月	ゴミの減 量化とリサイクル意識を持つ機会を設けることを目的に、事業に賛同する太田地域の小中高等学校（ゆいゆいキャップメイト）5 校の協力を得てキャップを回収した。 太田地域 376.1kg
④ 福祉教育担当者連絡会	年2 回	東部地区内の小学校９校、中学校４校、高校の福祉教育担当者が一堂に会し、福祉教育への取組状況など情報交換した。 6 月3 日　7 校参加 2 月26 日 10 校参加

太田支所

４.「受け止めよう！」　相談窓口の連携を強化します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 総合相談援助事業 ①総合相談援助事業		・一般相談（職員対応）52 件
５.「届けよう！」　必要な福祉サービスを提供します		
事　　業	期　日	事　業　概　要
(1) 食の自立支援事業	年　間	単身世帯や高齢者世帯で調理が困難な世帯を対象に、毎週火曜、金曜の夕食を配食し、安否確認を行った。 ・利用者数　16 名 ・配食数　934 食 ・配食ボランティア 2 名
	年　間	太田地域の小学校3 校から配食サービスの弁当の掛け紙の作成の協力をもらった。
(2) 日常生活自立支援事業	年　間	高齢や障害等により、自身での金銭管理等が不安な人の生活援助を目的として、秋田県社会福祉協議会と協働で事業を行った。 ・利用者数　4 名 ・生活支援員 1 名
(3) 資金貸付事業		
①たすけあい資金貸付事業	年　間	・相談件数10 件 ・貸付件数 6 件
②生活福祉資金貸付事業	年　間	・相談件数37 件　（特例相談 11 件） ・貸付件数 9 件　（特例貸付 8 件）
(4) 福祉サービス・地域活動等の情報発信 ① 広報の発行	年3 回	・支所広報「社会福祉おおた」の発行 各種事業の報告や、お知らせなどを掲載した。 （6 月、10 月、3 月）
② 社会福祉大会の開催	10 月26 日	・大仙市大曲市民会館で開催された大仙市社会福祉大会に太田地域から4 名が参加した。 ・新型コロナ感染拡大防止のため、秋田県社会福祉大会は中止

(5) 家族介護教室事業・ 家族介護者交流事業		
① 家族介護教室事業	10月26日	介護者家族や近隣の援助者などを対象に、介護知識の習得のための介護教室を開催した。 ・参加者数 1名 ・内容　お腹の健康について ・講師　横手ヤクルト販売株式会社
②家族介護交流事業	10月26日	在宅の介護者を対象にリフレッシュ交流事業を開催した。 ・参加者数1名 ・内容　グランパレス川端にて昼食、交流をした。
(6) 車いす・レクリエーション用具等の貸出	年間	レク用具（2件）を貸し出した
(7) 歳末たすけあい配分事業	12月	太田地域内の一人暮らし高齢者140名に、規則正しい生活を送るための一助として、『日めくりカレンダー』をお届けした。また、太田地域内の一人暮らし高齢者138世帯に、小中学生が作成した年賀状を送付した。